

# **春日部市教育センター再整備**

## **基本計画**

**令和 7 年 12 月**

**春日部市**

# 基本計画 目次

## 第一章 再整備の背景

1-1 再整備の目的 .....	1
1-2 基本計画の位置付け .....	2
1-3 現状分析	
(1) 計画地概要 .....	3
(2) 建物概要 .....	4
(3) 施設の現況 .....	6
(4) 施設の使用用途と利用状況 .....	12

## 第二章 市民ニーズ

2-1 教育センター再整備に関するアンケート調査	
(1) アンケート調査の概要 .....	17
(2) アンケート調査における主な意見 .....	18
2-2 施設再整備に関するワークショップ	
(1) ワークショップの概要 .....	19
(2) ワークショップの風景 .....	20
(3) ワークショップにおける主な意見・提言 .....	21

## 第三章 再整備の概要

3-1 再整備の考え方	
(1) コンセプト .....	24
(2) 再整備の基本方針 .....	25
(3) 再整備後の名称と機能 .....	26
3-2 各機能の概要と整備の内容 .....	27
3-3 フロア構成とレイアウト	
(1) フロア構成 .....	34
(2) レイアウト .....	35
3-4 春日部市公共施設マネジメント基本計画に基づく施設の統合や複合化・共用化 .....	41
3-5 長寿命化・環境配慮等の改修内容	
(1) 長寿命化の目標 .....	48
(2) 既存建物の劣化度 .....	48
(3) 長寿命化・環境配慮工事項目 .....	52

## 第四章 概算事業費、整備手法の検討及び整備スケジュール

4-1 概算事業費 .....	54
4-2 整備手法の検討 .....	54
4-3 整備スケジュール .....	55

## 資料編

1 アンケート調査結果 .....	56
2 ワークショップ記録 .....	92

# 第一章 再整備の背景

## 1-1 再整備の目的

春日部市教育センター（以下、「本施設」という。）は、学校教育の基盤の上に各人の自発的意思に基づく生涯学習の推進体制整備の一環として位置づけられ、教職員の研修を目的として設置されている施設としてだけではなく、視聴覚センターの機能を活かすことで、教育関係者に加え、市民にとっての生涯学習体系を支える中心施設の役割を担ってきました。また、郷土資料館や教育相談センターが併設され、各施設がそれぞれの特性を発揮しながら、相互の機能や施設の連携を密にし、相乗効果をあげることで、市民の学習活動及び本市の教育の充実と振興を図ってきました。

しかし一方で、人口減少・少子高齢化の進行や社会の変化に伴い、市民のニーズの多様化と教育環境の変化、デジタル技術の高度化などの課題が生じており、本施設においても、このような課題に対応した運営やICTの進展に応じた機器や設備の見直しが求められています。さらにはデジタル技術が進歩し、パソコンやDVDなどの記録媒体が学校や家庭に広く普及したことに加えて、スマートフォンを1人1台持つ時代が訪れ、個人でも映像や音楽媒体を手軽に利用できるようになり、視聴覚センター内の視聴覚機器や設備の利用が大きく減少しているという現状も生じています。

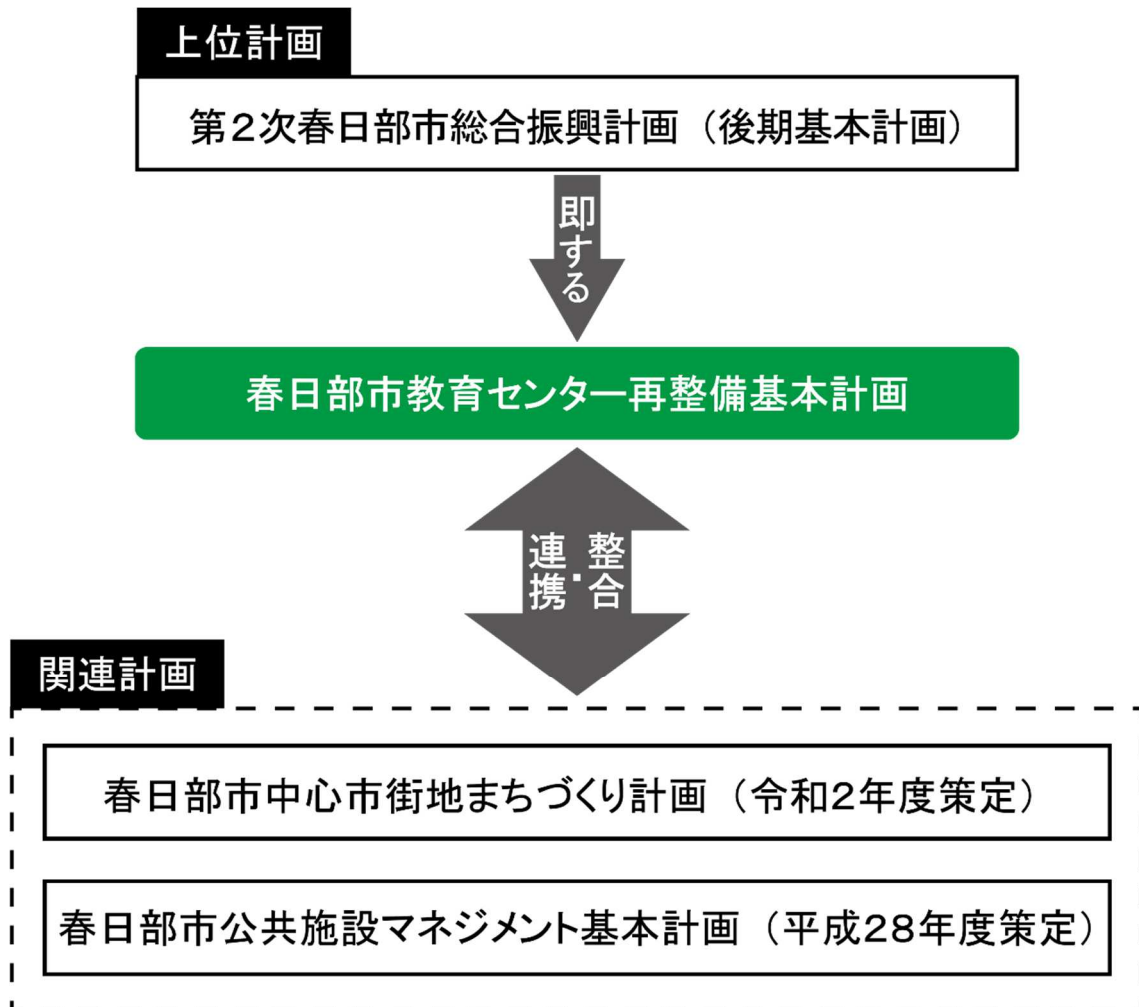
また、建築後35年が経過し、老朽化が進行している本施設は、大規模改修（長寿命化工事）が必要であり、令和6年1月に教育委員会事務局が新庁舎へ移転したため会議室等の施設利用が減少していることを踏まえ、持続可能な次世代のためのまちづくりに向けて施設総量の適正化などを示した「春日部市公共施設マネジメント基本計画」に基づいた公共施設の集約化なども踏まえた検討が必要となっています。

さらには本施設が春日部市中心市街地まちづくり計画の対象範囲に隣接していることから、中心市街地の賑わい創出に寄与する施設としての連携も必要となります。

こうした背景を踏まえ、本施設の再整備では、既存施設である視聴覚センター、郷土資料館、教育相談センターの各機能を見直すとともに、本施設と同様に老朽化が進行し、機能等が重複する周辺公共施設との統合や複合化の可能性や中心市街地の賑わい創出の寄与を検討することで、新たな公共施設にふさわしい機能を付加したリノベーション（長寿命化工事含む）を目的に、「春日部市教育センター再整備基本計画」を策定します。

## I-2 基本計画の位置付け

この再整備計画の考え方は、本市の総合的かつ計画的な行政運営の指針となる「第2次春日部市総合振興計画（後期基本計画）」に基づき、公共施設マネジメントの基本的な考え方となる「春日部市公共施設マネジメント基本計画」及び「春日部市中心市街地まちづくり計画」と整合を図りながら策定します。

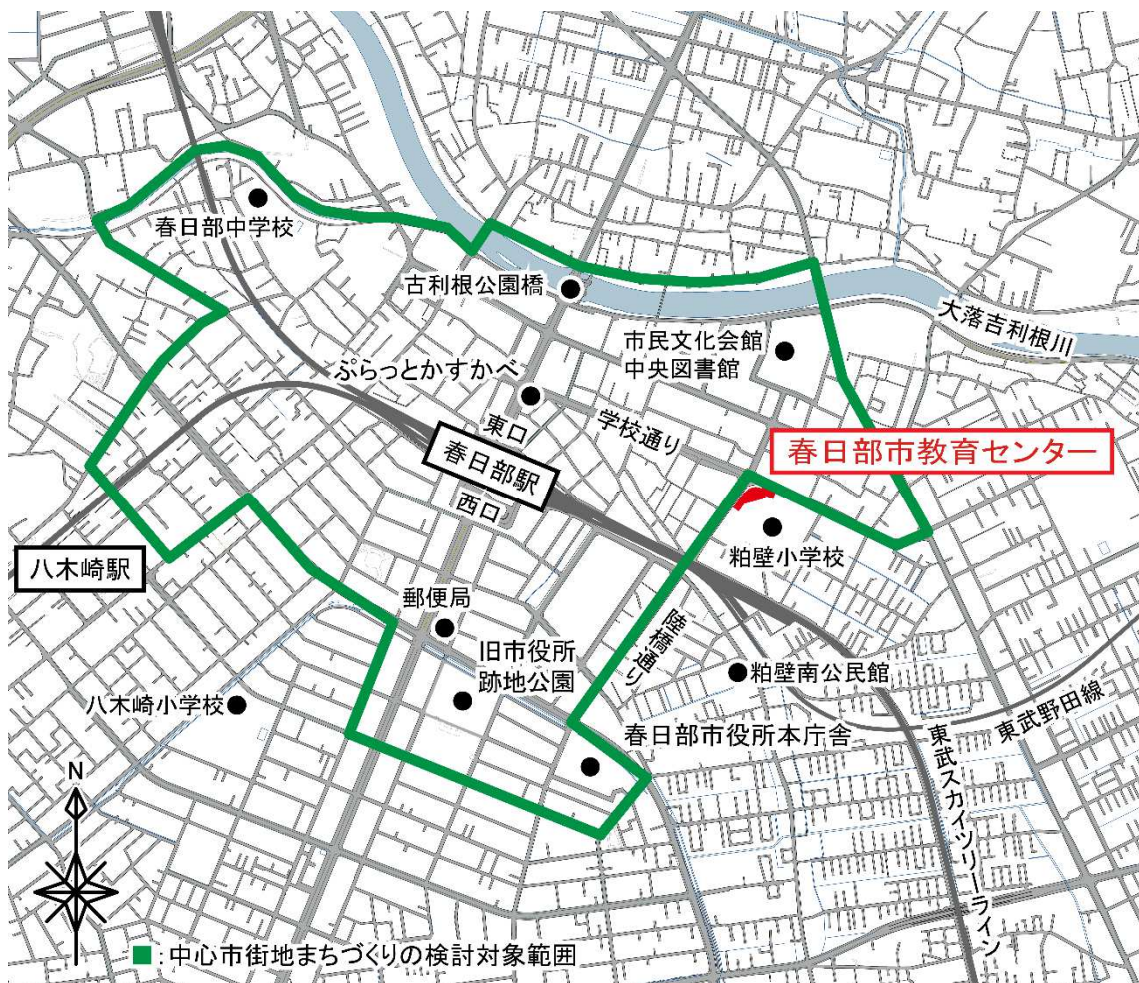


### 1-3 現状分析

#### (1) 計画地概要

計画敷地は、粕壁地区のほぼ中央に位置しており、日光街道の宿場町 粕壁宿として栄え発展してきた地区です。敷地及び周辺は平たんな土地で、角地にあり、敷地の北東側には「学校通り」、北西側には「陸橋通り」の主要な道路に接し、人通りや交通量が多い地域となっています。周辺には消防署、市民文化会館、中央図書館、粕壁南公民館等の公共施設や、粕壁小学校、春日部女子高等学校等の学校施設が近接しています。春日部駅東口から徒歩約 10 分の場所であるため、公共交通機関での交通の便もよい立地にあります。

さらには春日部駅、情報発信館ぷらっとかすかべ、市役所本庁舎、旧市役所跡地公園など徒歩で回遊できるエリア内にあり、第二種住居地域であります。前述の主要 2 道路を挟んだ先は商業地域であり、春日部市中心市街地まちづくり計画の計画範囲でもあります。よって同計画における「にぎわい回遊ゾーン」＋親水・歴史ゾーンに隣接し、周辺施設も含めたにぎわい形成の一助となる可能性をもった場所に位置しています。



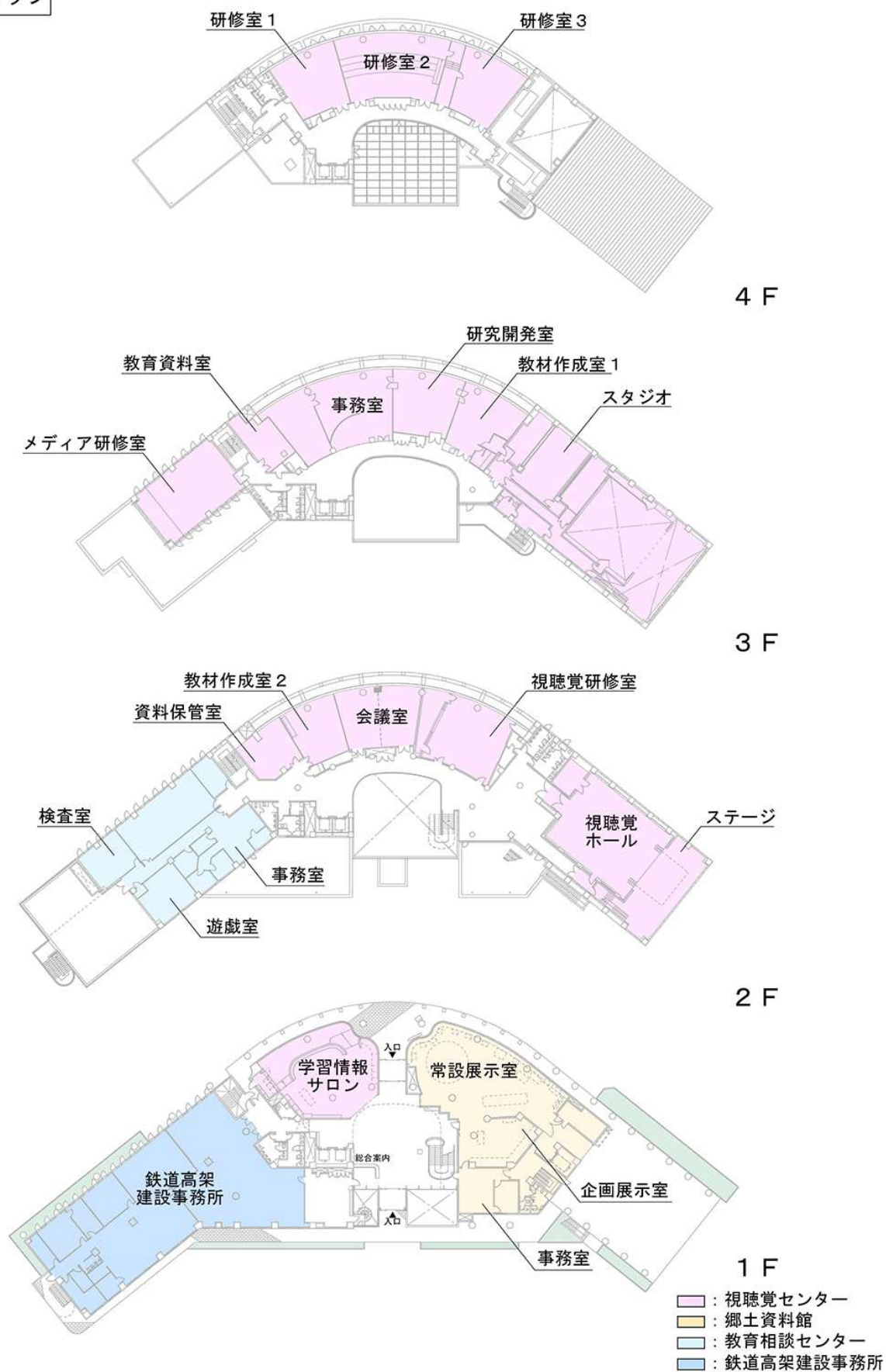
計画敷地周辺概要図

## (2) 建物概要

施設名称	春日部市教育センター
所在地	春日部市粕壁東三丁目2番15号
構造・階数	RC造一部SRC造 地下1階 地上4階
敷地面積	4,379.36 m <sup>2</sup>
建築面積	2,068.20 m <sup>2</sup>
建蔽率	約 47.22% (許容建蔽率 60%)
延べ面積	5,249.723 m <sup>2</sup>
容積率	約 119.87% (許容容積率 200%)
用途地域等	第二種住居地域
建築年	平成元年
構成施設	① 春日部市視聴覚センター 約 2,430 m <sup>2</sup> ② 春日部市郷土資料館 約 837 m <sup>2</sup> ③ 春日部市教育相談センター 約 329 m <sup>2</sup> ④ 鉄道高架建設事務所 約 561 m <sup>2</sup>



フロアマップ



### (3) 施設の現況

#### 春日部市視聴覚センター

##### 設置目的

視聴覚教育を通じ、市民の生活文化と知識教養の向上及び学校教育と社会教育の振興を図ることを目的とします。

##### 基本機能

###### 1. 研修・学習センター

- ・指導者養成事業(教職員・市職員対象)
- ・市民への学習機会の提供

###### 2. 教材センター

- ・視聴覚機器・視聴覚機材の整備、提供事業
- ・視聴覚機器(16ミリ映写機・ビデオ編集機器など)の講習会、利用相談
- ・視聴覚教材の作成および自作教材作成の促進

###### 3. 情報・研修センター

- ・生涯学習に関する情報の収集及び提供
- ・市民及び児童生徒の自由な展示発表の場の提供
- ・教育委員会ブログの管理および運用
- ・調査研究の活動

##### 休所日

- ・月曜日、祝日
- ・年末年始(12月29日～1月3日)

##### 利用時間※

- ・午前(午前9時～正午)
- ・午後(午後1時～午後5時)
- ・夜間(午後5時30分～午後10時) ※条例改正(令和6年4月施行)
- ・全日(午前9時～午後10時) 利用時間に夜間を追加

利用時間：午後5時30分～午後10時  
対象施設：視聴覚ホール、視聴覚研修室  
研修室1～3

## 貸出可能施設

### 視聴覚ホール(2 階)

定 員：机使用時 120 人

椅子のみ 200 人

面 積：約 211 m<sup>2</sup> (ステージ 64.5 m<sup>2</sup>)

設備等：マイク、ステージ、演台、スクリーン

16 ミリ映写機、照明、音響装置、無線 LAN

用 途：各種講演会、会議、研修会、展覧会等



### 視聴覚研修室(2 階)

定 員：50 人

面 積：約 101 m<sup>2</sup>

設備等：マイク、A V 卓、ホワイトボード

スクリーン、電動暗幕、無線 LAN

用 途：各種機器を使用した学習活動、会議等



### 教材作成室 I (3 階)

定 員：20 人

面 積：約 71 m<sup>2</sup>

設備等：アナウンスルーム、スクリーン

用 途：視聴覚教材作成、声の広報紙(視覚障害者)



### 研修室 I (4 階)

定 員：45 人

面 積：約 77 m<sup>2</sup>

設備等：マイク、レクチャー卓、暗幕

ホワイトボード、スクリーン

無線 LAN

用 途：研修会、会議等



### 研修室 2 (4 階)

定 員：固定机のみ 80 人

机追加時 110 人

面 積：約 132 m<sup>2</sup>

設備等：マイク、A V 卓、暗幕、ホワイトボード  
スクリーン、モニター 2 台、無線 LAN

用 途：研修会、会議等



### 研修室 3 (4 階)

定 員：45 人

面 積：約 78 m<sup>2</sup>

設備等：マイク、レクチャー卓、暗幕  
ホワイトボード、スクリーン、無線 LAN

用 途：研修会、会議等



### 主な貸出機器

- ・ プロジェクター、スクリーン
- ・ DVDプレーヤー、ブルーレイプレーヤー
- ・ ワイヤレスアンプ
- ・ カセットテープレコーダー、VHSビデオデッキ
- ・ スライド映写機、16 ミリ映写機、OHP

## 春日部市郷土資料館

### 設置目的

郷土についての歴史、考古及び民俗に関する資料等の収集、保存、調査及び研究を行うとともに、これらの活用を図り、市民の郷土愛と文化の向上に寄与することを目的とします。

### 基本方針

- ①大宮台地と下総台地、中川低地を基盤として育まれた地域の風土や歴史を学ぶことのできる郷土資料館とする。
- ②春日部市の歴史の変遷や生活文化に関するあらゆる資料（歴史、民俗、考古、美術、建築、芸能等）を収集・保存し、調査・研究し、展示や体験学習等による教育普及を図る。

- ③地域社会における生涯学習の場とするため、全市民が参加できるような、開かれた資料館とする。
- ④学校教育との関わりを重視し、児童生徒の郷土の学習に貢献する。
- ⑤近隣地域の関連施設とのネットワーク化を図り、広く郷土の文化遺産に関する情報センターとしての役割を果たす。

## 基本機能

1. 資料の収集、整理及び保存
2. 資料の調査及び研究
3. 資料の展示及び利用
4. 資料についての啓発普及

## 休館日

- ・月曜日、祝日
- ・年末年始(12月29日～1月3日)

## 利用時間

- ・午前9時～午後4時45分

## 施設

### 常設展示室(1階)

面積：約208㎡

春日部の歴史・文化を常設で紹介

主な展示品：縄文時代 竪穴式住居推定模型  
江戸時代 粕壁宿推定模型



### 企画展示室(1階)

面積：約70㎡

企画展で博物館資料を展示

設備：大型固定ケース2面



### 燻蒸室(1階)

面積：約20㎡

資料保存のため殺虫・殺卵・殺菌処理を実施(1㎡まで)

機器等：SK式減圧減菌装置(燻蒸器)

### 資料収蔵庫・特別収蔵庫(地階)

面積：約 149 m<sup>2</sup>・約 46 m<sup>2</sup>

温湿度管理により指定文化財を含む郷土資料を保管

### その他の施設

(1 階) 事務室(約 37 m<sup>2</sup>)、学芸研究室(約 16 m<sup>2</sup>)

(地階) 整理作業室(約 67 m<sup>2</sup>)

## 春日部市教育相談センター(本館)

### 設置目的

教育相談、これに関する調査研究及び研修、不登校児童生徒への指導及び相談等を行うことを目的とします。

### 基本方針

家庭における養育や学校教育の充実を図るための相談活動、こどもたちの心のケアや不登校の解決を図るための相談活動及び具体的な自立支援等をとおして、子育ての支援や子供たちの健全な成長と自立に資する。

### 業務

- 1 教育相談活動に関すること
- 2 教育相談についての調査研究及び研修に関すること
- 3 教育相談についての広報活動に関すること
- 4 その他設置目的を達成するために必要なこと

### 休所日

- ・月曜日、祝日
- ・年末年始(12月29日～1月3日)

### 相談時間

- ・火曜日から金曜日 午前9時～午後7時
- ・土曜日・日曜日 午前9時～午後5時

## 施設

### 検査室

面積：約 40.80 m<sup>2</sup>

主な利用内容：個別の発達検査、面談相談、  
研修会



### 相談室Ⅰ

面積：約 10.24 m<sup>2</sup>

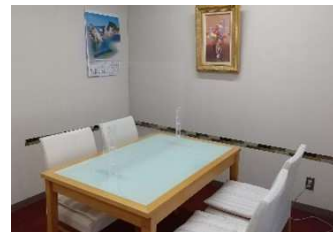
主な利用内容：面談相談



### 相談室2

面積：約 10.24 m<sup>2</sup>

主な利用内容：面談相談



### 遊戯室(プレールーム)

面積：約 46.47 m<sup>2</sup>

主な利用内容：就学相談、ステップ教室  
(登校支援指導教室)



### 相談室3

面積：約 10.24 m<sup>2</sup>

主な利用内容：電話相談  
資料保管、研究分析



### 電話相談室

面積：約 6 m<sup>2</sup>

主な利用内容：電話相談



### その他の施設

受付・事務室 面積：約 42.79 m<sup>2</sup>

物入(倉庫) 面積：約 6.72 m<sup>2</sup>

#### (4) 施設の使用用途と利用状況

##### 春日部市視聴覚センター

##### 各室の面積・用途

開設年月日 平成2年4月

階	室名	面積(m <sup>2</sup> )	用途
1	学習情報サロン	約117	書籍、刊行誌等の閲覧コーナー ミーティングコーナー
2	視聴覚ホール	約184 ステージ 約100	各種講演会、会議、研修会、展覧会等
	視聴覚研修室	約101	各種機器を使用した学習活動、会議等
	会議室1・2	約95	会議、研修会等
	教材作成室2	約62	資料作成のための印刷、製本、裁断等
	マイギャラリー	約123	各種展示等
	資料保管室	約47	倉庫
3	事務室	約108	視聴覚センター事務室
	貸出保管室	約57	貸出し用教材、機材の保管室
	スタジオ	約68	撮影、演習等
	教材作成室1	約71	視覚教材作成、声の広報紙（視覚障害者）
	メディア研修室	約122	パソコン等のメディア研修
4	研修室1	約77	研修会、会議等
	研修室2	約132	研修会、会議等
	研修室3	約78	研修会、会議等

※   は、有料貸出しをしている部屋です。

## 各施設の利用率【昼間：午前9時～午後5時 ・ 夜間：午後9時まで】

(単位：%)

施設名	令和 2 年度		令和 3 年度		令和 4 年度		令和 5 年度		令和 6 年度	
	昼間	夜間含	昼間	夜間含	昼間	夜間含	昼間	夜間含	昼間	夜間含
視 聴 覚 ホ ー ル	39.10	41.67	53.66	55.37	56.12	57.74	49.65	52.15	35.42	27.31
視 聴 覚 ホ ー ル 控 室	0.17	0.17	5.23	5.23	2.97	2.97	2.43	2.43	1.39	0.93
視 聴 覚 研 修 室	52.42	56.53	45.99	47.10	52.62	53.36	48.26	49.49	35.94	26.50
教材作成室 1	56.92	65.11	49.13	57.12	74.65	80.48	23.96	23.96	19.62	13.08
研修室 1	48.96	52.12	56.10	56.55	62.76	63.28	55.96	56.43	44.44	31.13
研修室 2	34.43	40.91	30.14	30.98	32.17	33.22	24.48	26.64	20.31	16.90
研修室 3	44.81	48.87	47.39	47.57	51.57	51.83	40.97	41.07	36.81	25.35
会議室 1・2	68.86	76.11	78.75	84.26	63.99	71.74	26.91	27.79	19.97	14.81
メディア研修室	30.10	31.52	35.89	36.88	28.85	29.46	26.74	28.47	23.78	18.29
計	46.95	52.57	50.28	53.95	53.21	61.60	37.41	38.61	29.71	21.79

※スタジオは TV 番組制作体験などでの限定した利用

施設名	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度
スタジオ	7. 2 7	9. 7 6	9. 7 9	7. 9 9	9. 0 3

## 視聴覚センター運営事業利用状況

NO.	項目	内容	利用状況 (令和 6 年度)
1	16 ミリ映写機簡易技術講習会	16 ミリ映写機の使い方、体験	3 名 (計 1 回)
2	市民映像 セミナー	・ビデオ撮影入門 ・ビデオ編集入門 など	5 1 名 (各回 2 ～ 1 9 名)
3	市民パソコン セミナー	・基本操作 PC 入門 ・インターネット入門、活用など	3 0 8 名 (各回 2 ～ 2 0 名)
4	小学生 TV 番組制作 体験	・市内小学 5 年生を対象とした TV 番組制作体験とメディアリ テラシーの学習	7 2 6 名 (1 0 学校、2 4 ク ラス)

NO.	項目	内容	利用状況 (令和 6 年度)
5	親子で楽しむ映画会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 小学校の国語に掲載されている作品を上映</li> <li>・ 小学校低学年が対象</li> </ul>	64名 (計1回)
6	走らせようプログラミングミニカー	ロボットミニカーをパソコンでプログラミングして、コース上を走らせる。	41名 (計3回) 高学年10名
7	春日部市ビデオフェスティバル	自作教材の発表の機会を提供するもの。	10名
8	パソコン体験・視聴コーナー	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ パソコン体験、インターネット閲覧</li> <li>・ 視聴覚ライブラリー (DVD、VHS) の視聴</li> </ul>	22名
9	視聴覚ライブラリー	保有数 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ DVD 124本</li> <li>・ VHS 2, 107本</li> <li>・ 16ミリフィルム 376本</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ DVD 57件</li> <li>・ VHS 10件</li> <li>・ 16ミリフィルム 8件</li> </ul>
10	情報学習サロン	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 生涯学習や行政情報に関する情報発信の場</li> <li>・ 打合せや学習スペースとして利用可能</li> <li>・ 無料 Wi-Fi が利用可能</li> </ul>	2, 358名
11	ミニギャラリー	市民の自由な展示発表の場	3件 延べ32日間
12	マイギャラリー	市内小・中学生の作品展示	3校
13	教職員対象研修	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 教職員研修会</li> <li>・ 指導課主催の研修</li> </ul>	116名
14	学校ホームページ作成等の ICT 支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 学校 HP の対応</li> <li>・ 学習者用端末の対応</li> </ul>	適宜

## 春日部市郷土資料館

### 各室の面積・用途

開設年月日 平成 2 年 7 月開館

階	室名	面積(㎡)	用途
1	常設展示室	約 2 0 8	縄文時代中期（約 4800 年前）の住居模型 江戸時代粕壁宿推定模型（1/200）など
	企画展示室	約 7 0	展示替（年 2 回） 小学校地域学習展（年 1 回）を開催
	事 務 室	約 5 3	事務（旧文化財課事務室）
	展示準備室	約 3 7	展示準備室、資料調査（旧事務室）
	学芸研究室	約 1 6	受贈図書、備品図書、保存文書を保管 フィルム保管庫 2 台（備品）
	燻 蒸 室	約 2 0	資料の殺虫、殺卵・殺菌用燻蒸器（SK 式減圧減菌装置） 1 台（備品）を設置
地下	整理作業室	約 6 7	主に文化財担当が、発掘出土品の整理や市史編さんのために使用、マイクロフィルムリーダープリンター 1 台（備品）を設置
	資料収蔵庫	約 1 5 0	民具・古文書等寄贈・寄託品を収蔵
	特別収蔵庫	約 4 7	特に貴重な資料、寄託資料、傷みやすい資料を収蔵

### 入館者数の推移

	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度
入館者数（人）	3, 1 2 5	5, 7 2 1	7, 7 9 9
利用者数（人）※1	4, 3 1 8	6, 8 4 5	1 0, 5 0 4
資料館開館日数（日）	1 8 0	2 8 7	2 8 7
1 日平均（人）	1 7	2 0	2 7
開館以来の累計（人）	2 8 6, 0 3 9	2 9 1, 7 6 0	2 9 9, 5 5 9
	令和 5 年度	令和 6 年度	
入館者数（人）	1 4, 7 6 1	2 8, 0 9 6	
利用者数（人）※1	1 7, 4 0 6	3 1, 4 1 5	
資料館開館日数（日）	2 8 8	2 8 8	
1 日平均（人）	5 1	9 7. 6	
開館以来の累計（人）	3 1 4, 3 2 0	3 4 2, 4 1 6	

※1：来館者数+主催講座・出前講座・出張授業の参加者数

## 春日部市教育相談センター

### 各室の面積・用途

開設年月日 平成 2 年 4 月

階	室名	面積(m <sup>2</sup> )	用途
2	相 談 室 1	約 1 0	面談相談
	相 談 室 2	約 1 0	面談相談
	電 話 相 談 室	約 6	電話相談
	研 究 室	約 1 0	電話相談、遊戯室行動観察、資料の保管
	遊 戯 室 ( プ レ ー 室 )	約 4 6	就学相談（幼児）、児童・幼児行動観察 登校支援指導教室
	検 査 室	約 4 0	心理検査、面談相談、登校支援指導教室 会議、研修会
	倉 庫	約 6	資料・用具の保管/職員ロッカー
	執 務 室	約 4 2	電話相談、事務、面談や検査の記録 調査・統計、資料保管

### 年間利用者数の推移

	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度
年間利用者数（人）	2, 1 8 4	2, 0 7 2	2, 8 0 3
相談件数（件）	3 9 1	3 9 1	4 0 9
相談回数（回）	1, 6 6 2	1, 5 4 7	2, 2 1 6
	令和 5 年度	令和 6 年度	
年間利用者数（人）	2, 7 5 2	2, 4 8 8	
相談件数（件）	4 0 2	4 4 9	
相談回数（回）	2, 1 3 8	1, 9 8 5	

## 第二章 市民ニーズ

### 2-1 教育センター再整備に関するアンケート調査

#### (1) アンケート調査の概要

##### 【目的】

市では、持続可能な次世代のためのまちづくりに向けて施設総量の適正化などを示した「春日部市公共施設マネジメント基本計画」に基づき、公共施設の集約化なども踏まえながら、次の点から教育センター再整備の検討を進めています。

- 教育センターは、建築後35年が経過して老朽化が進んでいるため、大規模改修（長寿命化）が必要となること。
- 視聴覚センターは、市民ニーズの多様化、デジタル技術の高度化などの社会の変化に応じた機器や設備の見直しが必要なこと。
- 教育委員会事務局が令和6年1月に新庁舎へ移転したこと。

今回のアンケートは、小学・中学・高校生、教育センターや近隣公共施設の利用者等から、再整備する施設にどのような機能（部屋、設備など）があれば良いかについて広く意見を募り、「再整備後の施設整備の素案」を作成するために実施しました。

##### 【実施時期】

令和6年6月26日（水）から7月17日（水）まで（3週間）

##### 【対象者】（回答者数 合計 942 人）

##### ・小学生（43 人）

粕壁小学校（5年生）

##### ・中学生（191 人）

春日部中学校（2年生）

##### ・高校生（333 人）

- ① 春日部女子高校（2年生） ② 春日部東高校（2年生）

##### ・教育センターの利用者（125 人）

- ① 視聴覚センター ② 郷土資料館

##### ・近隣自治会（※1）関係者（15 人）

##### ・近隣施設（※2）利用者（235 人）

(※1) アンケート依頼自治会（正副会長のみ）：

- ① 粕壁地区自治会連合会（立沼町会） ② 上町町内会 ③ 仲町町内会
- ④ 本町地区会 ⑤ 三枚橋町内会 ⑥ 一宮町町会 ⑦ 東町町会
- ⑧ 川久保自治会 ⑨ 大砂町内会 ⑩ 内谷町会 ⑪ 内出町会
- ⑫ 春日町町内会 ⑬ 旭町町内会 ⑭ 富士見町会 ⑮ 元町町会

(※2) アンケート依頼施設：

- ① 市民文化会館 ② 粕壁南公民館
- ③ 市民活動センター「ぽぽら春日部」
- ④ 春日部第2児童センター「グーかすかべ」
- ⑤ 春日部市総合福祉センター「あしすと春日部」

## (2) アンケート調査における主な意見

### 小学生・中学生

- ・お友達とおしゃべりやゲームなど自由に使える場所があるとよい。
- ・勉強（宿題）ができる場所があるとよい。
- ・お昼ごはん（お弁当）やおやつを食べられる場所があるとよい。
- ・靴を脱いでくつろぎながら遊びたい。
- ・ダンスの練習場所では、鏡で体全体を見ながら踊りたい。
- ・楽器や歌の練習をしたい。

### 高校生・教育センター利用者・近隣公共施設利用者・近隣自治会

- ・中高生の学習スペースがあるとよい。
- ・自由に休憩ができる飲食可能なオープンスペースがあるとよい。
- ・こどもの居場所があるとよい。
- ・大人数での講義やセミナーを実施できる講堂（現在の視聴覚ホール）があるとよい。
- ・会議室（30人程度）があるとよい。
- ・防音室（スタジオ・音楽室等）があるとよい。
- ・トイレを洋便器化するなど、バリアフリー化を考えほしい。
- ・高齢者が利用しやすい環境の維持を考慮してほしい。
- ・幼児向け施設は充実しているが、中高生向け施設が不十分。
- ・公共施設が老朽化している、または、利用率が低い場合、ほかの公共施設に機能・役割を移転した方がよい。

## 2-2 施設再整備に関するワークショップ

### (1) ワークショップの概要

#### 【目的】

本ワークショップは、小・中・高校生、施設の利用者、地域関係者に参加していただき、教育センター再整備の「アンケート調査」を基に作成する「再整備後の施設整備の素案」に対して、必要な機能（部屋、設備など）について、より具体的にご意見をいただくために実施しました。

#### 【実施時期】

全 2 回実施

1 回目 令和 6 年 8 月 4 日（日）

2 回目 令和 6 年 8 月 18 日（日）

#### 【対象者】（合計 24 名）

##### ・小学生（2名）

粕壁小学校（5 年生） 2 名

##### ・中学生（2名）

春日部中学校（2 年生） 2 名

##### ・高校生（4 名）

① 春日部女子高校（1 年生） ② 春日部東高校（2 年生） 各 2 名

##### ・利用団体（4 名）

① 視聴覚センター 利用者 2 名 ② 粕壁南公民館利用者 2 名

##### ・地域自治会 12 町会（12 名（各自治会 1 名））

① 粕壁地区自治会連合会（立沼町会） ② 上町町内会 ③ 仲町町内会  
④ 本町地区会 ⑤ 三枚橋町内会 ⑥ 一宮町町会 ⑦ 東町町会  
⑧ 川久保自治会 ⑨ 大砂町内会 ⑩ 内出町会 ⑪ 富士見町会  
⑫ 元町町会

## 【グループ分け】

5つのグループに分かれ、各グループにファシリテーターとして設計事務所員が2～3名入りました。

Aグループ(4人+ファシリテーター)	Bグループ(4人+ファシリテーター)
粕壁小学校(5年生) 粕壁小学校(5年生) 春日部中学校(2年生) 春日部中学校(2年生) ファシリテーター	春日部女子高校(1年生) 春日部女子高校(1年生) 春日部東高校(2年生) 春日部東高校(2年生) ファシリテーター
Cグループ(4人+ファシリテーター)	Dグループ(7人+ファシリテーター)
視聴覚センター利用者 視聴覚センター利用者 粕壁南公民館利用者 粕壁南公民館利用者 ファシリテーター	粕壁地区自治会連合会(立沼町会) 上町町内会、仲町町内会、本町地区会、 三枚橋町内会、一宮町町会、東町町会 ファシリテーター
Eグループ(5人+ファシリテーター)	
川久保自治会、大砂町内会、内出町会、 富士見町会、元町町会 ファシリテーター	

## (2) ワークショップの風景



8月4日グループワークショップの様子



8月4日グループ発表の様子



8月18日グループワークショップの様子



8月18日グループ発表の様子

### (3) ワークショップにおける主な意見・提言

#### Aグループ(小学生・中学生)

##### ●こんな部屋・場所があるとよい、間取り案について

- ・楽器を置いたり、友達とおしゃべりしたりできる賑やかな交流スペースがほしい。
- ・軽食や飲み物などを買って、食べられる場所があるとよい。
- ・昔のおもちゃを置いて、地域のお年寄りに作り方を教えてもらいながら一緒に工作できる場所がほしい。
- ・静かな学習室がほしい。
- ・友達とお話ししながら勉強できる場所もほしい。
- ・ダンスができる防音室がほしい。
- ・屋外で遊べる場所がほしい。
- ・遊び広場は素足で遊べるところもあってよいと思う。
- ・会議室はあまり使わないので、小さい部屋にすると使いやすい。

##### ●その他

- ・トイレは洋式にかえてほしい。
- ・外壁や郷土資料館のガラスの範囲を広げて外の人からより見えやすくする。
- ・外観のデザインも変えられるなら、もっと親しみやすいほうが良いと思う。
- ・粕壁小が近く、校長先生がけん玉の授業をしているので、交流スペースで授業したらよい。

#### Bグループ(高校生)

##### ●こんな部屋・場所があるとよい、間取り案について

- ・気軽におしゃべりできるスペースが欲しい。
- ・集中して学習できる個別学習スペースが欲しい
- ・音を出してもよい学習・休憩スペースが欲しい。(大人のスペースは別で)
- ・ダンスや音楽、軽運動など自由に使えるフリースペースがほしい。
- ・スタジオは合唱・楽器に使用用途を振り切り、ダンスは多目的室で行うように分けた方がよい。
- ・中高生スペースを作るのならオシャレな雰囲気にしてほしい。
- ・学習室の壁はガラスパーティションなどが良く、閉鎖的な空間でない方がよい。
- ・中高生スペースには自販機・水廻りスペースがあると嬉しい。
- ・学生は荷物が多く、学習室はゆったりした通路幅、個人スペースが欲しい。

##### ●その他

- ・1階は暗くて入りづらいイメージがある。
- ・トイレの中に荷物が置ける棚、場所がほしい。
- ・予約なしで利用できるようにしてほしい。
- ・家具や床の色などカジュアルで温かみのある色だとよい。

#### Cグループ(視聴覚センター・粕壁南公民館利用者)

##### ●こんな部屋・場所があるとよい、間取り案について

- ・子どもから大人まで、多世代が一緒に使える魅力ある施設になるとよい。
- ・スタジオは複数で十分な広さが欲しい。30 人程で合唱の練習に利用したい。
- ・カフェ風の調理室であればほしい。
- ・用途が会議だけとならないような多目的室を希望。
- ・2階の屋上スペースをみどり豊かなテラスとし、だれでも自由に利用できる「外部の居場所」とすることはよい。みどり多く魅力的な建物としたい。
- ・近隣施設の中高生の居場所はどこも混んでいるので、中高生の居場所を設けるのはよい。
- ・和室は利用率が低い。ただ、お茶や踊りで利用されるので、公共施設としては必要かとも思う。
- ・1 階の交流スペースは、幼児から高齢者まで全ての世代が利用できるよう工夫してほしい。
- ・ホールに近いエリアに音が出せる多目的室エリアを近接させ、ホールと遠い場所は、静かな会議室エリアとすることでメリハリがつくのでは。

##### ●その他

- ・郷土資料館のスペースを拡充してほしい。
- ・1 階は入りづらく、暗いイメージ。空調や照明など工夫して明るいイメージに。
- ・きちんと利用できる wi-fi 環境を整えてほしい。

#### Dグループ(地域自治会 I)

##### ●こんな部屋・場所があるとよい、間取り案について

- ・ホールは同窓会など飲食を伴う集会で使用できるとよい。その他、防災訓練など多目的な利用もできるとよい。
- ・町会の PR 展示コーナーがあるとよい。
- ・事例写真のようないろいろな使い方ができる調理室ならあってもよい。
- ・会議室は机と多目的に使えるよう、机や椅子の収納場所が近くにあるとよい。
- ・コピー機、印刷機スペースがあるとよい。
- ・将来どんな変化にも対応できるようにフリースペースを多くとっておくとよいのでは。

##### ●その他

- ・建物が閉鎖的で入りづらい。郷土資料館も入口がわかりづらい。
- ・郷土資料館を拡充して、博物館にした方がよい。
- ・教育センターという名前は変えた方がよい。
- ・エントランスホールのガラス屋根が、夏は暑く、冬は寒い。
- ・トイレを洋式に変えてほしい。

## Eグループ（地域自治会2）

### ●こんな部屋・場所があるとよい、間取り案について

- ・高齢者が家から出るきっかけとなる場ができるとよい。気軽に過ごすことができ、コーヒーが飲めたりするとよい。
- ・気軽に立ち寄り、打合せができる会議室やオープンスペースがあるとよい。
- ・ダンスができるような防音室はあってよさそう。
- ・子どもの勉強スペースがあった方がよい。
- ・親子3世代交流ができるようなイベントスペース。
- ・2階にもお茶が飲めるようなスペースがあると良い。
- ・屋上のテラス利用や緑化は良いと思う。

### ●その他

- ・既存の郷土資料館は狭いと思う。スペースを広げられないか。
- ・市民が利用できる施設になったことが分かる外観やデザインが必要。
- ・大人と子どものスペースは場所によっては分けた方がよい。
- ・1階はエントランスなので、にぎやかさがあると良い。
- ・空調の効きが良くないので改善してほしい。

## 第三章 再整備の概要

### 3-1 再整備の考え方

#### (1) コンセプト

### 出会いと交流でつながる「みんなの居場所」

～こどもから大人まで誰もが集える交流の場～

こどもから大人まで多世代の方々、施設利用者や地域の方々、市を訪れるインバウンドを含めた来訪者等の方々が気軽に立ち寄り、出会いと交流を通じて、遊びや学び、市民活動、情報交換等が可能な交流機能を持った施設とします。

また、交流機能を軸に、郷土資料館の歴史文化機能、教育相談センターの教育相談機能に、新たに観光機能を加えた 4 つの機能を併せ持つ複合交流施設として整備を図っていきます。

さらに、各機能をつなぐボランティアなどに取り組む個人活動を支援することで、施設利用者と来訪者の交流により、さらなる賑わいを生み出すことを目的とします。



## **(2) 再整備の基本方針**

### **① 誰もが気軽に訪れやすい交流の場**

多世代による相互交流や市民活動、情報発信の場として機能充実を図るため、誰もが気軽に訪れ、自由に使えるスペースを整備します。また、市民ニーズを踏まえ、講習会やサークル活動などが行える諸室を整備し、あわせて、春日部市の歴史や魅力を体感・体験できる場を整備します。

### **② こどもたちの居場所の創出**

多世代が気軽に利用できるまちのラウンジ等の交流スペースや中学生や高校生の学習室を設置するなど、こどもたちが日常的に安心して過ごせる安全な居場所として、また、多様な活動、交流の場として整備します。

### **③ 誰にでもやさしいユニバーサルデザインの施設**

障がいの有無、年齢、性別等に関わらず、多様な人々が利用しやすい施設を目指し、こどもトイレ、授乳室、バリアフリートイレ等、トイレの充実を図ります。また誰もが利用しやすいよう、わかりやすいサイン計画にも配慮します。

### **④ 利用者の安心安全を守る施設**

ガラスや天井材などの二次部材の耐震性に配慮します。主要動線は段差解消や防滑性のある床材など、安心安全に利用できるよう配慮します。ITV カメラの設置や見通しの良いつくりにより、利用者の安全に配慮します。腰壁の高さが不足している外部に面した窓には、落下防止対策を施します。シャッターや特に子どもが使用する部屋の扉には挟まれ防止などの安全対策を実施します。

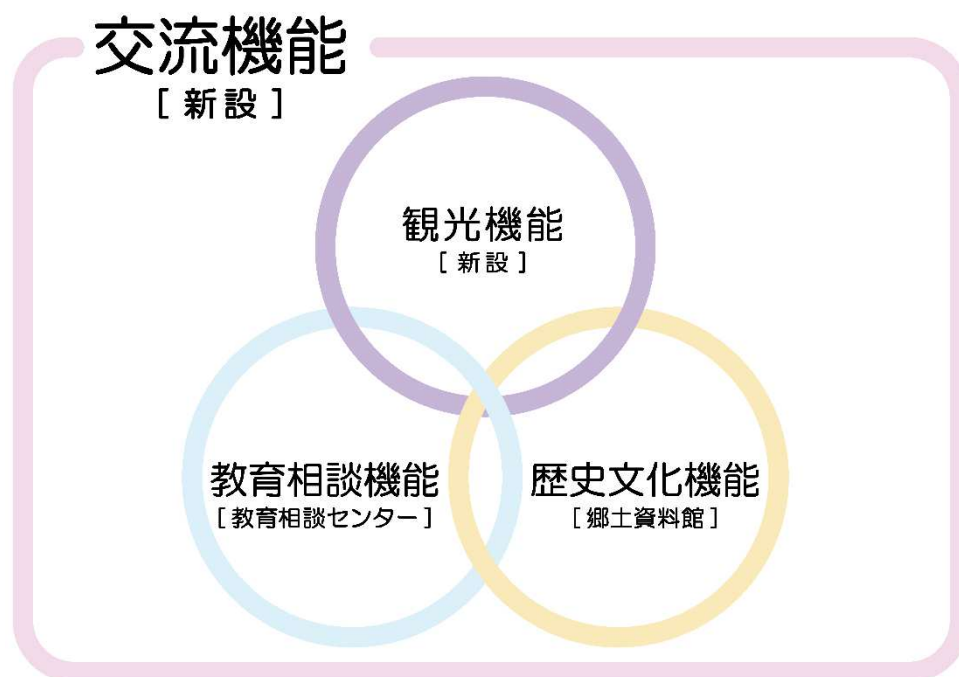
### **⑤ 快適で環境にやさしいサステナブル施設**

個別空調方式への改修、照明のLED化など、環境負荷の低減に配慮した建物とします。空調設備等の改修により、利用者にとってこれまで以上に快適に過ごすことができる室内環境を整備します。

### (3) 再整備後の名称と機能

**名称** (仮称)かすかべひがし交流センター

**機能** 「交流機能」を軸に、「観光機能」、「歴史文化機能」、「教育相談機能」の4つの機能を併せ持った複合交流施設とします。



各機能がそれぞれの機能を活かしながら連携することで、相乗効果によりさらに大きな交流を創出し賑わう施設とすることを目指します。

例えば、外国人観光客を通訳ボランティアが郷土資料館を案内し、郷土資料館の利用者と互いの文化について話すことや、外国語に興味を持つこども達に生きた外国語に触れ合わせることで交流の創出が期待されます。

#### 視聴覚センター機能について

視聴覚センターについては設置後35年が経過し、保有する視聴覚機器が老朽化していること、およびインターネット環境、通信機器の飛躍的発展と機器のパーソナル化など社会情勢の変化による市民ニーズが低下していることなどにより、当初の「視聴覚教育を通じ、市民の生活文化と知識教養の向上及び学校教育と社会教育の振興を図る」という役割を終えたことから廃止します。

## 3-2 各機能の概要と整備の内容

### 交流機能

#### 【概要】

こどもから大人まで多世代の方々が気軽に立ち寄り、相互交流や市民活動、情報発信の場として機能充実を図ります。そのために、誰もが自由に使える場を整備するとともに市民ニーズを踏まえた講習会やサークル活動などが行える諸室を整備します。

また、ボランティアなど個人で活動する方やこれから活動を始めてみたい方を支援することで交流機能を促進します。さらに、各個人の活動が交流を生み出し、施設利用者同士や施設利用者と来訪者との交流となり、それぞれの交流がさらに大きな交流となって賑わいを創出することを目指します。

#### 【主な機能】

- ・ ニーズに応じた施設の整備と貸出
- ・ 各種情報発信
- ・ 活動する個人の支援
- ・ オープンスペースの活用

#### 【想定される諸室等】

- みんなの居場所 ○まちのラウンジ ○ホール ○多目的室
- 和室 ○調理・実習室 ○ユーティリティスペース ○展示スペース
- スタジオ ○学習室 ○事務室 ○倉庫

#### 【想定される面積】

1 階：約 432 m<sup>2</sup>、2 階：約 965 m<sup>2</sup>、3 階：約 419 m<sup>2</sup>

#### 【必要な設備】

音響、照明、通信（Free Wi-Fi）

#### 【整備の内容】

##### ○みんなの居場所

- ・ 多世代のだれもが気軽に立ち寄りくつろげる空間づくりとします。
- ・ 内装の一部には木質建材を検討し、温かく、明るいインテリアとします。
- ・ 椅子、テーブルを配置し、人々の交流が活発になるようにします。
- ・ 貸室の受付を行えるカウンターを配置します。
- ・ 行政情報コーナーを設置します。

##### ○まちのラウンジ

- ・ 北側の腰窓はオープンサッシに改修し、内部の様子が外部からも垣間見れ、建物内に入りやすいように検討します。
- ・ 床の段差は解消し、フラットな床にします。

- ・誰でも気軽に利用できるよう、椅子、テーブルを配置します。
- ・飲み物等を購入できるよう自販機コーナーを設けます。
- ・日頃の活動成果を発表する場としても利用できるよう検討します。

#### ○ホール

- ・館内で一番広い部屋であるため、セミナーやイベント開催、発表会など多様な利用ができるホールとします。
- ・音響設備や照明機器はシンプルで使いやすい設備に更新します。
- ・ピアノの設置および合唱や楽器演奏等の音楽活動での利用について検討します。

#### ○多目的室

- ・会議、研修、講習会、ダンス、体操など、多目的に利用できる部屋とします。
- ・机や椅子を収納できる倉庫を近接させたり、一部の部屋には壁面鏡の設置を検討します。
- ・大小さまざまな広さの室を設け、用途や利用人数によって、選択できる計画とします。
- ・ピアノの設置および楽器演奏等の音楽活動での利用について、他の利用者への影響を鑑みながら検討します。

#### ○和室

- ・踊りや体操、茶道、セミナー等で利用可能な部屋とします。
- ・郷土資料館主催のイベントや収蔵品の調査などでの利用も想定します。
- ・鏡の設置を検討します。

#### ○調理・実習室

- ・カフェ風のキッチンカウンターや調理台を設置し、多様な使い方ができる部屋とします。
- ・料理教室やイベント時の調理スペースだけでなく、椅子やテーブル等を配置し、多用途な利用ができる部屋とします。

#### ○ユーティリティスペース

- ・コピー機や作業台の設置等、市民活動を支えるスペースとします。

#### ○展示スペース

- ・市内でサークル活動する団体が作成した絵画、書、工芸などの作品展示の場としても検討します。

#### ○スタジオ

- ・合唱や楽器演奏等の音楽活動、ダンス等での利用が可能な部屋とします。
- ・スタジオは防音室とし、前室を設けることで防音効果を高めます。

## ○学習室

- ・集中して学習できる環境を整えます。
- ・荷物の多い利用者のために、ゆとりのあるスペースを確保します。

## ○事務室

- ・みんなの居場所に隣接させ、来館者への対応を容易に行えるようにします。
- ・職員更衣室や給湯コーナーを設けます。

## ○倉庫

- ・ホールや多目的室に近接して各所に設けます。

## 【各諸室の想定収容人数】

階	想定室名	想定面積（㎡）	想定収容人数（人）	想定用途
1 階	みんなの居場所	約 1 8 9	約 4 0	休憩、交流他
	まちのラウンジ	約 1 6 5	約 4 0 ～ 5 0	遊び、交流他
2 階	ホール	約 2 1 1 ステージ約 6 4	約 1 2 0 ～ 2 0 0	会議、研修、講演会他
	多目的室 1	約 1 0 4	約 3 6 ～ 6 8	会議、研修他
	多目的室 2	約 4 7	約 2 4 ～ 3 0	会議、研修他
	多目的室 3	約 4 7	約 2 4 ～ 3 0	会議、研修他
	多目的室 4	約 2 0	約 1 0	会議、研修他
	多目的室 5	約 2 0	約 1 0	会議、研修他
	多目的室 6	約 2 0	約 1 0	会議、研修他
	多目的室 7	約 5 2	約 3 0 ～ 3 6	会議、研修他
	多目的室 8	約 4 6	約 2 4 ～ 3 0	会議、研修他
	多目的室 9	約 4 6	約 2 4 ～ 3 0	会議、研修他
	多目的室 10	約 4 9	約 2 4 ～ 3 0	会議、研修他
	和室	約 6 1	約 1 5	会議、踊り、お茶他
	調理・実習室	約 4 9	約 1 2	調理実習、料理教室
3 階	スタジオ 1	約 7 1	約 2 5	楽器、合唱
	スタジオ 2	約 3 3	約 1 0	楽器、合唱
	学習室	約 1 2 2	約 5 0	学習

※ホール、多目的室の想定収容人員は会議、研修、講演等を想定した人数です。

※   は、有料貸出しをする部屋です。

※利用時間、利用料金などは、公民館や周辺の公共施設を参考にしながら、今後検討します。

## 歴史文化機能

### 【概要】

郷土資料館は、平成 2 年（1990 年）7 月に開館した、郷土春日部の歴史と文化を紹介する施設です。令和 5 年 7 月に国に認定された「文化財保存活用地域計画」では、「市民が文化遺産に愛着や誇りをもつ」、「地域社会総がかりで文化遺産を守り、後世に伝える」、「文化遺産をまちづくりに活用する」の 3 つの基本目標を設定し、博物館施設としての郷土資料館の充実が求められています。文化遺産の価値を共有し、継承していくため郷土資料館では、主に市域の歴史の展示、講演会や体験講座、古文書講座の開催、郷土資料の収集・保存と調査・研究、資料のデジタル化などの活動を行っています。

#### 【主な機能と事業】

- ・展示 常設展示・企画展示
- ・教育普及（学習支援） 各種講演会・各種講座・ミュージアムトーク・体験講座  
体験ワークショップ
- ・収集・保存・調査・研究
- ・デジタルアーカイブ化の促進
- ・博学連携の推進 学校の団体見学・出張授業・教材提供
- ・市民参加・民間との連携・協業 資料調査・観光・出前講座
- ・大鳳文化交流センターでの展示と収蔵

#### 【想定される諸室】

- 常設展示室 ○企画展示室 ○事務室 ○荷捌室 ○展示準備室  
○整理作業室 ○資料収蔵庫 1、2 ○特別収蔵庫

#### 【想定される面積】

B1 階：約 296 m<sup>2</sup> 1 階：約 445 m<sup>2</sup>

#### 【必要な設備】

温室度管理調整、ハロン消火設備

### 【整備の内容】

#### ○常設展示室

- ・展示へのアプローチ向上のため、展示室内の資料保護に配慮した上で、壁の一部をガラスパーティションとし、エントランスホールから展示室内の様子が垣間見える検討します。
- ・案内標識を設け、わかりやすい入口にします。
- ・照明器具は全て LED 照明とし、見やすさを改善します。

### ○企画展示室

- ・脆弱な文化財の展示を想定し、展示ケースの更新を検討します。
- ・照明器具は全て LED 照明とし、見やすさを改善します。

### ○事務室

- ・展示準備室・学芸研究室を改修し、事務スペースを拡張します。

### ○荷捌室

- ・資料搬入用のスペースとします。

### ○展示準備室

- ・トイレを撤去し、展示用具等を収納します。

### ○整理作業室

- ・床面張り替え、湿気、換気対策を検討します。
- ・専門図書用の移動棚を設置して、学芸研究室としての機能を持たせます。

### ○資料収蔵庫Ⅰ・特別収蔵庫（地下）

- ・資料保護と省エネルギー化が両立できるため、照明は LED にします。

### ○資料収蔵庫Ⅱ（Ⅰ階）

- ・燻蒸室を改修し、温湿度管理可能な資料収蔵庫とします。

## 教育相談機能

### 【概要】

教育相談センターは、市民に開かれ、誰でも気軽に利用できる施設であること、また、学校教育部指導課へ位置づけられた経緯から、各小・中・義務教育学校との連携を重視しながら、児童生徒、保護者などの様々な悩みや問題について相談を受ける施設であることを目的として運営しています。

<b>【主な機能】</b> <ul style="list-style-type: none"><li>・面談相談（保護者、児童生徒、幼児、教職員）</li><li>・電話相談（保護者、児童生徒、教職員）</li><li>・心理検査</li><li>・登校支援指導教室（不登校児童生徒）</li><li>・学校支援（訪問指導、ケース会議、相談員・S C（スクールカウンセラー）の配置、教職員研修の企画運営 等）</li><li>・面談や検査の記録、調査・統計</li></ul>
<b>【想定される諸室】</b> <ul style="list-style-type: none"><li>○相談室    ○検査室兼相談室    ○電話相談室    ○待合    ○遊戯室</li><li>○登校支援指導教室    ○事務室    ○倉庫</li></ul>
<b>【想定される面積】</b> <p>約 393 m<sup>2</sup></p>
<b>【必要な設備】</b> <p>窓の開放制限、転落防止等の安全対策</p>

### 【整備の内容】

#### ○相談室

- ・相談室として専用で利用できる部屋を増やします。
- ・緊張や不安を抱えて来所する方が多いため、木目調の内装材などを用い、やさらかい雰囲気を作ります。

#### ○検査室兼相談室

- ・15人程度で打ち合わせ可能な広さを確保します。

#### ○電話相談室

- ・個別の電話相談室を設け、相談者のプライバシーや権利に配慮します。

#### ○待合

- ・間仕切壁を設けてプライバシーに配慮し、落ち着いた空間とします。

### ○遊戯室

- ・遊戯室として専用で利用できる部屋を設けます。
- ・靴を脱いで使用する部屋とします。
- ・こどもたちの居場所に配慮した空間とします。

### ○登校支援指導教室

- ・登校支援指導教室として専用で利用できる部屋を設けます。
- ・靴を脱いで使用する部屋とします。
- ・ホワイトボードとマグネット仕様の掲示板を設置します。
- ・こどもたちの居場所に配慮した空間とします。

### ○事務室

- ・出入口付近には明るい照明やわかりやすい案内表示を設け、受付カウンターはこどもに配慮した高さや仕様とします。来所者が相談に訪れやすい施設とします。
- ・職員や心理士、スクールソーシャルワーカーの業務に必要な広さの執務スペースを確保します。
- ・荷物を収納するスペースや給湯コーナーを設けます。

### ○倉庫

- ・施設運営に必要な備品を収納する倉庫を設けます。

## 観光交流拠点

### 【概要】

- ・中心市街地にある施設として、春日部を舞台とした作品「クレヨンしんちゃん」を活用した観光機能を導入し、近年増加しているインバウンド需要を取り込むとともに、他市からの来館者の増加を目指します。
- ・本施設だけでなく他施設と連携して来館者を回遊させることで中心市街地に賑わいをもたらすことを目指します。

### 3-3 フロア構成とレイアウト

#### (1) フロア構成

#### 【各階フロア配置計画（案）】

4F	教育相談機能 約 393 m <sup>2</sup> (他共用部 134 m <sup>2</sup> )			
3F	交流機能 約 122 m <sup>2</sup>	交流機能 (県鉄道高架建設事務所) 約 331 m <sup>2</sup> (他共用部 198 m <sup>2</sup> )		交流機能 約 297 m <sup>2</sup>
2F	交流機能 約 965 (他共用部 405 m <sup>2</sup> )			
1F	観光機能 約 498 m <sup>2</sup>	交流機能 約 432 m <sup>2</sup> (他共用部 201 m <sup>2</sup> )	歴史文化 機能 約 445 m <sup>2</sup>	ピロティ・ 駐車場 約 460 m <sup>2</sup>
地 階	バック スペース 約 217 m <sup>2</sup>		資料 収蔵庫など 約 296 m <sup>2</sup>	

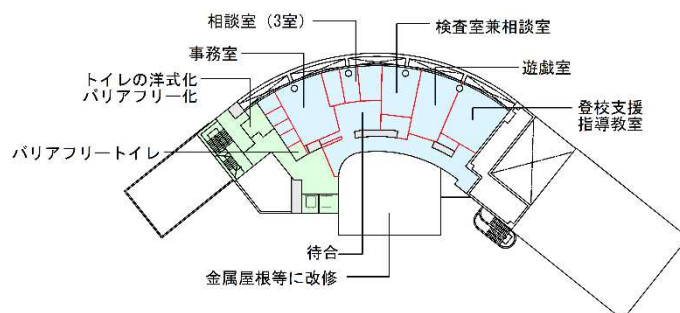
※3F 県鉄道高架建設事務所は事業終了後、交流機能スペースとなります。

※図中の面積は目安となります。

※イメージであり、設計段階で変更する場合があります。

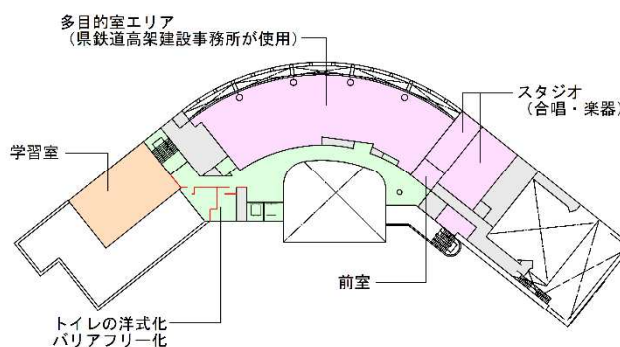
## (2) レイアウト

### 全フロア



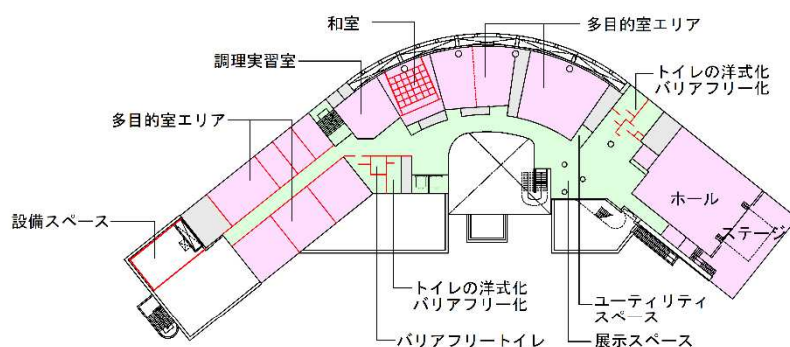
4F

・教育相談機能



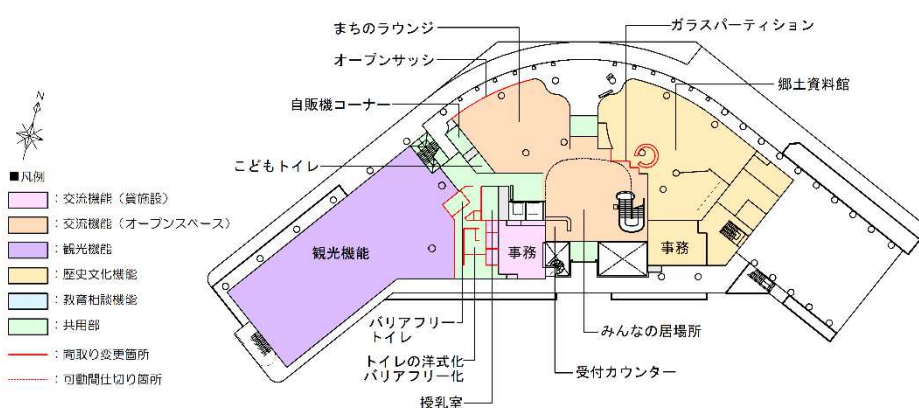
3F

・交流機能



2F

・交流機能



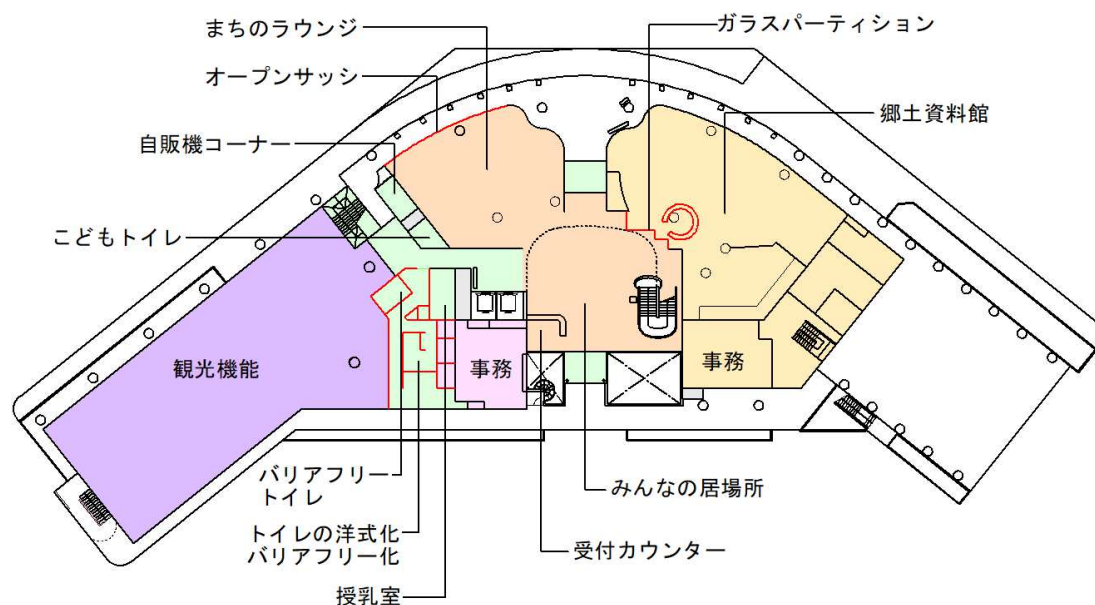
1F

・交流機能  
・歴史文化機能  
・観光機能



## 各階

### Ⅰ階 交流機能・歴史文化機能・観光機能



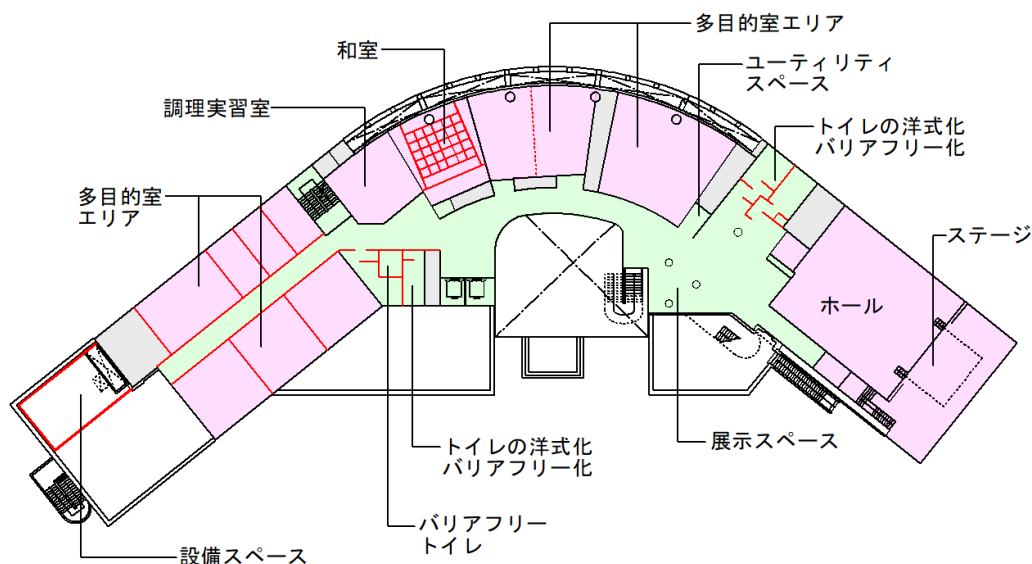
※各階ゾーニング図はイメージであり、設計段階で変更する場合があります。

#### 【凡例】

<span style="display: inline-block; width: 20px; height: 10px; background-color: #FFDAB9; border: 1px solid black;"></span> 交流機能（貸施設）	<span style="display: inline-block; width: 20px; height: 10px; background-color: #FFDAB9; border: 1px solid black;"></span> 交流機能（オープンスペース）
<span style="display: inline-block; width: 20px; height: 10px; background-color: #FFDAB9; border: 1px solid black;"></span> 歴史文化機能	<span style="display: inline-block; width: 20px; height: 10px; background-color: #FFDAB9; border: 1px solid black;"></span> 観光機能
	<span style="display: inline-block; width: 20px; height: 10px; background-color: #90EE90; border: 1px solid black;"></span> 共用部

- ・1階中央部は多世代が気軽に立ち寄れる、みんなの居場所、まちのラウンジとして整備し、各施設の交流を促します。
- ・まちのラウンジの入口まわりは入りやすいオープンサッシ、郷土資料館にはガラスパーティションを設置するなどの改修を検討します。
- ・県鉄道高架建設事務所は3階に移設し、当該箇所に観光機能を導入します。
- ・トイレの洋式化、バリアフリー化を図るとともに、授乳室やこどもトイレを新たに設置します。

## 2 階 交流機能



※各階ゾーニング図はイメージであり、設計段階で変更する場合があります。

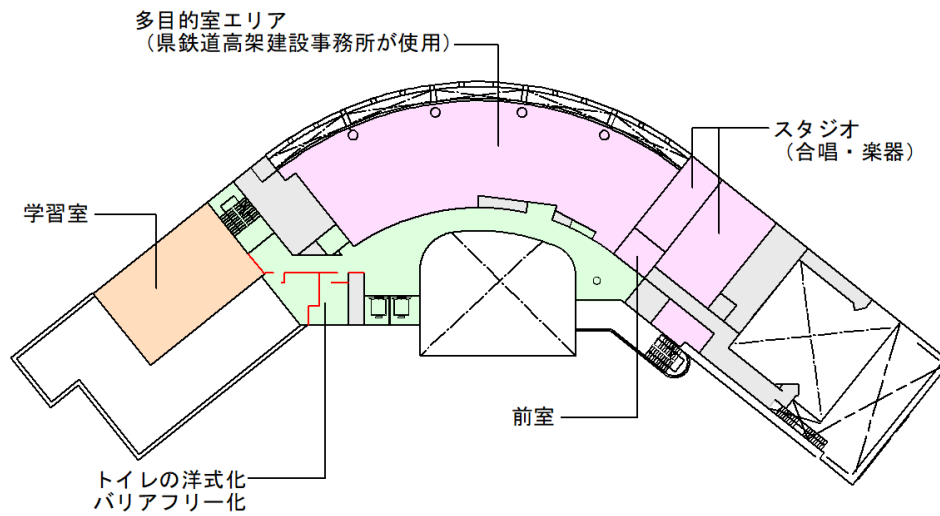
### 【凡例】

交流機能（貸施設）

共用部

- ・講習会やサークル活動、各種講座の実施ができる多目的室、ホール、調理実習室、和室を整備します。
- ・多目的室は大小さまざまな広さの部屋を整備し、多様な使い方に配慮します。
- ・ホールの音響、照明設備は利用者が使いやすいシンプルな設備に更新します。
- ・調理実習室はカフェ風のキッチンや調理台を用意し、多様な使い方ができる室とします。
- ・トイレは洋式化、バリアフリー化を図った上でリニューアルします。

### 3 階 交流機能



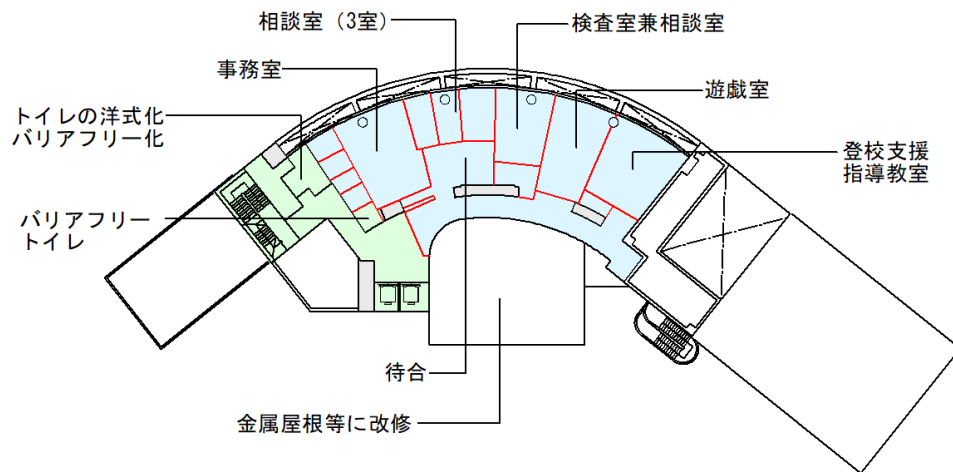
※各階ゾーニング図はイメージであり、設計段階で変更する場合があります。

#### 【凡例】

交流機能（貸施設）
  交流機能（オープンスペース）
  共用部

- ・既存スタジオは合唱や楽器、ダンス等の活動ができる防音スタジオとして整備します。
- ・集中して勉強ができる学習室を整備します。
- ・多目的室は春日部市駅付近連続立体交差事業が終了するまでの間、県鉄道高架建設事務所が使用します。
- ・トイレは洋式化、バリアフリー化を図った上でリニューアルします。

## 4 階 教育相談機能



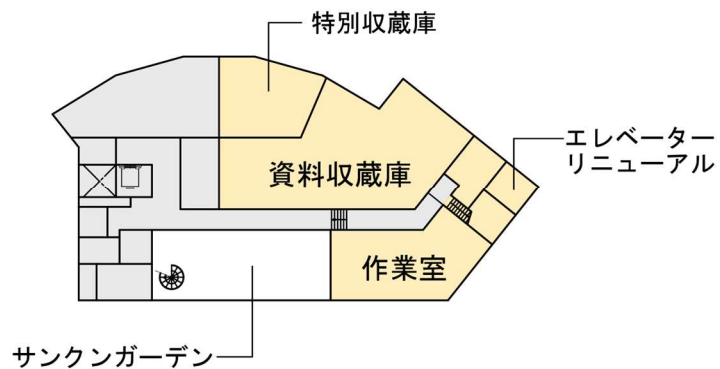
※各階ゾーニング図はイメージであり、設計段階で変更する場合があります。

### 【凡例】



- ・教育相談センターは4階に単独で配置し、相談室、検査室兼相談室、遊戯室、登校支援指導教室、事務室を設けます。
- ・事務室と受付の間には、視線を遮らずに相談内容が守られるようガラスパーティションを設けます。
- ・遊戯室と登校支援教室の間には、行き来可能な扉を設けます。
- ・相談者のプライバシーや権利に配慮するとともに、こどもが安心して快適に過ごすことができるよう整備します。
- ・トイレは洋式化、バリアフリー化を図った上でリニューアルします。

## 地下 1 階 バックスペース (資料収蔵庫・機械室等)



※各階ゾーニング図はイメージであり、設計段階で変更する場合があります。

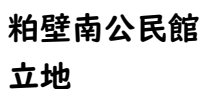
### 【凡例】

資料収蔵庫

- ・作業室は内装を改修し、集密書架を設置します。
- ・荷物用エレベーターの部品等を交換し、継続利用できるようにします。
- ・資料収蔵庫及び特別収蔵庫、ハロンボンベ庫等内装は既存のままとします。

春日部市公共施設マネジメント基本計画に基づく施設の統合や複合化・共用化

検討にあたっては周辺の公共施設の立地や施設の老朽化状況、再整備後の施設機能を鑑み、粕壁南公民館を対象候補として、機能移転の可能性を検証します。



## 老朽化

建築後 43 年（昭和 56 年築）が経過した旧耐震基準の施設で老朽化が進行しています。また、空調設備が整備されていない部屋があります。

## 用途の重複

再整備後の施設と粕壁南公民館では下表のとおり、各諸室の用途が重複しています。

再整備後の施設		粕壁南公民館		用途
室名	面積(m <sup>2</sup> )	室名	面積(m <sup>2</sup> )	
ホール	約 1 8 4 ステージ 約 1 0 0	コミュニティ ホール	約 1 7 6	会議、学習、研修、講演 会
多目的室 1	約 1 0 4	会議室	約 8 4	会議、学習
多目的室 2	約 4 7			
多目的室 3	約 4 7			
多目的室 4	約 2 0			
多目的室 5	約 2 0			
多目的室 6	約 2 0	ボランティア ビューロー	約 4 7	会議、学習等、軽度の踊 りや体操
多目的室 7	約 5 2			
多目的室 8	約 4 6			
多目的室 9	約 4 6			
多目的室 10	約 4 9			
学習室	約 1 2 2	学習室	約 3 5	学習
スタジオ 1	約 7 1	音楽室	約 4 3	防音性が必要な演奏、合 奏
スタジオ 2	約 3 3			
みんなの居場所 まちのラウンジ	約 3 0 0	展示ロビー兼 談話コーナー	約 6 4	談話スペース
和室	約 6 1	和室	約 4 7	会議、学習、踊り、体操
調理・実習室	約 4 9	調理室	約 4 6	調理実習、料理教室

※参考 延床面積：教育センター5,250 m<sup>2</sup>

粕壁南公民館 1,105 m<sup>2</sup>（教育センターの約 21%）

## 維持管理費の縮減

教育センターと粕壁南公民館について、現状のままそれぞれ別に稼働させた場合と、再整備後に施設を集約し稼働率の向上を見込んだ場合の維持管理費予測を比較します。

### 【考察の条件】

- ・維持管理費及び光熱水費は令和5年の金額を基準とします。
- ・令和5年度現在の視聴覚センターの稼働率は平均で約50%であるため、再整備後の施設は、稼働率が最大100%になると仮定します。
- ・電気料金と上下水道の想定需要率は約70%とします。  
∴令和5年度のコスト×2倍×0.7倍＝令和5年度のコスト×1.4倍
- ・ガス料金は空調方式変更に伴うガス使用量減のため、令和5年度の約0.3倍と想定します。  
∴令和5年度のコスト×0.3倍

以上の条件を基に算出した数値を次の表に示します。

	施設維持管理費・光熱水費		合計
	教育センター	粕壁南公民館	
教育センター再整備 前	42,757,000	9,515,000	52,272,000
教育センター再整備 後 (稼働率上昇を見込む)	43,431,000	0	43,431,000

教育センター再整備後には、年間約 880 万円程度の維持管理費の縮減が見込めます。

## アンケート調査結果

公共施設に対する本市の望ましい取り組みの方向性については、公共施設の機能・役割の移転や集約、複合化に関連する回答が約 53%となっており、施設利用者ごとでは、教育センター利用者は約 76%、粕壁南公民館利用者は約 64%となっています。利用者の半数以上が、老朽化した公共施設の集約化に前向きであることがうかがえます。

### まとめ

粕壁南公民館は、建築後 43 年が経過した旧耐震基準の施設で老朽化が進行していること、教育センターとの距離が近く、再整備後には諸室用途が重複すること、アンケート調査では、教育センターと粕壁南公民館利用者の約 7 割の方から「公共施設は機能・役割の移転や集約、複合化をしていくべき」とのご意見を頂いたこと等から、粕壁南公民館は廃止するとともに、教育センター再整備後の施設では貸館機能などを有する施設としてリニューアルします。

## 粕壁南公民館の現況

### 粕壁南公民館

粕壁南公民館は、昭和 56 年に設置されました。にぎわいのある街中にありながら、園庭の中に金魚が泳ぐ池もある静かな公民館です。多くの市民や団体が活発に利用しています。建築後 43 年が経過し、建物の老朽化が進んでいます。



### 所在地

春日部市南一丁目 1 2 番 2 3 号

### 延床面積

1,105 m<sup>2</sup>

### 運営の基本方針(粕壁地区公民館共通)

生涯学習の視点から、地域における学習意欲を醸成するために、各世代を対象とした学習機会の提供を行い、豊かな人間性を養い、もってより良い地域づくりを進める。

### 主な事業

- 1 「かすかべ茶屋」
- 2 幼児家庭教育学級
- 3 ジュニア囲碁スクール

### 休館日

- ・月曜日、祝日（月曜日と祝日が重なった場合は翌日が振替休館日）
- ・12月29日～翌年1月3日

### 開館時間

- ・午前8時30分～午後5時15分
- ただし、部屋の利用がある場合は最長午後10時まで。

### 利用時間

- ・午前9時～午後9時
- ただし、申請に応じて貸館は午前8時30分から、終了は午後10時まで延長可能。

## 施設

### コミュニティーホール(1階)

定 員：150 人

面 積：約 176 m<sup>2</sup>

設 備：テーブル、椅子、ピアノ等

用 途：会議、学習等



### ボランティアビューロー(1階)

定 員：15 人

面 積：約 47 m<sup>2</sup>

設 備：テーブル、椅子、図書等

用 途：会議、学習等



### 学習室(1階)

定 員：20 人

面 積：約 35 m<sup>2</sup>

設 備：テーブル、椅子等

用 途：会議、学習等



### 展示ロビー兼談話コーナー(1階)

定 員：－

面 積：約 64 m<sup>2</sup>

設 備：テーブル、椅子、展示パネル 12 面等

用 途：作品の展示等



### 音楽室(2階)

定 員：20 人

面 積：約 43 m<sup>2</sup>

設 備：ピアノ

用 途：ピアノ演奏、合唱等



### 会議室(2階)

定 員：50 人

面 積：約 84 m<sup>2</sup>

設 備：テーブル、椅子等

用 途：会議、学習等



### 和室(2階)

定 員：30 人

面 積：約 47 m<sup>2</sup>(20 畳)

設 備：－

用 途：会議、学習等



### 調理室(2階)

定 員：25 人

面 積：約 46 m<sup>2</sup>

設 備：調理実習台 5 台

用 途：調理実習等



## 年間利用状況の推移

施設名		令和2年度		令和3年度		令和 4 年度	
		昼間 9-17	夜間 17-21	昼間 9-17	夜間 17-21	昼間 9-17	夜間 17-21
コミュニティホール	稼働時間	1437	629	1435	653	1544	613
	稼働率	62%	54%	61%	56%	66%	52%
ボランティアビューロー	稼働時間	1356	556	1011	354	1247	375
	稼働率	58%	48%	43%	30%	53%	32%
学習室	稼働時間	1311	576	1194	350	1377	244
	稼働率	56%	49%	51%	30%	59%	21%
音楽室	稼働時間	1433	527	1581	627	1716	602
	稼働率	61%	45%	67%	53%	73%	51%
会議室	稼働時間	1551	747	1291	394	1287	265
	稼働率	66%	64%	55%	34%	55%	23%
和室	稼働時間	1263	615	718	298	911	174
	稼働率	54%	53%	31%	25%	39%	15%
調理室	稼働時間	949	450	138	78	141	27
	稼働率	41%	39%	6%	7%	6%	2%
開館日数		292		293		293	
施設名		令和 5 年度		令和 6 年度			
		昼間 9-17	夜間 17-21	昼間 9-17	夜間 17-21		
コミュニティホール	稼働時間	1567	597	1500	651		
	稼働率	67%	51%	64%	56%		
ボランティアビューロー	稼働時間	1378	454	1333	116		
	稼働率	59%	39%	57%	10%		
学習室	稼働時間	1483	313	1428	181		
	稼働率	63%	27%	61%	15%		
音楽室	稼働時間	1929	552	1850	407		
	稼働率	82%	47%	79%	35%		
会議室	稼働時間	1351	193	1431	238		
	稼働率	57%	16%	61%	20%		
和室	稼働時間	1143	217	1038	137		
	稼働率	49%	18%	44%	12%		
調理室	稼働時間	213	48	259	41		
	稼働率	9%	4%	11%	3.5%		
開館日数		294		292			

### 3-5 長寿命化・環境配慮等の改修内容

#### (1) 長寿命化の目標

建物の長寿命化とは計画的な修繕・改修を行うことで、老朽化した施設の延命化を行う方法です。単に物理的な不具合を直すのみではなく、建物の機能や性能を現在求められている水準まで引き上げます。これにより、建物を長く使い続けることができます。工事費は大幅に縮減できる一方、結果は改築と同等となり、費用対効果は非常に大きくなります。また、長寿命化改修では、改築した場合と比較して、廃棄物排出量の削減が見込まれます。

本施設は築後 35 年が経過しており、老朽化が進行しています。長寿命化の基本的な考え方として、建物躯体の状態が健全な場合は、目標使用年数は 80 年とされており、本施設は引き続き 45 年使用することが求められています。45 年の使用に耐えられる長寿命化及び環境配慮工事項目を計画します。

#### (2) 既存建物の劣化度

##### ○アスファルト防水・保護コンクリート仕上げ

- ・複数カ所で漏水が報告されている。
- ・保護コンクリートによって、防水層は確認できないが、漏水している現状と予防保全の観点から改修時期であると判断。



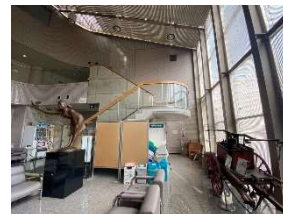
##### ○北側カーテンウォール

- ・シールの劣化により漏水箇所あり。
- ・ガラスに汚れあり。



##### ○南側カーテンウォール、市民ロビー

- ・ガラス屋根で 2 層吹抜けであるため空調があまり効かず、かつ廊下部に空調が設置されていないため、特に夏場の温熱環境がよいくない。
- ・既存ブラインドが故障している。



### ○サッシ

- ・シールの劣化。
- ・単板ガラスのため断熱性が低下。
- ・開放制限がされておらず、また腰壁の高さが不足しているため、安全性が保たれない。
- ・屋上の掃き出し窓において浸水被害あり。



### ○外部鉄部

- ・錆及び塗装の剥がれあり。



### ○外壁

- ・目視で確認できるタイルの剥がれはないが、長寿命化及び定期点検の維持管理を考慮すると、タイルの落下防止措置をすることが望ましい。



### ○シャッター

- ・郷土資料館入口及び荷捌き室のシャッターに開閉不具合あり。
- ・危害防止装置が無い。



### ○内装

- ・経年による汚れ、内装仕上げ材の破損箇所が各所で見られる。
- ・各所で雨漏りの跡が見られる。



## ○トイレ

- ・和式便器が大部分を占め、ユニバーサルデザインに配慮できていない。衛生機器の更新が必要。
- ・内装仕上はタイルであり、床は湿式工法であるため、清掃性が悪く衛生的でない。
- ・臭いが籠っており、換気設備の見直しが必要。



## ○外構

- ・駐車場及び車路、歩道の舗装に劣化が見られる。
- ・白線が一部欠損している。
- ・植栽帯の縁石にズレが見られ劣化している。



## ○設備

- ・耐用年数を経過している設備機器が多く、劣化が見られる。対象設備機器はキュービクル、分電盤、自火報受信機、受水槽・高架水槽、ポンプ類他。
- ・消防用設備の点検では経年劣化による設備更新を推奨されている。対象消防用設備は、屋内消火栓、ハロン消火、自動火災報知設備、誘導灯他。



- ・照明器具は LED 化されていない。



- ・建築設備定期点検では経年劣化による更新を推奨されている。対象設備は、非常照明。



## 評価

建築後 35 年が経過しており、各所に劣化が見られ、ユニバーサルデザインへの配慮が足りていない部分がある。また、「建築物の耐久計画に関する考え方」（昭和 63 年社団法人日本建築学会編）による目標耐用年数の考え方、及び「春日部市公共施設マネジメント基本計画」による長寿命化の基本的な考え方に照らし合わせ、長寿命化のための適切な大規模改修が必要であると判断する。

### (3) 長寿命化・環境配慮工事項目

#### 建築工事

- ・劣化が見られる屋上は防水等の全面改修とします。
- ・エントランスホールガラス屋根は温熱環境に配慮した改修とします。
- ・劣化や雨漏りが見られるサッシは、既存の枠を残し開閉部を取り換えます。

	場所	主要改修内容(想定)
外装	屋上防水	屋上防水改修
	アルミ笠木	防水改修に伴い改修
	外壁	既存タイル貼りを調査後、浮き補修
	ガラス屋根	エントランスホールガラス屋根を金属屋根に改修 (ブラインド撤去)
	開口部サッシ	排煙窓、雨漏り箇所のみカバー工法により改修 (建具まわりシール改修共)
	シール	シール改修
	外部鉄部	外部鉄骨階段・手摺・竖樋等鉄部 ケレン清掃の上、 再塗装
	カーテンウォールシール	シール改修
	地下サンクンガーデン	床防水改修
	コンクリート打放し部	ケレン清掃
	上裏1 (軒裏)	ケイカル板 t6 A E P 塗装 設備改修部改修、その 他はA E P 再塗装
	上裏2 (外部階段天井)	コンクリート打放しの上、セラスキン吹付 改修
	シャッター	郷土資料館搬入シャッター改修+危害防止装置設置
	劣化部	改修
	車路舗装	駐車場・車路劣化部アスファルト舗装改修(白線共)
	外部舗装	歩道 透水性コンクリート舗装など平滑な仕上げに 改修(段差解消改修)
内装	植栽帯	植栽帯見切り劣化、段差部改修
外構	門扉	現況のまま

## 機械設備・電気設備工事

- ・トイレは洋式化、バリアフリー化を図るとともに、明るく快適なトイレに全面リニューアルします。
- ・空調はガスによる中央方式から高効率な電気による個別方式へ変更します。
- ・照明はLED照明に改修します。
- ・その他、受変電設備、配管、配線類を更新します。

	項目	主要改修内容(想定)
機械	給排水衛生設備	給水方式の変更(受水槽・高架水槽を撤去し、増圧給水方式へ変更)。給水・給湯・排水・通気管の更新。
	消火設備	消火ポンプ・消火栓及び配管を更新。
	空調換気設備	空調換気方式の変更(中央方式を個別電気方式へ変更)。空調・換気機器及びダクト・配管の更新。
	中央監視・自動制御設備	給水・空調換気方式の変更に伴い機器類及び配線を更新。
電気	受変電設備	空調換気機器更新による電気容量の変更に伴いキュービクルを更新。
	幹線設備	電気容量変更に伴いケーブルを更新。
	動力設備	電気容量変更に伴い動力盤及びケーブルを更新。
	電灯、コンセント設備	電気容量変更に伴い電灯盤及びケーブルを更新。 照明器具(非常照明含む)・誘導灯をLED化。 配線器具類を更新及び建築計画に合わせて必要箇所に設置。
	放送設備	アンプ・スピーカー類及び配線を更新。
	テレビ共聴設備	テレビアンテナ・増幅器類及びケーブルを更新。
	自動火災報知設備	受信機・感知器類及び配線を更新。
	通信設備	電話、LAN、Wi-Fiを更新。

## 第四章 概算事業費、整備手法の検討及び整備スケジュール

### 4-1 概算事業費

概算事業費は約 18 億円（税込）を見込みます。

※工事監理費を含みます。

※財源には、国の補助金である「新しい地方経済・生活環境創生交付金」の活用を図ります。また、交付税措置のある地方債の活用を図ります。

### 4-2 整備手法の検討

#### (1) 整備手法の整理

再整備の手法について、「春日部市 PPP 活用指針」に示される①従来方式（公設民営方式）、②DB 方式、③DBO 方式、④PFI 方式の 4 手法を検討しました。

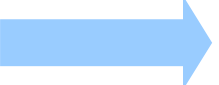
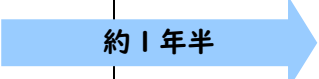
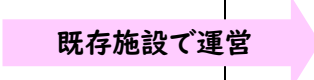


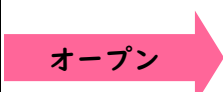
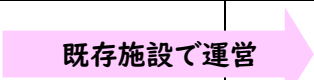
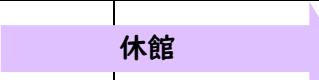
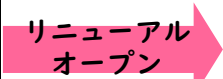
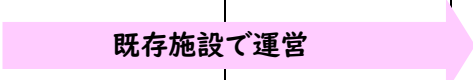
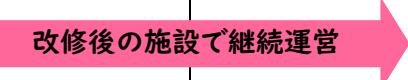
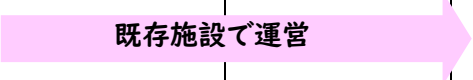

業務範囲	①従来方式	②DB方式	③DBO方式	④PFI方式
資金調達	公共	公共	公共	民間
設計	公共	民間	民間	
建設	公共			
維持管理	直営または民間	民間		
運営				

#### (2) 整備手法の選定

DB 方式並びに DBO 方式については、本事業は既存施設を活用するため採用できません。また、PFI 方式については、今回のような複数の機能を持つ行政施設での導入事例はほとんどなく、スポーツ施設などの施設全体での収益性の高い施設に限られています。また、専門家へのヒアリングを実施した結果では、収益性が望める施設は一階部分と限定的であることや、隣接する中心市街地の賑わい創出に寄与する施設としての機能も有しているため、民間事業が事業採算に見合うように施設使用料を極端に高くすることは、それらとの調和が図れなくなることを考慮すると、PFI 方式の導入可能性は低いとの見解でした。さらに、実際に施設運営を行っている事業者へのヒアリングを実施した結果においても、同様の理由により、当該施設への P F I 手法での参画見込みは低いとの見解でした。

これらの検討結果から、本施設へは従来方式以外の手法の導入は難しいと判断しました。なお、維持管理・運営については指定管理者制度の導入について今後検討していきます。

### 4-3 整備スケジュール

	2025 令和 7 年度	2026 令和 8 年度	2027 令和 9 年度	2028 令和 10 年度
基本計画 実施設計				
改修工事				
視聴覚 センター				
(仮称)かすかべ ひがし交流 センター				
郷土資料館				
教育相談 センター				
県鉄道高架 建設事務所				

※工事中であっても、教育相談センター、県鉄道高架建設事務所は継続して業務ができる工事計画とします。

※視聴覚センターの貸出施設は、令和 8 年 10 月頃から中止となる予定です。

※郷土資料館は、令和 8 年 10 月頃から令和 10 年 3 月まで休館となる予定です。

※計画段階であり、変更になる場合があります。

## 資料編

### Ⅰ アンケート調査結果

#### 春日部市教育センター再整備に関するアンケート 概要

##### 1. 調査の目的

今回のアンケートは、日頃教育センターをご利用頂いている皆様をはじめ、近隣小・中・高校生や近隣公共施設の利用者、近隣自治会関係者の皆様から、再整備する施設にどのような機能（部屋・設備）があれば良いかについて広く意見を募り、再整備後の施設整備の素案を作成するための基礎資料とするものです。

##### 2. 調査の結果

###### ●合計回答者数：942 人

一般回答者数：708 人      小・中学生回答者数：234 人

###### ●一般回答者数：708 人

###### ○内訳 1

- ・高校生（春日部女子高校・春日部東高校の2年生）：333 人
- ・教育センターの利用者（視聴覚センター・郷土資料館）：125 人
- ・近隣自治会関係者（※1）：15 人
- ・近隣施設利用者（※2）：235 人

（※1）アンケート依頼自治会（正副会長のみ）：

- ①粕壁地区自治会連合会（立沼町会） ②上町町内会 ③仲町町内会 ④本町地区会
- ⑤三枚橋町内会 ⑥一宮町町会 ⑦東町町会 ⑧川久保自治会 ⑨大砂町内会
- ⑩内谷町会 ⑪内出町会 ⑫春日町町内会 ⑬旭町町内会 ⑭富士見町会
- ⑮元町町会

（※2）アンケート依頼施設：

- ①市民文化会館 ②粕壁南公民館 ③市民活動センター「ぼぼら春日部」
- ④春日部第2児童センター「グーかすかべ」
- ⑤春日部市総合福祉センター「あしすと春日部」

###### ○内訳 2

- ・10代：363 人
- ・20～30代：14 人
- ・40～50代：78 人
- ・60代以上：246 人
- ・答えたくない：7 人

●小・中学生回答者数：234 人

○内訳

・小学生（粕壁小学校 5 年生）：43 人    ・中学生（春日部中学校 2 年生）：191 人

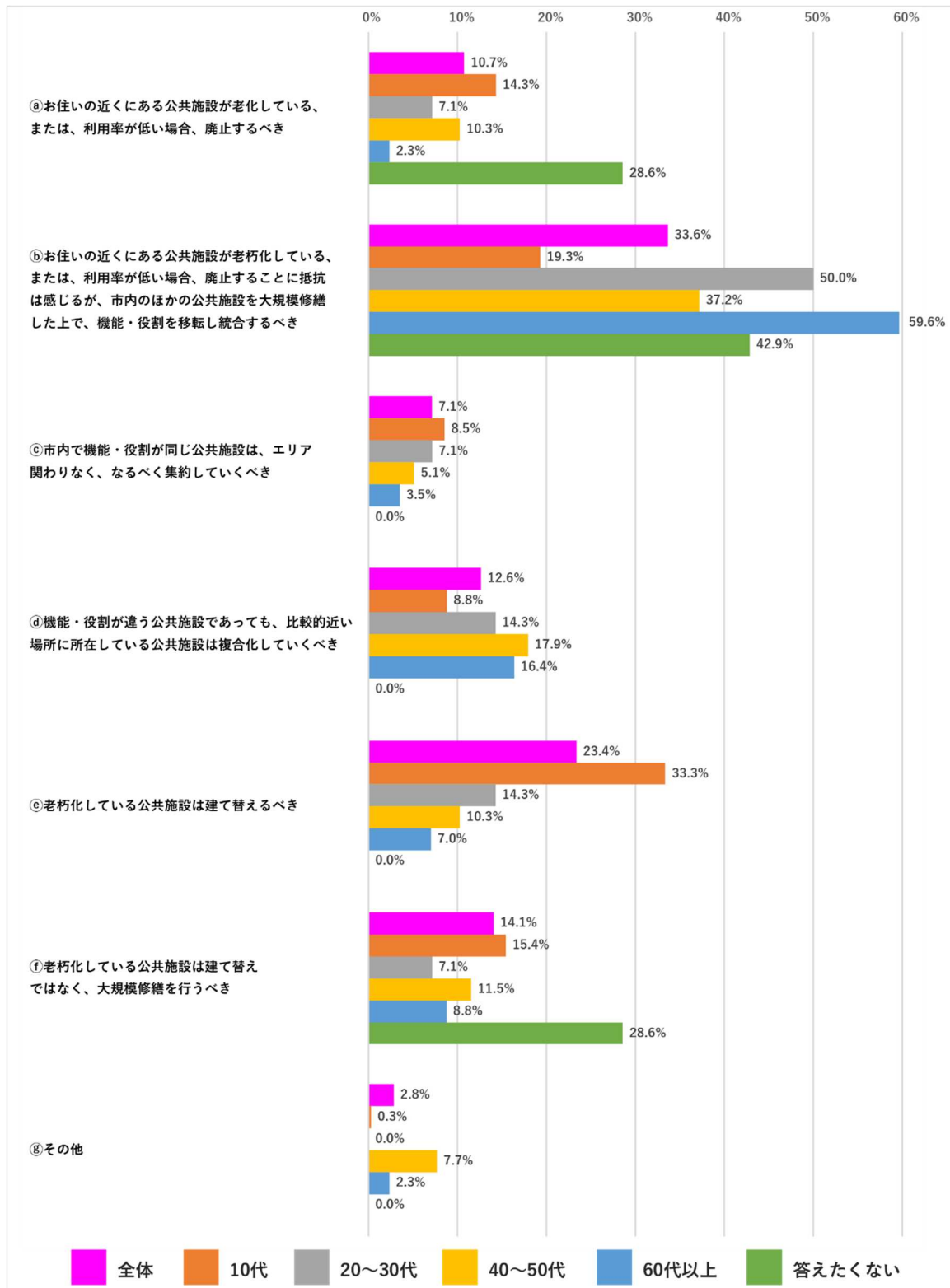
### 3. 調査期間

令和 6 年 6 月 2 6 日（水）から 7 月 1 7 日（水）まで（3 週間）

# 公共施設に対する市の望ましい取り組みの方向性について

問Ⅰ	将来すべての公共施設を適切に維持していくことが難しくなると考えられる中、公共施設に対する本市の望ましい取り組みの方向性として、あなたの考えに最も近いものにチェックしてください。
----	--

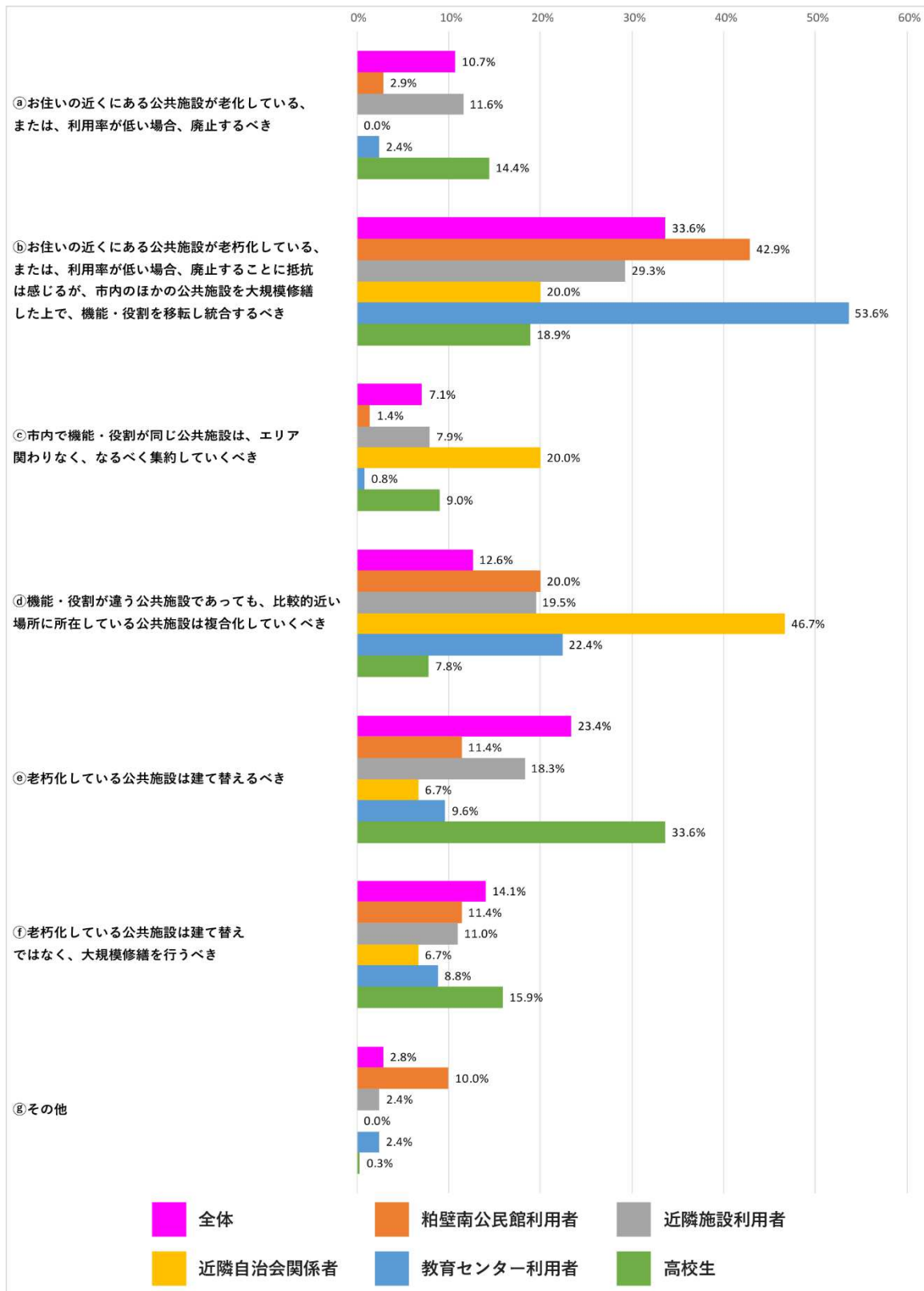
## < 世代別 >



○考察

全体意見として意見⑥の市内のほかの公共施設を大規模修繕した上で、機能・役割を移転し統合するべきが最も多く、続いて意見⑤の老朽化している公共施設は建替えるべき、意見④の建替えではなく、大規模修繕を行うべきの順となっている。

## &lt; 施設利用者区分別 &gt;



○考察

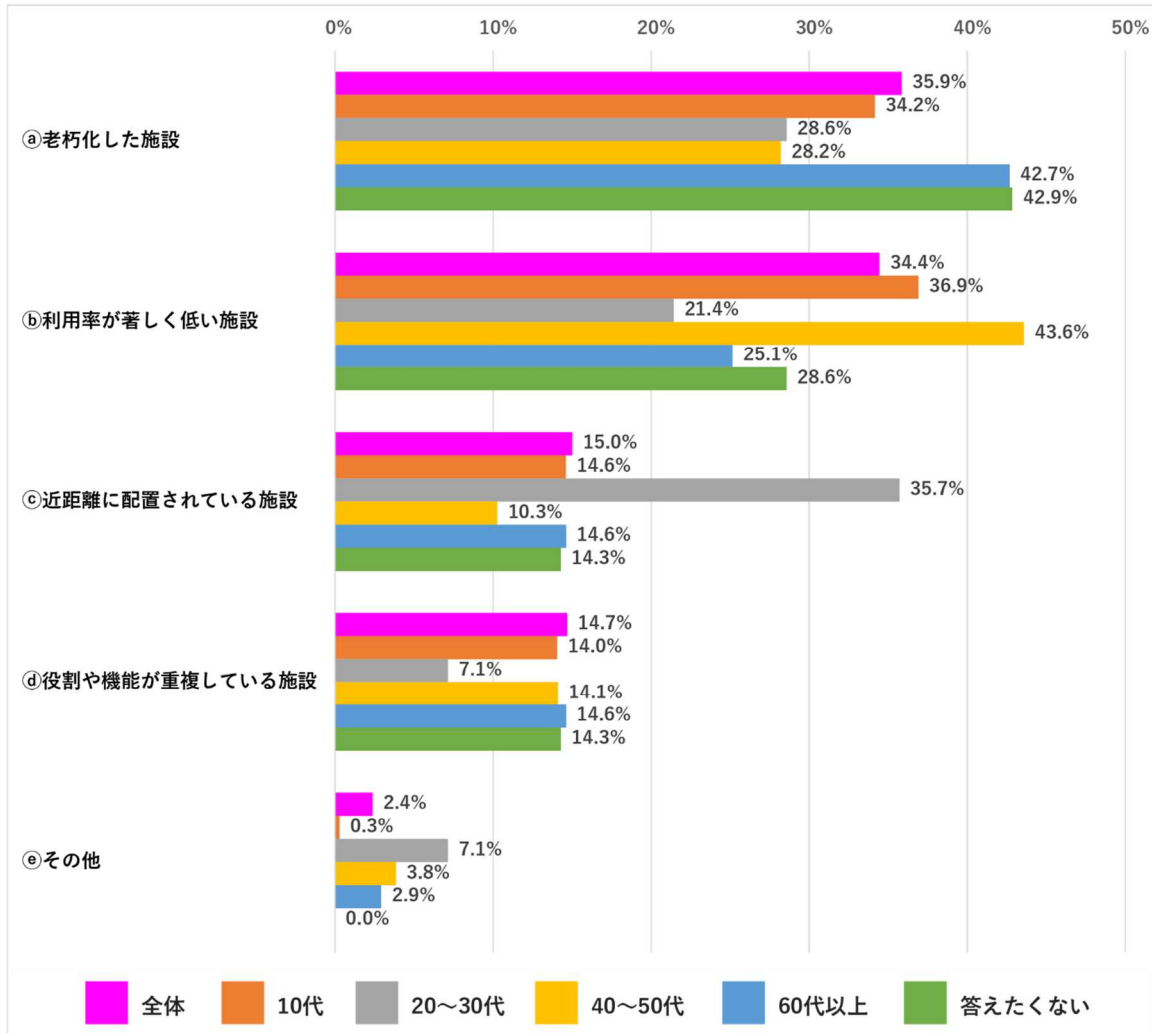
全体の意見としては意見⑥の市内のほかの公共施設を大規模修繕した上で、機能・役割を移転し統合するべきが最も多い。利用者別に見ると粕壁南公民館利用者、近隣施設利用者、教育相談センター利用者は同様の意見⑥が最も多いが、近隣自治会関係者は意見④の機能・役割が違ふ公共施設であっても、比較的近い場所に所在している公共施設は複合化していくべきが最も多く、高校生は意見⑤の老朽化している公共施設は建替えるべきが最も多くなっている。

○その他の主なご意見

- ・使っている人がいる限り今の施設はのこすべきで、直したり建て替えにしてほしい。
- ・公共施設という考えは持たなくてもよい。民間の良い企画を出したところに貸し出す・防災等に特化した施設にするなど。

問2	今後、本市の公共施設を集約・複合化する場合、どのような施設を対象にするべきだと思いますか。
----	---

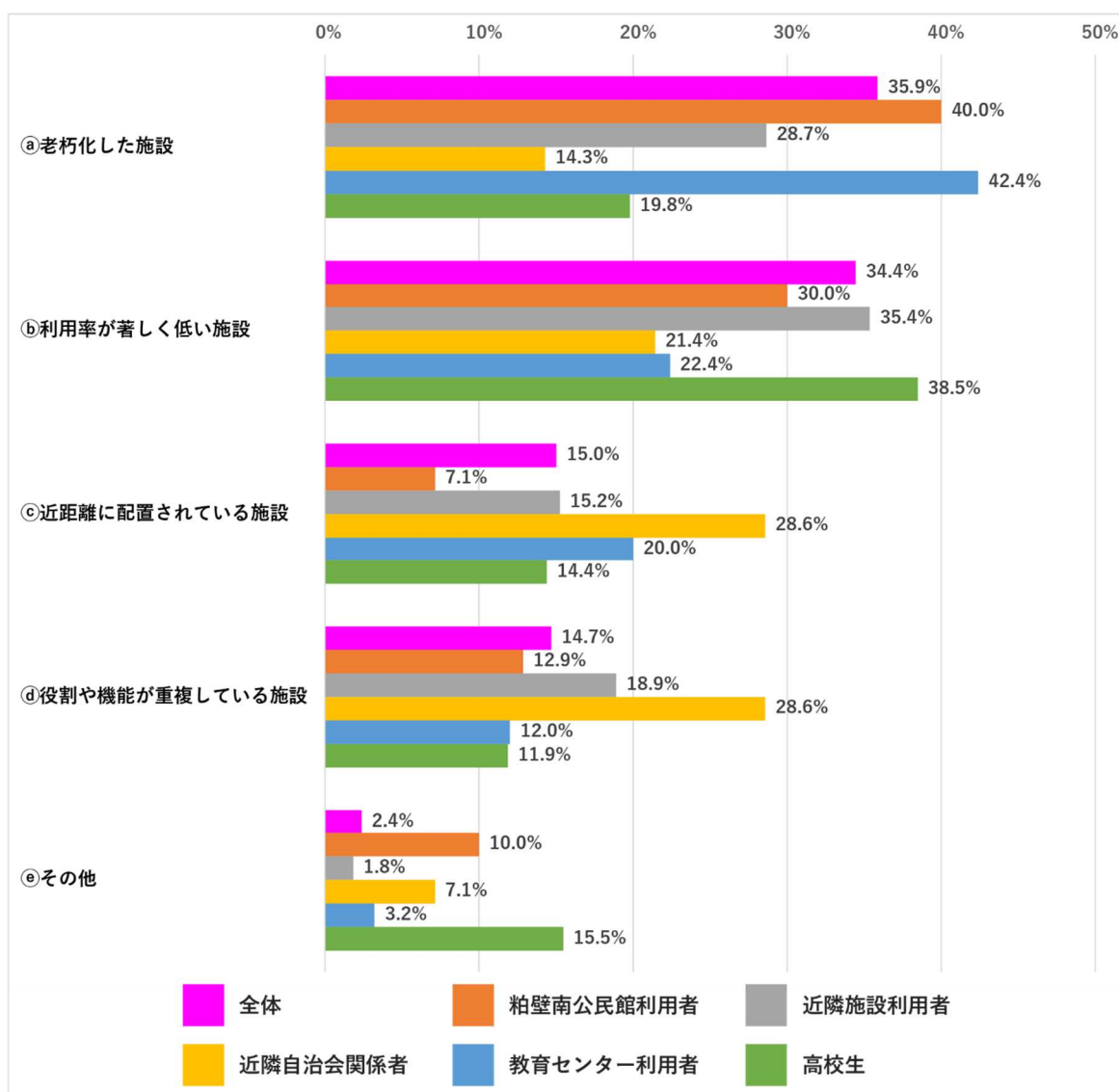
## &lt; 世代別 &gt;



## ○考察

全体の意見としては、意見①の老朽化した施設が最も多く、続いて意見②の利用率が著しく低い施設の順となっている。特に意見①では60代以上の世代の意見が多く、意見②では40～50代世代の意見が多い。

## &lt; 施設利用者区分別 &gt;



## ○考察

全体の意見としては世代別同様意見①の老朽化した施設が最も多く、続いて意見②の利用率が著しく低い施設の順となっている。利用者別に見ると粕壁南公民館、教育センター利用者は意見①が多く、近隣施設利用者は意見②が多い。また、近隣自治会関係者については意見③の近距離に配置されている施設・④の役割や機能が重複している施設が最も多くなっている。

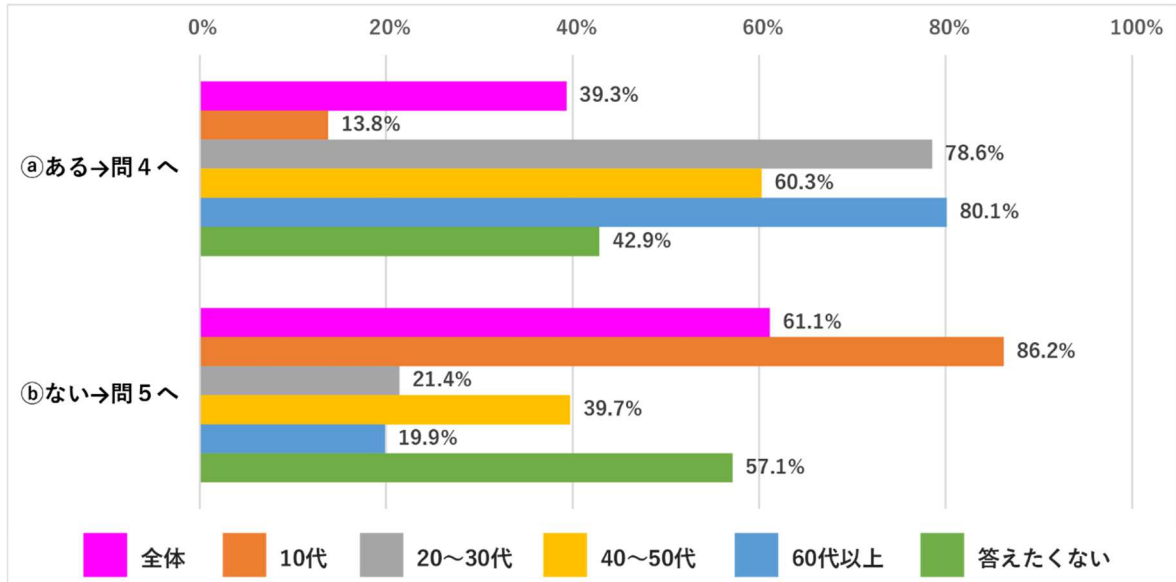
## ○その他の主なご意見

- ・統合化のみを考えすぎ。少ない職員で対処することを考えるべき。
- ・複合化により、その地域の人が利用しやすい方法で考えてほしい。

## 現在の春日部市教育センターについて

問3 教育センターを利用されたことはありますか。

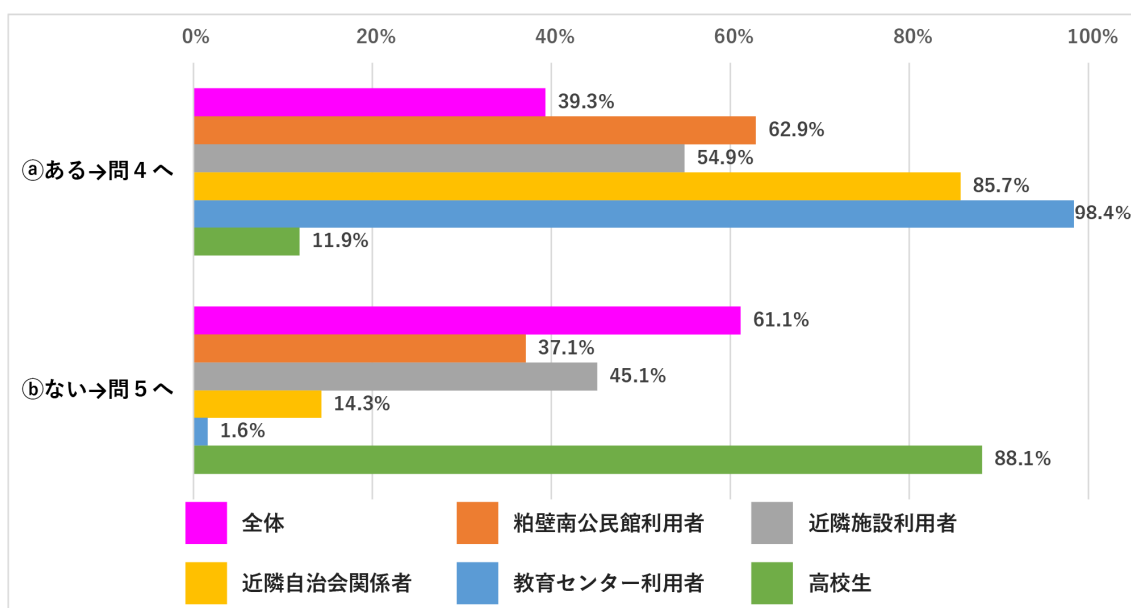
&lt; 世代別 &gt;



## ○考察

全体としては約6割が利用したことがない結果となっている。利用したことがある世代としては、20～30代、60代以上が8割近くとなっているのに対し、10代は8割以上が利用したことがないとの結果となっている。

## &lt; 施設利用者区分別 &gt;

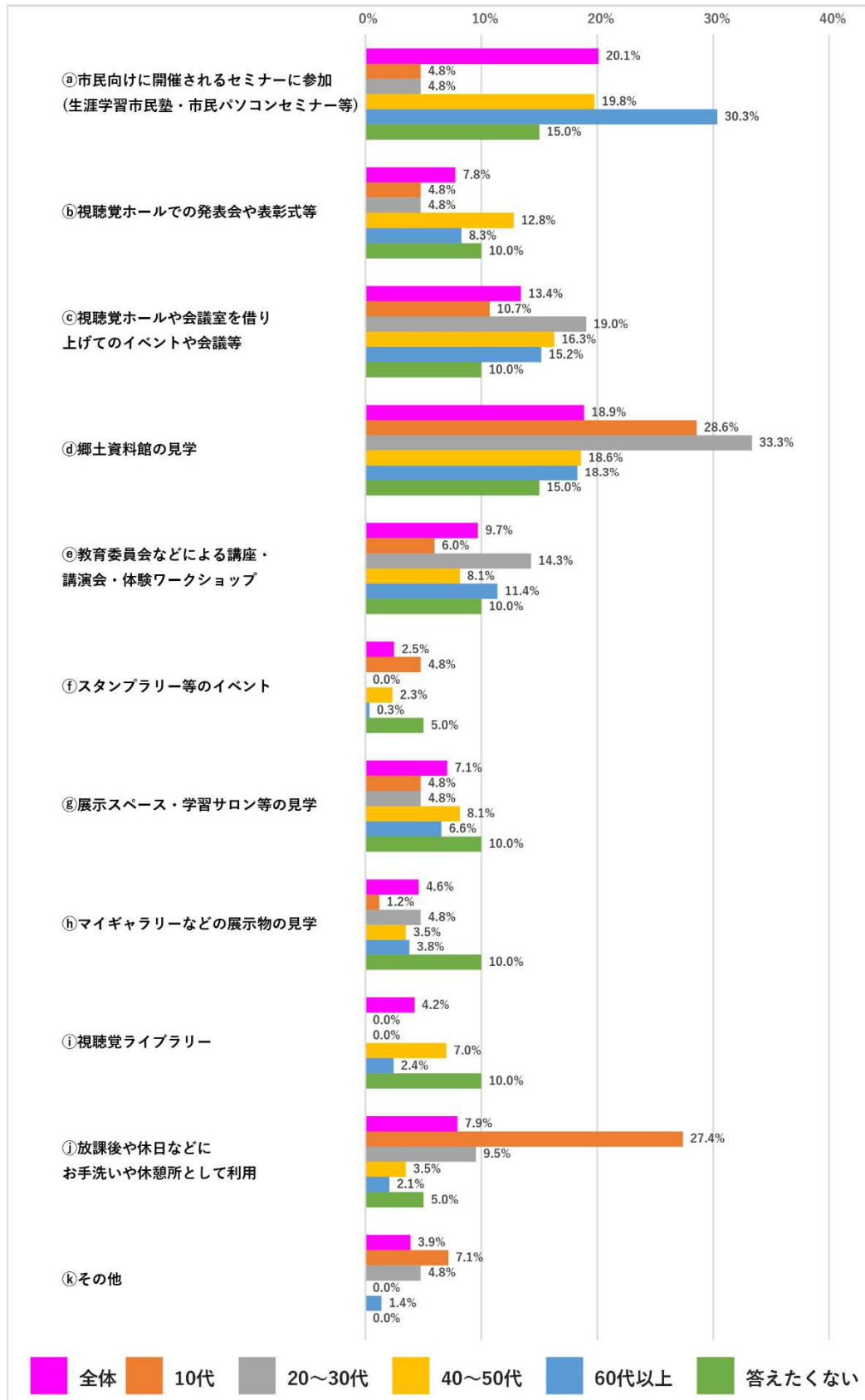


## ○考察

教育センター利用者を含め粕壁南公民館、近隣施設利用者、近隣自治会関係者は本施設の利用も半数を超えているのに対し、高校生といった若い世代の利用が少ないことが分かる。

問4	【問3であるとお答えいただいた方へ質問です。】 どのようなときに利用されましたか。【複数回答可】
----	---

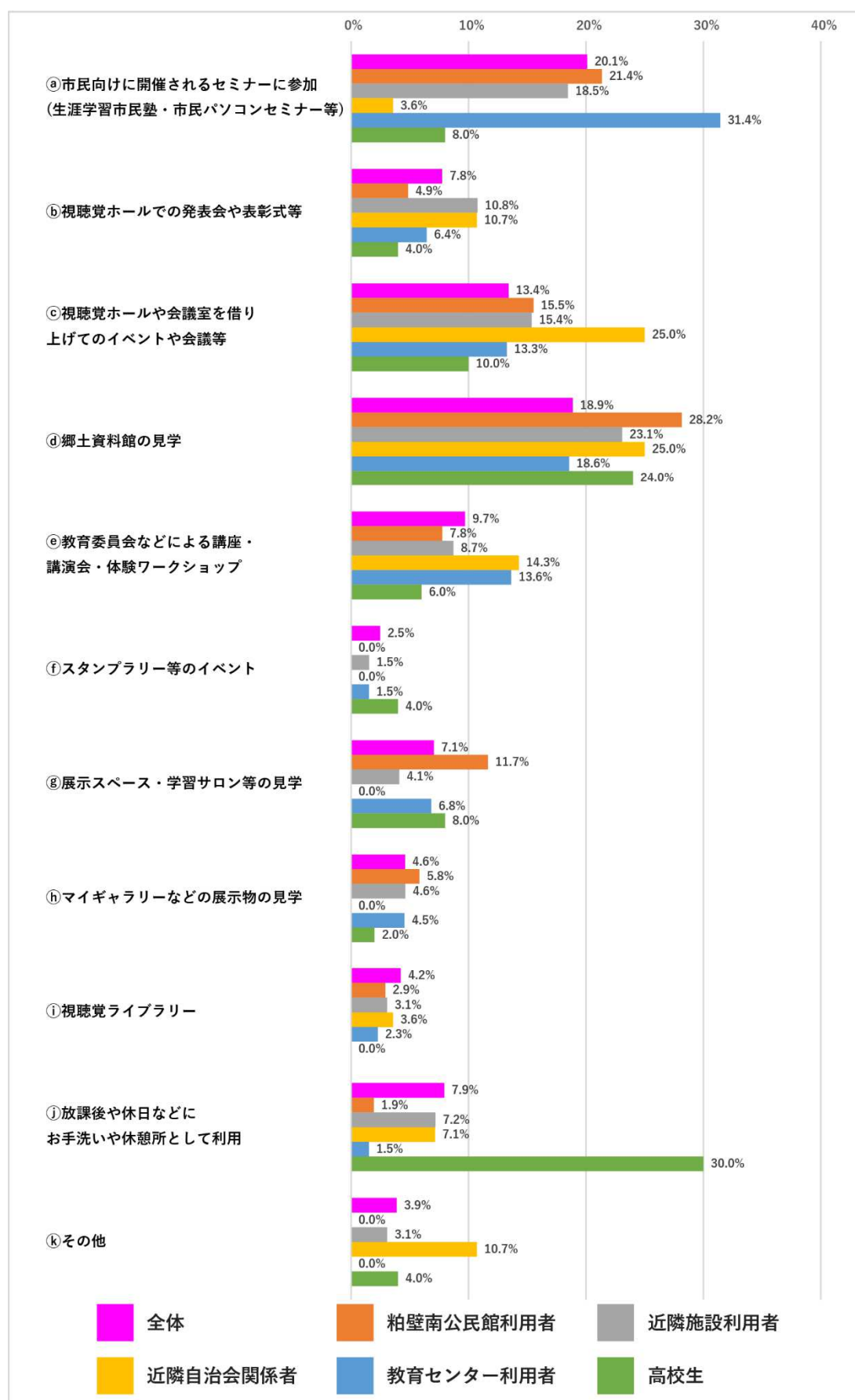
&lt; 世代別 &gt;



○考察

郷土資料館の利用を除いては、㉔・㉕といったセミナー参加や視聴覚ホール・会議室を借り上げての会議、研修利用が多い。10代といった若い世代では㉖の手洗いや休憩所の利用が多いことが分かる。

## &lt; 施設利用者区分別 &gt;



○考察

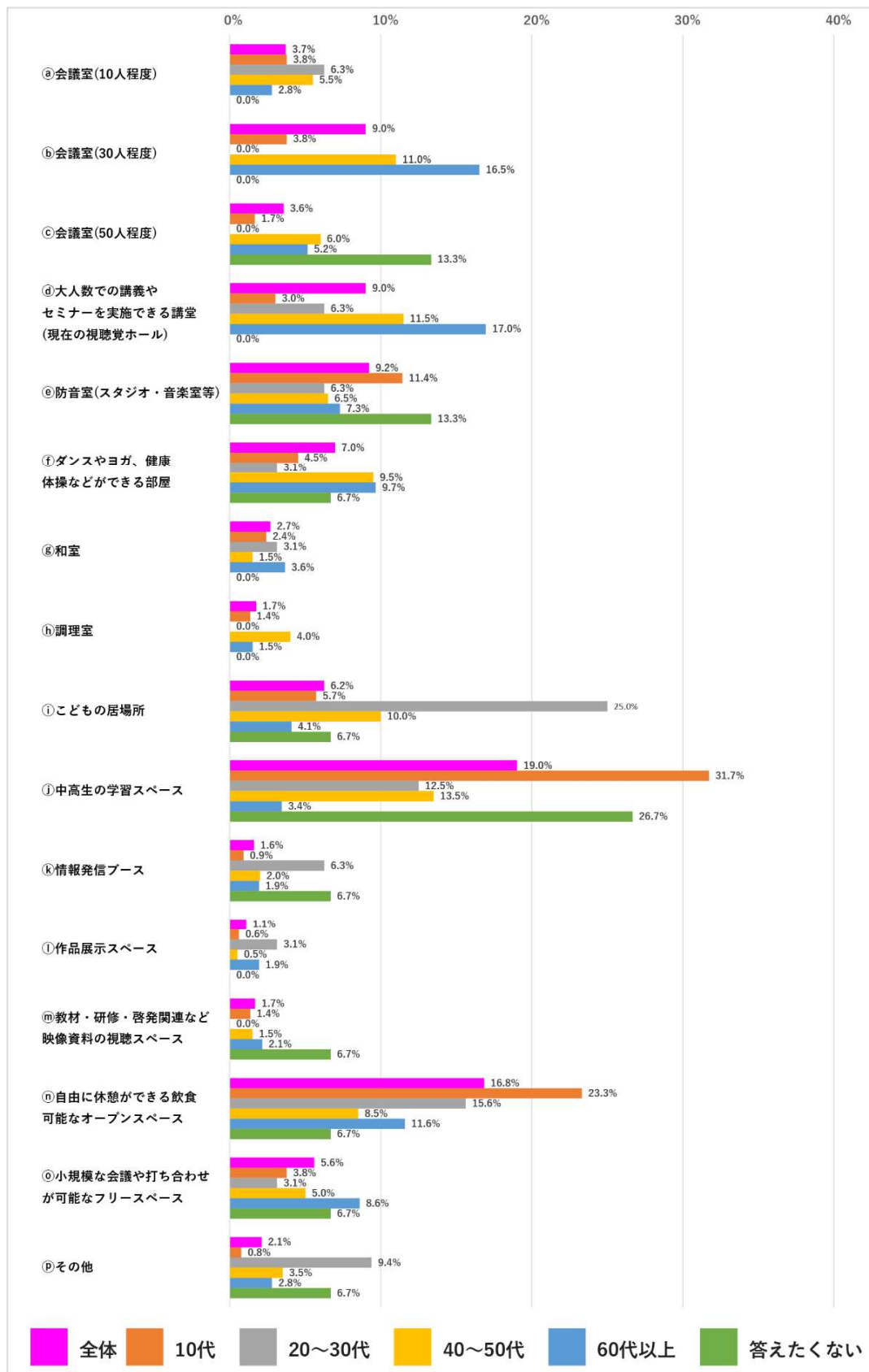
世代別同様、郷土資料館の利用を除いては、㉠・㉡といったセミナー参加や視聴覚ホール・会議室を借り上げての会議、研修利用が多く、高校生は㉢の手洗いや休憩所の利用が多い結果となっている。

○その他の主なご意見

・教育相談 ・学習情報サロンでの自習 ・選挙投票 ・資材の貸し出し

問5	教育センターをリニューアルした場合、どのような場所（部屋・スペース）があるといいですか？ 【3つまで選択可】
----	--

< 世代別 >

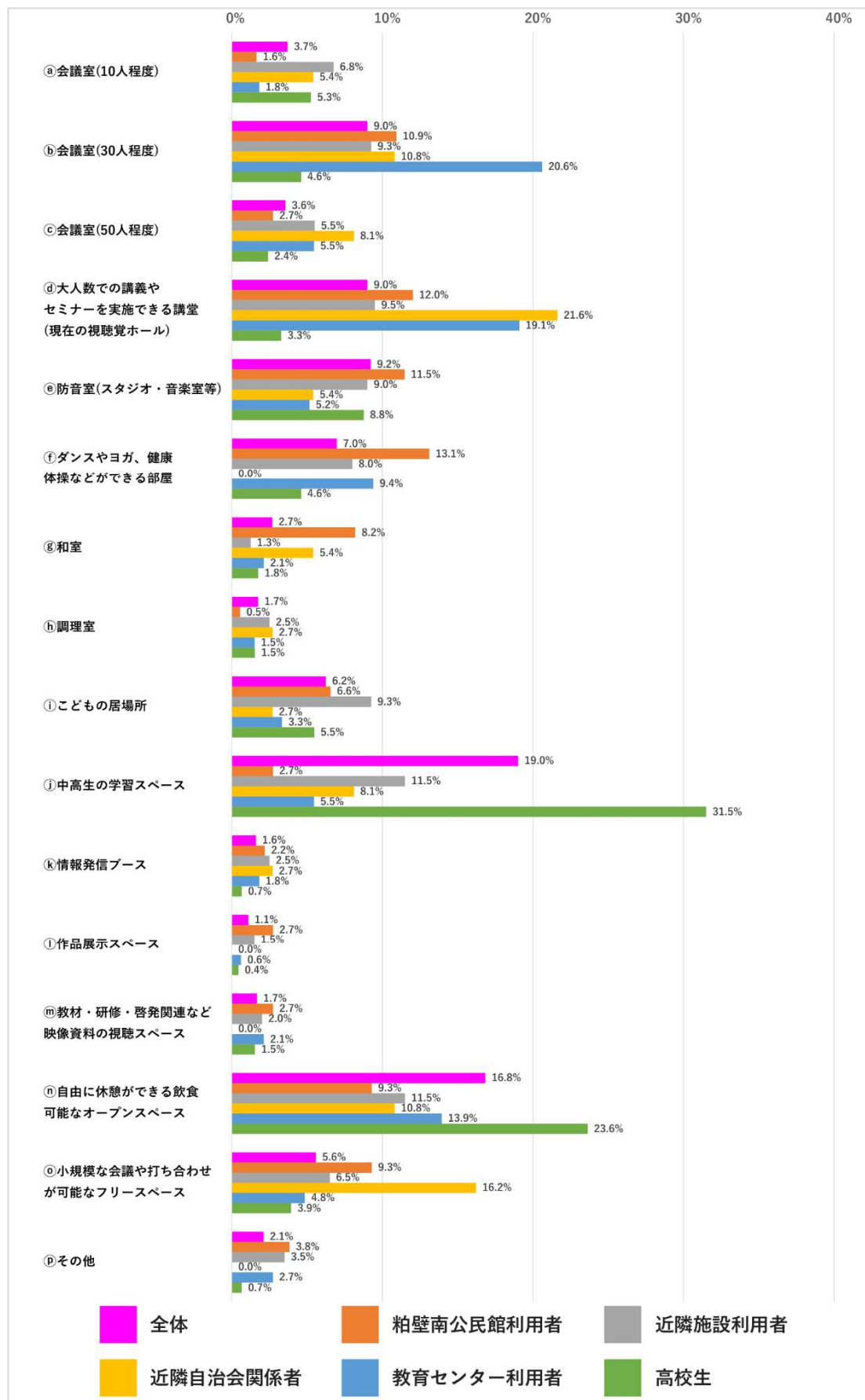


○考察

全体としては意見①の中高生の学習スペースが最も多く、続いて意見⑩の自由に休憩ができる飲食可能なオープンスペースが多い。意見⑥の会議室（30人程度）・④の大人数での講義やセミナーを実施できる講堂・⑤の防音室が概ね同じ割合で3番目に多い意見となっている。世代別で見ると10代の学生世代は意見①の学習スペース、20～30代の子育て世代は意見①の子どもの居場所と世代の特徴が表れている。

40～50代、60代以上といった世代は意見⑥④の会議やセミナーでの利用を望んでいることが分かる。

< 施設利用者区分別 >



○考察

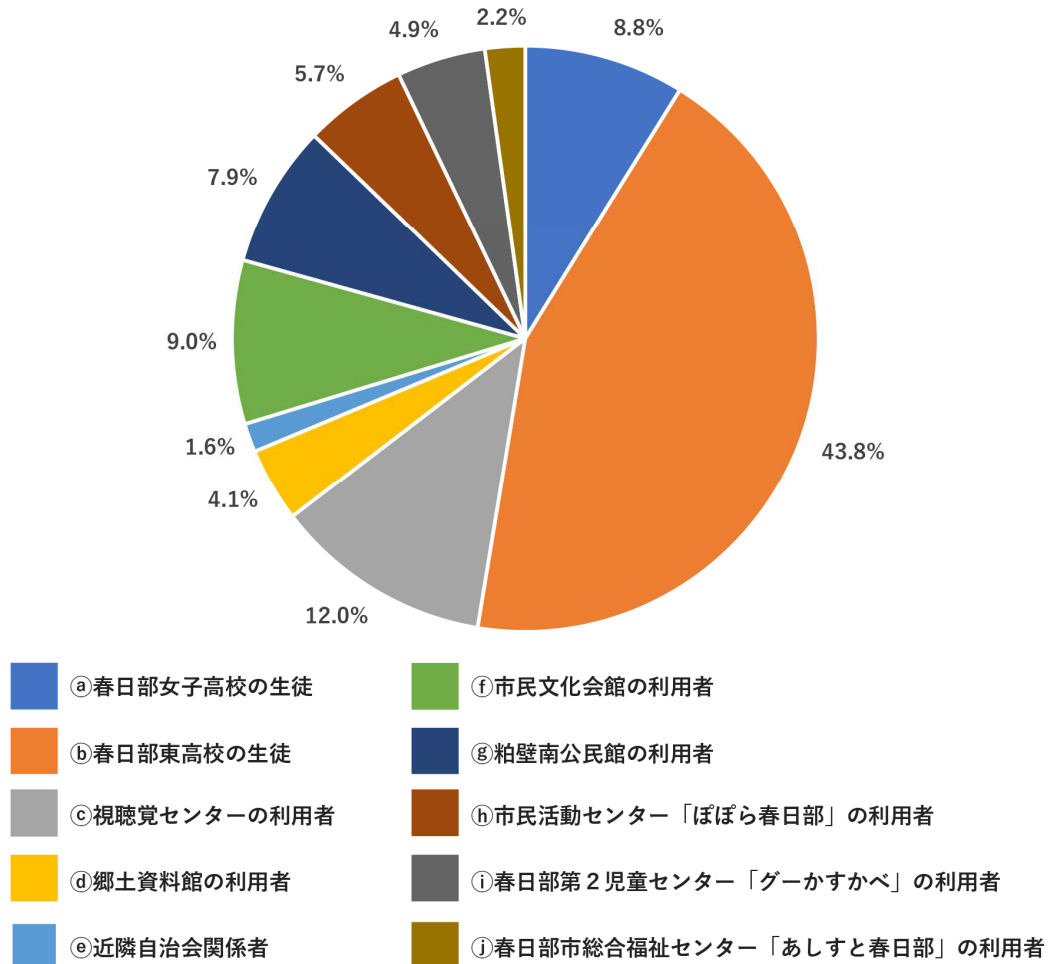
全体の意見としては世代別と同様、意見①の中高生の学習スペースが最も多く、続いて意見⑩の自由に休憩ができる飲食可能なオープンスペース、意見③の会議室（30人程度）・④の大人数での講義やセミナーを実施できる講堂・⑤の防音室の順となっている。利用者別に見ると粕壁南公民館利用者は意見③④⑤⑥の講義やセミナーを実施できる講堂や会議室・防音室・体操ができる室、近隣施設利用者は意見④①⑩の講堂・中高生の学習スペース・自由に飲食可能なオープンスペースを、近隣自治会関係者は意見④の講堂、教育センター利用者は意見③④は会議室や講堂、高校生は意見①⑩は学習スペースや自由に飲食可能なオープンスペースといったように現在利用している施設の延長の機能を望んでいることが分かる。

○その他の主なご意見

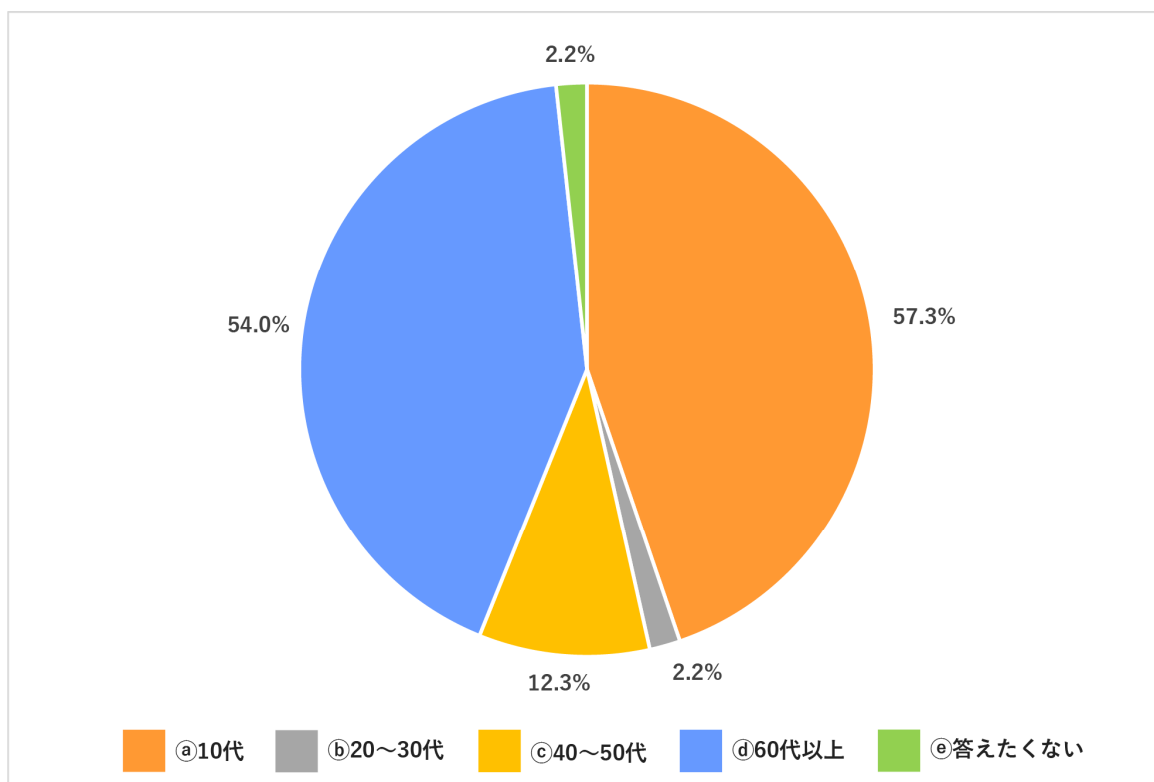
- ・パソコンルーム。
- ・吹奏楽が合奏できるくらい広いスペース（安い）。
- ・大人も利用可能な学習スペース（現情報サロンのような）。
- ・無理だと思いますが、企業の会議で借りたいです。
- ・健康麻雀ができる多目的室 80人相当、飲食ができるパーティースペース。
- ・資材の貸し出し。
- ・猛暑日に避難できるシェルター。

あなた自身のことについて伺います。

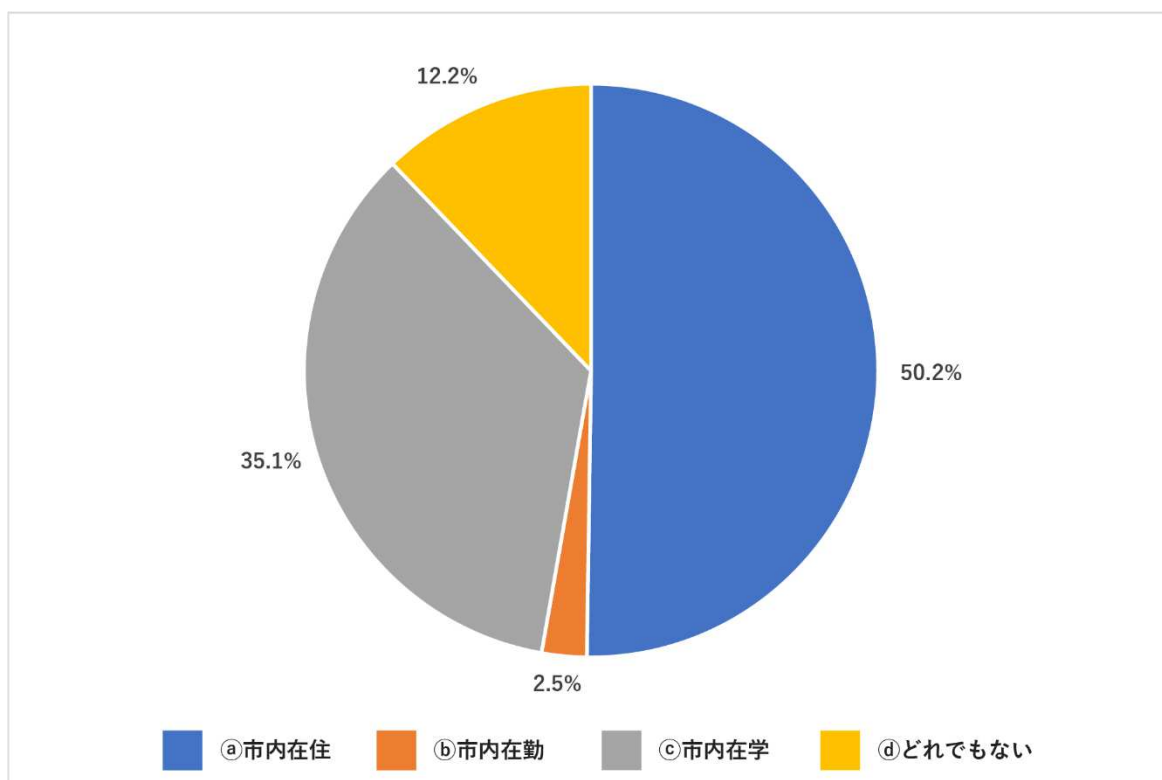
問6 該当するものにチェックしてください。



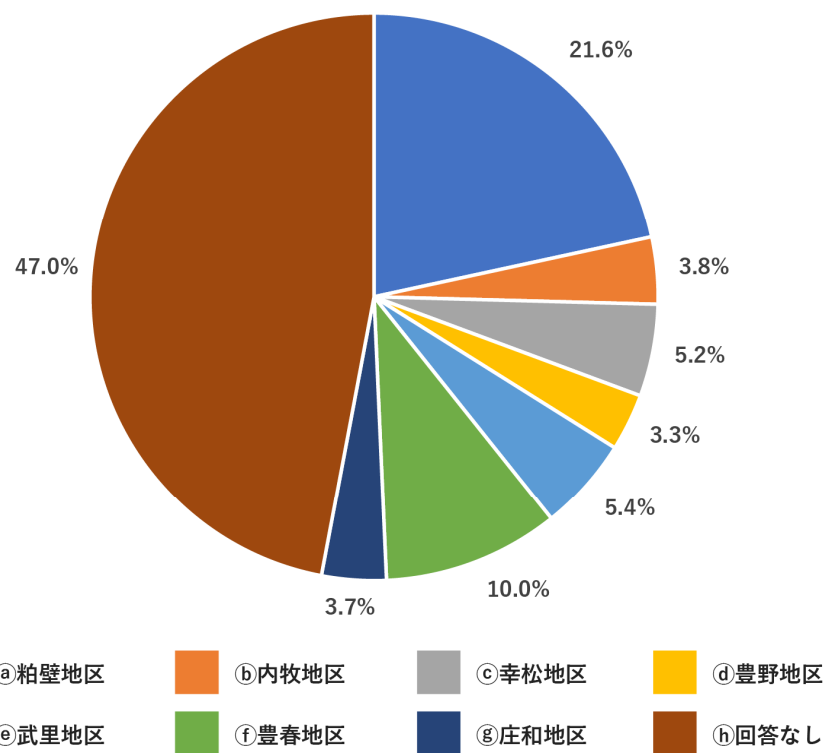
問7 該当するものにチェックしてください。



問8 該当するものにチェックしてください。



問9	問8で市内在住とお答えいただいた方へ質問です。ご住所を教えてください (町名まで)
----	--



教育センターの今後についてご意見・ご要望がございましたらご自由にお答えください。

【自由記述】

【室用途機能について】

- ・もっとたくさん勉強スペースがほしいです。(10代高校生)
- ・夜おそくまで勉強できるスペースがあったらすごくうれしいです。(10代高校生)
- ・老若男女問わず気軽に立ち寄れるオープンスペースが必要だと思う。(70代)
- ・住民が自由に使える施設があるといい。一部民間に委託してでも、カラオケ、健康増進施設(ジム、卓球、ボルタリング等)、囲碁将棋等趣味的等住民が安価で気軽に利用できるものにして欲しい。(70代、60代)
- ・グーカすかべの音楽スタジオは沢山の学校が利用するので、予約が取れない日もあります。ぜひこの機会に、音楽スタジオをこちらの施設にも分散して頂きたいです!また、ステージもライブリハ等で使用してみたいです!(10代高校生)
- ・ダンスができる部屋ができてほしいです。(10代高校生)
- ・音楽演奏で使用する防音室設置を希望します。(60代、40代)
- ・音響付である程度の音量が流せる社交ダンスパーティーが出来る部屋。(70代)
- ・簡単な音楽会等をひらける様な施設(文化会館は利用料金が高すぎ)。(80代以上)
- ・習い事などに広く開放して欲しい。(60代)
- ・研修室みたいなスペースがなくなると、東口にそのような場所がないので困る。(40代)
- ・こども関係の遊べる場所などが増えて欲しい。(30代)
- ・フードセクション売り場。(40代)

【使い勝手・設えについて】

- ・高齢者の広範囲からの交流には、広い駐車スペースが必要である。確保願いたい。(80代以上)
- ・交通機関の利用が難しくなっている。老人が利用しやすい環境を維持すべきで対処する。細かすぎるがトイレがせまく使いづらく改善を考えていない。(80代以上)
- ・バリアフリー化。(60代、50代)
- ・空調に難があると思われます。(50代)
- ・床はフローリングかPタイルがいい、カーペットより衛生的に思います。(70代)
- ・Wi-Fiなどのデジタル機能、インターネット環境を充実してほしい。(70代、60代)
- ・閉鎖的なイメージのある建物なので、一新して開放感のある建物にしてほしい。(40代)
- ・EVは出入り口からすぐにわかる場所に按置して欲しい。(70代)
- ・会議室のネーミングが分かりにくい。(70代)
- ・子どもやその保護者が利用しやすい雰囲気であってほしい。(30代)
- ・休憩所を作る時、静かな勉強スペースとおしゃべり可能なスペースで分けて欲しいです。(10代高校生)

【整備計画・施設の在り方について】

- ・大規模修繕後、今まで以上の年数が維持できるのであればやるべきで、利用に関しても今回のようなアンケートで利用率が高くなり、災害時にも役立つように検討してほしいです。(70代、60代)
- ・防犯の観点からも残して活用したいと思います。(40代)
- ・沢山の人が自由に利用でき、情報発信などが行われる場所であってほしいです。(60代)
- ・今後も誰でも気軽に利用ができるようにリニューアルされるといいなと思います。(60代、50代、40代)
- ・粕壁地区の公民館は東口にはなく、利用は中央公民館南公民館などで大変不便です。教育センターを地区の住民が公民館のように利用出来たらよいと思います。また、郷土資料館をもう少し大きくしていただくのもあり。(70代)
- ・子育て教育などの教育センターの機能と視聴覚や講演そして会議等の機能があるセンターとして今後も設置願います。(70代)
- ・春日部市には、700名ぐらいの方が入るコンサートホールがありません。建て替えるなら、そのようなホールも備えた施設になるといいですね。(60代)
- ・教育委員会機能が新庁舎に移ったのであれば、教育と名のつく施設名称は無くして欲しい。緑豊かで、高品質なブロードバンドを自由に利用できる空間を望む。(70代)
- ・教育センターのあるべき姿から検討した方がよいと思います。文化会館及び公民館の施設と同様なものは不必要と考えます。(60代)
- ・いったいどのくらいの市民が利用しているのか、もう少し考える必要があると思います。(60代)
- ・一つの建物に複数の名称は不要。(70代)
- ・企業の会議で借りることができる公共施設が少ないです。商工振興センターの役割も果たして欲しいです。(60代、50代)
- ・エンゼルドーム、グーカスカベなど、幼児向け施設は充実しているが、中・高生向け施設が不十分。子育て市を目指すなら検討の余地あると思慮。(50代)

【運営について】

- ・定期的に利用するための予約がネット等でできるようにしてほしい。(70代)
- ・運営をきちんとしてほしい、中身の問題。(70代)
- ・建物自体は古いものかと思います。市のほうで新たに建築し、市民主導の管理者を設置し、管理運営できるフリースペースと市内の団体等が入れる施設になると良いと思います。(50代)
- ・生涯学習市民塾に参加させて頂いてとても良いので、これからいろいろな市民塾を開催してほしいです。(60代、40代)
- ・電子機器(パソコンや携帯)等々年々進化していくので、使用方法の講義を年に数回取り入れて欲しいです。フリースペースは学生主体でなく年代層関係なく、市民が皆さん使用可能のスペースをお願いしたいです。(60代)

## 一般

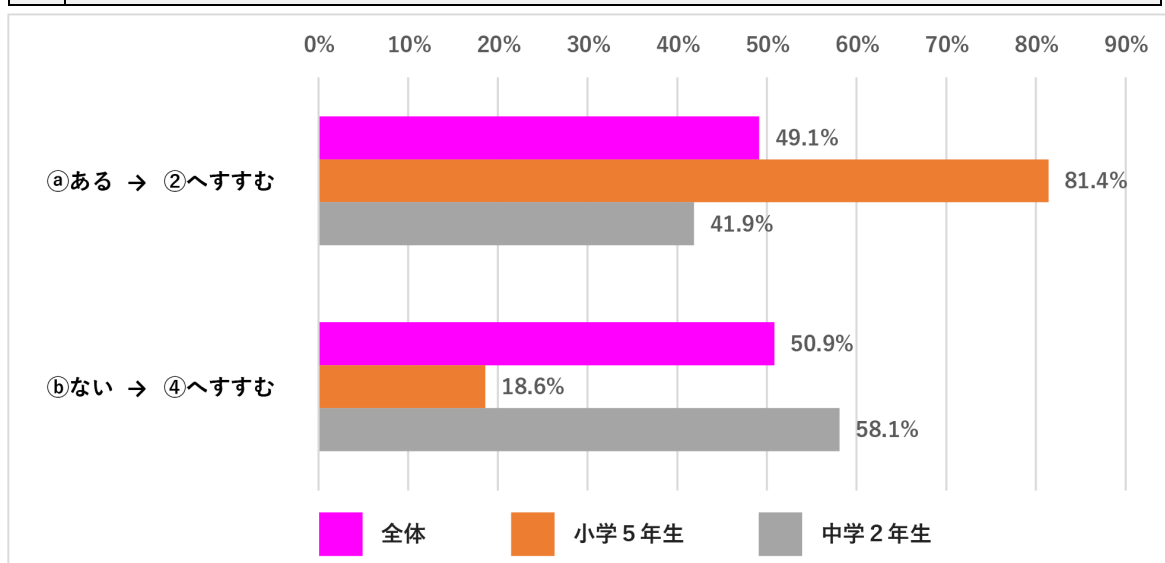
- ・聞こえない人に不可欠の要約筆記の機器、OHC の貸し出しをしてほしい。聴覚障がい者対象 PC 教室の回数を増加してほしい。災害の時、目視ができる赤パトライトを設置してほしい。演台を用意。(60 代)
- ・子供や大人が自由に学んだり遊んだりできることが大切だと思います。(40 代)
- ・小学校や中学校の通学路なので誰か大人がいつもいると言う安心感に残して欲しいです。(40 代)
- ・自習をしに教育機関に行くとうるさくて出来ない。(70 代)
- ・年齢があがると、遠くに行きにくいので、近くにあって欲しい。教育センターでのセミナーは「初心者向」とあったのに、経験者ばかりだったので、その後一度も行っていない。一部の人達のものだと感じた。(70 代)

### 【郷土資料館について】

- ・郷土資料館の拡充を要望します。ゆっくり見ることができるようにしていただきたいです。(70 代、60 代)
- ・学芸員さんの執務室は書類に囲まれて手狭ではないでしょうか。執務環境の改善を！(70 代)
- ・地区別歴史、資料等の展示特集。(80 代以上)
- ・展示を年代別、時代別等、わかりやすい展示をしてほしい。照明をもう少し明るくしてほしい。(70 代)
- ・春日部市の歴史や文化財に関して、専門家の方から講座を受けられて非常に良かった。是非続けていただけると嬉しいです。(80 代以上)
- ・郷土資料館を可能であれば博物館への昇格、拡大を希望。(80 代以上)
- ・昔の、展示物を無料で見る事が出来るのはとても良いと思います。ゆっくりと時間をかけて見られるのは良いけど、昔の人の服を着る、体験が有れば良いと思う！色々と触れるのは良いけども、外国人も来れるようにして！(20 代)

## 小・中学生

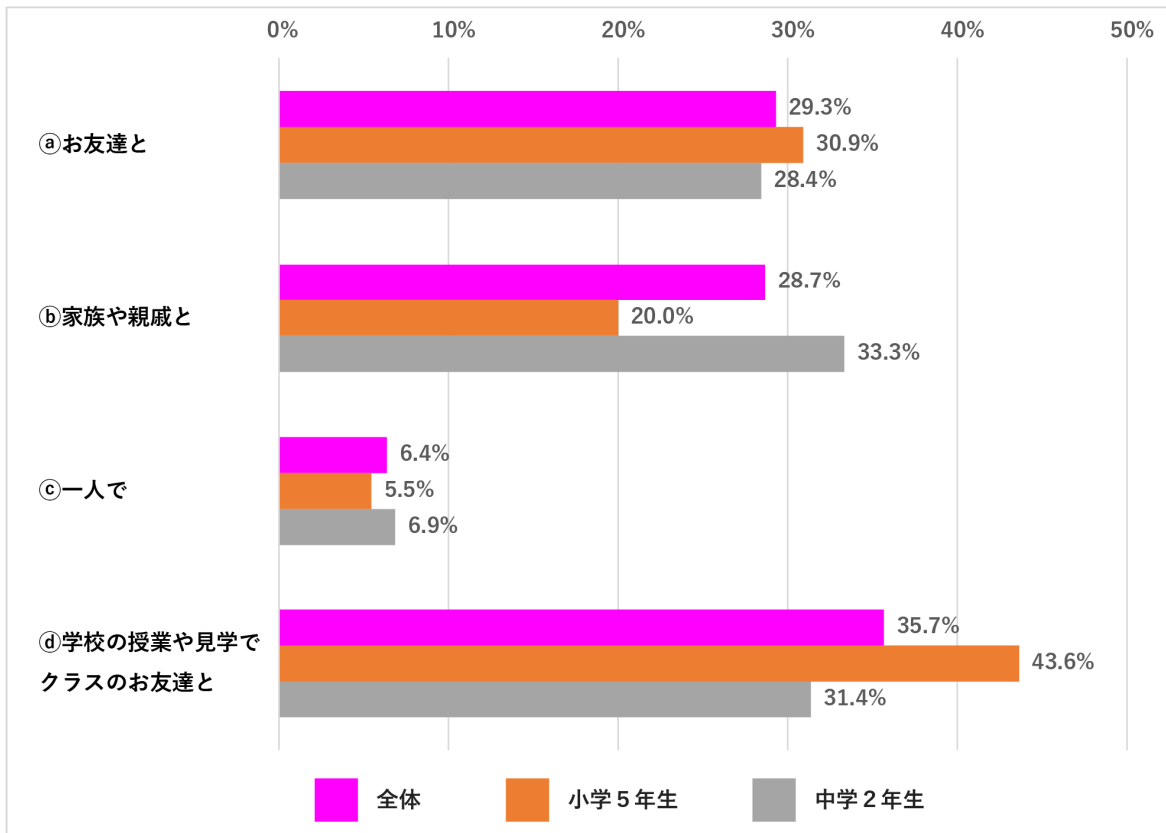
### ① 教育センターを利用したことはありますか？



#### ○考察

全体としては約半数の児童・生徒が①利用したことがあるという結果となっている。小学生は約8割以上の利用があるのに対し、中学生は4割程度の利用に留まっている。

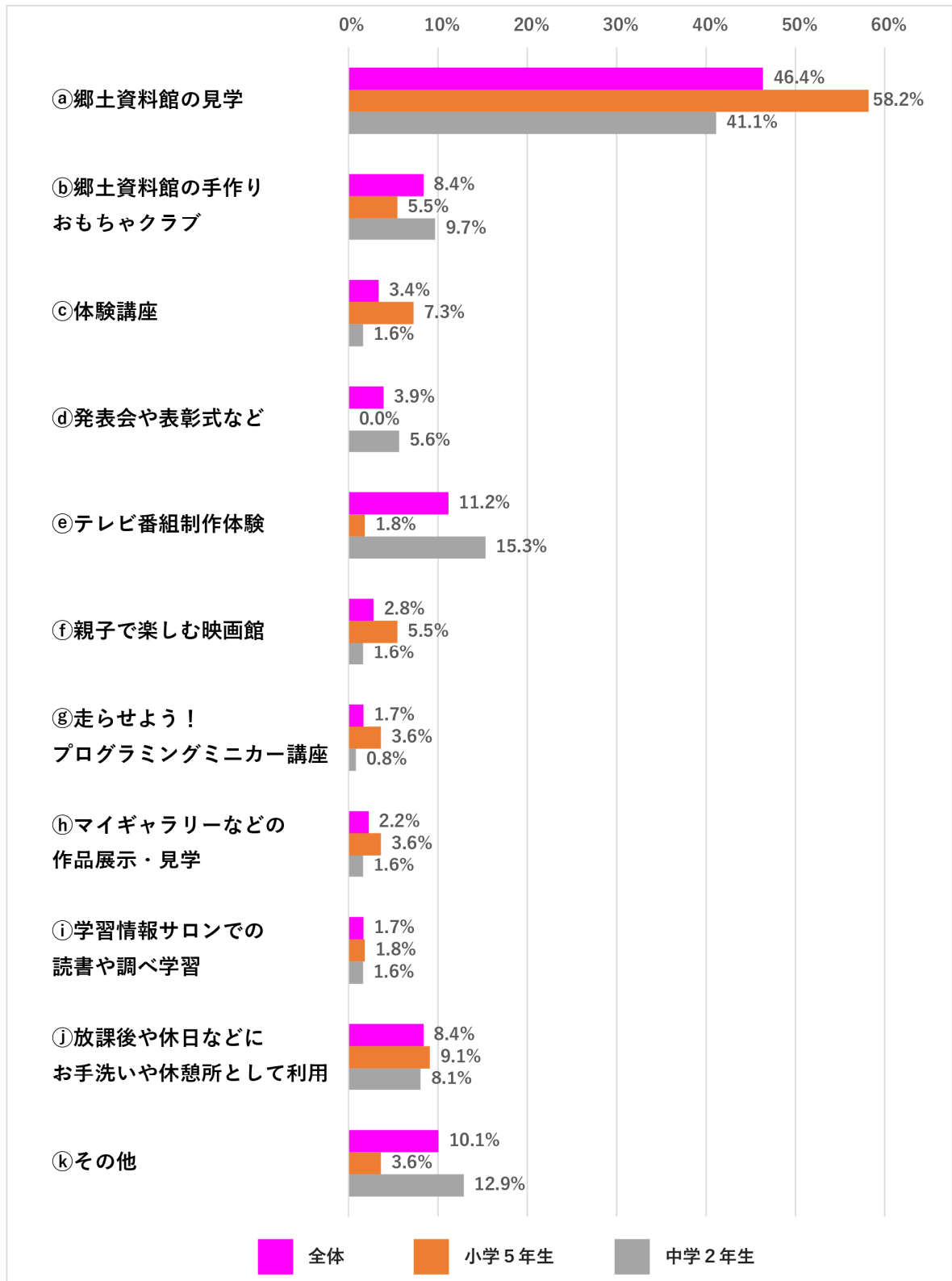
② 【①であると答えてくれた人に質問です。】  
※あてはまるものすべてにチェックしてください。  
誰と利用しましたか？



○考察

④の学校の授業や見学での利用が最も多く、続いて①のお友達と、②の家族や親戚との順になっている。

- ③ 【①であると答えてくれた人に質問です。】  
 ※あてはまるものすべてにチェックしてください。  
 どのようなときに利用しましたか？



○考察

①の郷土資料館の見学が最も多く、続いて②のテレビ番組製作体験の順となっており、学校の授業や見学での利用以外はあまり利用されていないことが分かる。

○その他の主なご意見

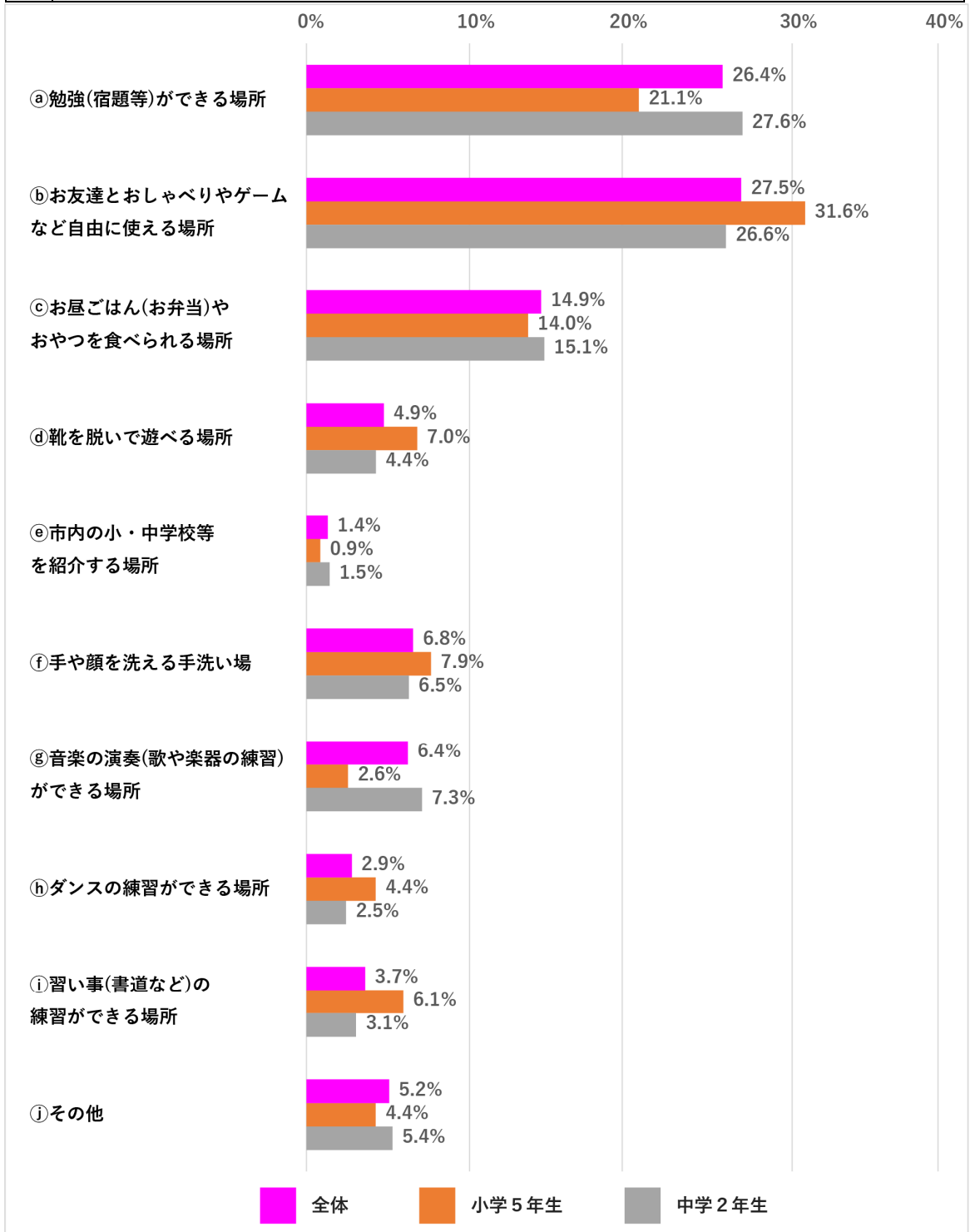
【小学生】

- ・かるた大会の交流

【中学生】

- ・部活動での視聴覚ホール、視聴覚室の利用
- ・選挙の投票（親と）    ・友達との勉強会    ・カウンセリング

④ 修理した後の教育センターにはどのような場所があるといいですか？  
※3つまで選んでチェックしてください



○考察

意見⑥のお友達とおしゃべりやゲームなど自由に使える場所が最も多く、続いて意見④の勉強（宿題等）ができる場所、意見③のお昼ごはん（お弁当）やおやつを食べられる場所の順になっている。これら３つの意見が回答の約 7 割を占め、いわゆる子どもの居場所づくりへの要望が強いことが分かる。その他意見の中では意見⑤の手や顔を洗える手洗い場の要望や意見⑧の音楽の演奏ができる場所の要望が比較的多かった。

○その他の主なご意見

【小学生】

・グーかすかべのような場所 ・貸出用ゲームがある場所 ・運動ができる場所

【中学生】

・広い空間 ・運動ができる場所 ・漫画や本などがおいてある図書室 ・個室  
・ステージ ・パソコン室、ゲームルーム

⑤	④で選んだ場所ではどんなことをしたいですか？ 【自由に書いてください】
---	--

【原文のまま掲載しています】

【小学生】

④選択記号	回答内容
① ④ ①	・カードゲーム。
① ② ①	・自由に遊んだり学んだりしたい。 ・宿題をしながら、友達と喋って習い事が同じ子と、練習が出来るところ。
① ② ③	・友達と放課後に、勉強や、ゲームや、話しが出来る場所として使いたい。パソコンや、ケータイを使用したいので、フリーWi-Fi があるといい。 ・静かに宿題をしたい。
① ② ⑥	・手洗いしたい。 ・友達とゲームしながらゲームの話をたくさんしたい。学童にいかなくても宿題が話しながらやりたい。
①	・友達と遊ぶ。
① ③ ④	・友達とたくさん話したい。
② ③ ④	・靴を脱いでくつろぎながら、友達とおしゃべりしたりゲームしたり、おやつを食べたりしたい。
② ⑥ ⑧	・ぐーかすのような場所
③ ④ ①	・友達と一緒におやつや、バスケットをしたいからです。妹と一緒に靴を脱いで遊べる場所がほしいからです。
① ⑧ ①	・勉強ができるところで、友達とテスト勉強がしたい。
① ②	・静かな場所で落ち着きながら勉強をしたい。友達と喋りながらゲームなどをしたい。
① ② ⑨	・ダンスの練習しているときにご飯を食べたりゲームして休憩したりしたい。
①	・友達の仲を深めることができるから。
② ③ ①	・友達とおしゃべりしながら、縄跳びしたり、おやつを食べて遊びたい。
① ② ⑤	・静かに勉強したい、友だちと楽しくおしゃべりしたい。
② ⑥	・友達と喋りながらゲームをしたい。手が汚れたときしっかり洗えるようにしたいから。
②	・友達と喋りながらゲームバトルをしたい。
② ④	・暑い日などにそこにいって、すわって喋りたい。靴を脱いで遊べる場所ではしゃったりくつろぎたい。
② ③ ⑥	・友達と自由に絵を書きたい。

【中学生】

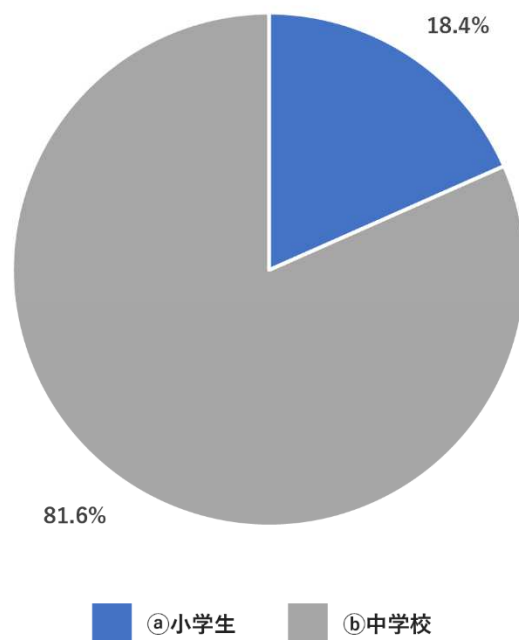
⑤	・友達と仲良く話したい
③ ④	・ゴロゴロしながらゲームしたりボールあそびしたい。
⑧ ⑨ ⑩	・ダンスの練習場所では、鏡で体全体を見ながら踊りたい。
③ ⑥ ⑩	・スポーツができる場所。
③ ⑥ ⑩	・野球の練習、バドミントンや卓球、バスケットボールなどができる場所。
③ ④ ⑥	・手や顔を手洗い場で清潔にしたい。
① ③ ⑥	<ul style="list-style-type: none"> <li>・静かな場所で勉強したい。</li> <li>・ゴロゴロしたい。</li> <li>・手が汚れたらすぐ洗いたい。</li> <li>・友達とリラックスして勉強できる。友達とリラックスしてゲームができる場所。</li> <li>・カードゲームをする。</li> </ul>
③ ⑩	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教育センターに近いところに室内運動場があると室内スポーツ（卓球、バドミントン、バレーボールなど）を子どもたちがより近いところで利用できるようになるから。</li> <li>・友達と遊べるところでみんなで集まってゲームなどの色々なことをしたい。</li> </ul>
① ③ ⑩	<ul style="list-style-type: none"> <li>・宿題をするところで集中して勉強がしたい。お友だちとおしゃべりやゲームが自由に使える場所で勉強の休憩やくつろいだりしたい。球技ができる体育館でバレーボールやスポーツの習い事の練習がしたい。</li> <li>・友達や家族とバスケをしたい。</li> </ul>
⑥ ⑧ ⑥	・静かでくつろげる場所がほしい、一人で集中できる場所。
① ③ ⑥	<ul style="list-style-type: none"> <li>・友達と話をしながら勉強したい、また軽食が食べたい。</li> <li>・話やゲームをくつろいでする。</li> <li>・他の学年と交流したい。</li> <li>・テスト期間中とか中学校では、ない勉強の本とか資料とかおいて集中できる環境をつくりたい。</li> <li>・静かなところで勉強をしたい。</li> <li>・楽しめるような場所がほしいから。</li> </ul>
① ③ ⑧	<ul style="list-style-type: none"> <li>・勉強ができる場所で友達と勉強したい。友達と話したりして、ゲームしたい。友達と楽器を吹きたい。</li> <li>・楽器練習ができる場所で部活がない日も時間を費やしたい。</li> <li>・ダンスの練習しているときにご飯を食べたりゲームして休憩したりしたい。</li> </ul>
① ③ ④	<ul style="list-style-type: none"> <li>・靴を脱いでくつろぎながら、室内で友達とカードゲームなどで遊びたい。また、テスト前(1ヶ月前程度)のときに友達と勉強したい。</li> <li>・遊べる場所がほしい。</li> </ul>
① ⑧ ⑩	・誰もが安心して休憩をしたり地域の人を中心に交流を深めたいです。

①	・教育センターってなんですか？ ・休憩。
⑥	・友達と一緒にゲームなどをしたい。 ・友達の仲を深めることができるから。
④ ⑤ ①	・くつろげるようなところで喋ったりしたい。
④ ⑤	・勉強ができる場所でテスト勉強をしたい。 ・友達と交流をし、仲をより深めるため。
⑥ ⑤ ⑧	・靴を脱げて座れる場所で友達と話しながら休憩したい。 ・勉強をしたい。食事などをしたい。
⑥ ④ ①	・友達と遊びたい。
④ ⑥ ⑧	・友達と集中して勉強をしたい。またダンスの練習は地面がしっかり頑丈にできていて正面には大きな鏡がついていて、どのように自分が踊っているか分かるようにしたい。 ・遊び、勉強。
⑥ ⑤ ①	・遊ぶ。
⑥ ⑧ ①	・友達と楽しく運動したい。楽器を使って音楽にふれたい。
⑥ ⑤ ⑧	・ダンスをしたあとに遊んだりゆっくり休みながらおやつを食べたい。
④ ⑤ ①	・友達サッカーやテニスなどの自由に遊べる所で楽しく自由に遊びたい。 ・ボールが使える場所で、バスケのハンドリングをしたい。 ・大人数で遊びたい。
⑥ ⑧	・鏡があって広くその場で予約出来て思いっきりダンスをやりたい。
④	・バスケなど運動ができる。 ・友達と勉強会を開きたい。 ・一人で勉強できるスペース。
①	・友達とソフトテニスをしたい。
⑧ ⑧	・ダンスの練習ができる場所で踊りたい。
④ ⑤ ④	・くつろげてゴロゴロできる場所。運動ができる場所。 ・様々な友達と色々なゲームをしたい。 ・友達に教えてもらいながら勉強がしたい。
⑤	・室内で食事をしたい。
④ ⑧	・勉強をしたり音楽の演奏をしたい。 ・勉強場所でテスト前に勉強したい。
④ ①	・縄文時代のジオラマとか引き続き設置しつつ太平洋戦争あたりの年代の春日部市について知りたい。 ・自習 筋トレ。
⑥ ⑤	・お友達と話しながらご飯を食べたり、靴を脱いだりして遊びたい。

小・中学生

	・おやつ食べたい。
① ② ③	・バレーボールをしたい。 ・勉強したい友達とげーむしたい 習い事の練習がしたい。 ・靴(くつ)を脱(ぬ)いで遊べる場所でくつろぎながら宿題をやりたい。
④ ⑤ ⑥	・友達と遊んだり勉強をしたい。
⑦ ⑧	・演劇。
⑨ ⑩ ⑪	・カードゲームやテレビゲームがしたい。有名人を呼んでコンサートなどを開いてほしい
⑫ ⑬	・おしゃべりできる場所でゲームをしたい。友達と勉強したい。 ・自習室として活用したい 周りを気にせず自由に遊びたい。
⑭ ⑮ ⑯	・手や顔を洗って清潔にしたい。おやつを食べられるところで友達とおやつを食べたい。勉強のできる場所でテストの勉強をしたい。 ・友達と勉強の苦手なところを教え合いたい。
⑰ ⑱ ⑲	・自主学習や、自分だけで楽器を演奏したい。
⑳ ㉑ ㉒	・将来のために、友達と歌の練習がしたい。
㉓ ㉔ ㉕	・家では勉強に集中が出来ないので出来ればくつろぎながら宿題をやりたい。
㉖ ㉗ ㉘	・楽器の練習、踊りの練習、勉強。
㉙ ㉚	・友達と教え合いながら勉強したい。
㉛ ㉜	・歌の練習をしたい。
㉝ ㉞ ㉟	・勉強。 ・歌の練習をしたい、テスト勉強をしたい。
㊱ ㊲	・室内で友達と話したい。楽器の練習をしたい。
㊳ ㊴	・集中して勉強できるような場所。
㊵	・歌と楽器の練習をしたいから防音室がほしい。
㊶ ㊷ ㊸	・楽しくできる場所。
㊹ ㊺ ㊻	・勉強をしたい。
㊼ ㊽ ㊾	・宿題をしたい。
㊿ ㉑ ㉒	・スポーツをしたい。
㉓ ㉔	・友達と喋りながらゲームをしたい。手が汚れたときしっかり洗えるようにしたいから。

- ⑥ あなたのことをおしえてください  
※あてはまるものすべてにチェックしてください。



## 資料編

## 2 ワークショップ記録

### 春日部市教育センター再整備に関するワークショップ 概要

#### 1. 目的

本ワークショップは、小・中・高校生、施設の利用者、地域関係者に参加していただき、教育センター再整備の「アンケート調査」を基に作成する「再整備後の施設整備の素案」に対して、必要な機能（部屋、設備など）について、より具体的にご意見をいただくために実施しました。

#### 2. 実施日

全 2 回実施

1 回目 令和 6 年 8 月 4 日（日）

2 回目 令和 6 年 8 月 18 日（日）

#### 3. 参加者

##### (1) 小学生(2名)

粕壁小学校（5 年生） 2 名

##### (2) 中学生(2名)

春日部中学校（2 年生） 2 名

##### (3) 高校生(4 名)

① 春日部女子高校（1 年生） ② 春日部東高校（2 年生） 各 2 名

##### (4) 利用団体(4 名)

① 視聴覚センター 利用者 2 名 ② 粕壁南公民館利用者 2 名

##### (5) 地域自治会 12 町会(12 名(各自治会 1 名))

① 粕壁地区自治会連合会（立沼町会） ② 上町町内会 ③ 仲町町内会  
④ 本町地区会 ⑤ 三枚橋町内会 ⑥ 一宮町町会 ⑦ 東町町会 ⑧ 川久保自治会  
⑨ 大砂町内会 ⑩ 内出町会 ⑪ 富士見町会 ⑫ 元町町会

## 2 ワークショップ記録

### 1. 第1回目ワークショップ記録（令和6年8月4日（日））

#### A グループ(小学生・中学生)

##### 【1階】

- ・交流の広場はステージを置いて賑やかにしたい。(小)
- ・交流の広場は賑やかにしたいからうるさいかもしれないけど楽器を置いたりして演奏したら賑やかになると思う。(中)
- ・1階の入口から入ってすぐの広いところにイスや机を並べて友達とお話しできる場所が欲しい。(中)
- ・交流の広場と入口のホールの間のところに昔のおもちゃを置いて、地域のお年寄りに作り方を教えてもらいながら一緒に工作して遊びたい。(小)
- ・机や椅子が置けるなら、自販機を置いて飲み物や軽い食べ物等を買えるものが欲しい。(小)
- ・人だけではなくペットや動物たちも連れてきて交流がしたい。(小)

##### 【2階】

- ・一人で学習出来る場所が欲しい。コロナもあるのでパーティションで一人一人仕切れ壁に沿って机が並べられている状態。その部屋の中央に広めの机を置いて何人かで勉強できる場も欲しい。(小)
- ・会議室とかは使うことがあまりないから分けて狭くして使う。(小)
- ・会議室を分けた分普段は他の活動をしている人たちも使えるような、キッチンを置いた調理室が欲しい。(小)
- ・グーカすかべにある学習室は直ぐに人で埋まってしまう。時間制限とかもなく使えないことが多いので勉強できる場所が足りない。(中)
- ・グーカすかべは自主学習室と集会室が近くて音が漏れて気になるので漏れないようにしてほしい。防音してほしい。(中)
- ・勉強しているだけだと疲れるから友達とお話ししながらできる場所も欲しい。(小)
- ・視聴覚ホールでスポーツがしたい。バドミントン・卓球など(小・中)
- ・学習スペースと廊下をしっかり分けて静かな空間が欲しい。廊下を広くしてみてもいいと思う。(小)

##### 【3階】

- ・売店のような軽食や飲み物などのちょっとしたものを買える場所が欲しい。(小)
- ・ダンスができる防音室が欲しい。(小)
- ・静かな空間が2階、ダンスや友達とお話しをする賑やかな空間が3階に欲しい。(中)

##### 【その他】

- ・トイレは和式から洋式にかえてほしい。(小)
- ・夏はすごく暑いので、各部屋にエアコンが絶対に欲しい。(小)
- ・キッチン置いて子ども食堂ができるような広い空間が欲しい。(小)

## B グループ(高校生)

### 【全体】

- ・予約なしで利用できるようにしてほしい。
- ・個人でふらっときて利用できると良い。  
(新体操ウォーミングアップなどでも使えると良い)
- ・外から中の活動が見えなく入りにくい。(施設に入るのに勇気がいる)

### 【交流】

- ・気軽におしゃべりできるスペースが欲しい。  
他の公共施設で普通に話していて一般の人に“うるさい”と言われトラウマになった。  
今も公共施設を使うのが苦手。
- ・休日や学校帰り友人とちょっとおしゃべりできるスペースがあると嬉しい。  
友人とちょっとおしゃべりしたいねと話をするが場所がなく、帰ってしまう。そんな時に“あそこ集合ね”って言える場所があると良い。

## ○各室・ゾーンの要望

### 【交流スクエア】

- ・多種多様な軽食用自販機(ジュース・パン・その他おなかが膨れるもの)と食事可能なスペースが欲しい。(学校自販機は1台しかなく、売り切れが多く使えない)
- ・1階入口の照明が暗い。施設に入っても暗いイメージがある。
- ・1階ホールなど、冷たい印象がある。まだ、多目的ホールの方が印象は良いので、床を木目にするなど温かみのある、居心地の良い施設にしてほしい。
- ・1階ホールにテーブルを設置するとなった場合に、シルバーの机、椅子がおかれるイメージがある。家具は白いテーブルに赤、青の椅子などカジュアルな明るい色だと楽しい。
- ・今後自由に使えるスペースを設けるならば、そのような情報は学校に伝え広報活動を行ってほしい。

### 【自習室】

- ・集中して学習できる個別学習スペースがほしい。
- ・個別ブースはすぐに埋まってしまう。せっかく来たのに時間の無駄になると困るので数を多く設置するか、代わりの場所(フリースペースや空いてる部屋)を利用したい。
- ・高校では高3用勉強室はあるが高1・2年生用が少なく、帰宅前に勉強するスペースが欲しい。
- ・集中して学習する静かな個別学習スペースもほしいが、友達と教えあったり、軽食とったり、おしゃべりしたりできる音を出しても良い学習・休憩スペースも設けてほしい。

### 【多目的室】

- ・目的が決まった部屋ではなく、フリースペースがあれば楽しそうに使ってみたい。  
(この施設はちょうど学校と駅の間にある)

- ・ダンスなどでも使える部屋が欲しい。音楽をながせ、軽運動に配慮した床が良い。
- ・大人数の全身がうつせる幅の広い大きな鏡が欲しい。(2、3人しか映らない小さい鏡や鏡の間に枠が入って分割される鏡は意味がない)ただし、天井までの高さのある鏡でなくても良い。
- ・ダンス用のバーを設置してほしい。(バレエ、新体操などウォーミングアップで利用したい)
- ・スマホ撮影など考慮した設えが良い。鏡前に撮影用のスタンドがあると便利です。(部屋に奥行きがないと撮影が難しい)

#### 【防音】

- ・防音室が欲しい。
- ・音大に通っている姉は、今までカラオケルームなどを使って練習していたが使いたい。
- ・学校の吹奏学部でも使いたい。パート練習や友達数人での練習など、部屋の大きさはバリエーションが欲しい。部屋数も多くあると良い。

#### 【調理室】

- ・調理室はほとんど使うことはない。利用する場合は非常にハードルが高い。
- ・年一のバレンタインデーなら利用できるかも？
- ・調理室は使う人が限られるので、多様な人が使える部屋にする方が良い。

#### 【会議・打合せ】

- ・高校生は会議室を使わないだろう。

#### 【郷土資料館】

- ・郷土資料館は暗い。
- ・郷土資料館には小学生の頃にみんな一度だけ来ているが、その後來ることがない。
- ・郷土資料館は市民の場所というよりは、学校行事で行く学校の為のスペースという印象がある。今後は市民みんなの施設として市民のリピーターが増える工夫が必要。
- ・郷土資料館は小学生の時にみんなくる場所なので、郷土資料館を入口に、施設の利用者が増え、施設全体のリピーターになるのはありだと思う。
- ・郷土資料館のリピーターを増やすために施設を使ったイベントがあると良いのでは。
- ・郷土資料館の展示内容(質)は今のまままで良いと思う。
- ・クレヨンしんちゃんスタンプラリーなど市民にももっとお知らせした方が良いと思う。市民が知っていて、観光客も知っている形が良い。
- ・郷土資料館に限らず、観光客など一度きりの利用者の為ではなく、市民がリピーターとなってもらえるような施設になってほしい。

#### 【その他】

- ・スポーツできるスペースが欲しい。妹もバレーボールをやっていて練習する場が欲しいと言っていた。

## C グループ(視聴覚センター利用者・粕壁南公民館利用者)

### 【全体】

- ・子どもが使える施設もよいが、シニアの居場所が無くなるのではないかと不安。ボランティア活動をできる場が無くなる。
- ・子どもから大人まで、多世代が一緒に使える魅力のある施設にしてほしい。
- ・閉鎖的な印象にならないよう、色々な室がオープンで中の様子が分かる、活動が外に見える、賑わいのある場を作してほしい。
- ・アトリエ、スタジオ、ラボ(研究室)、スクエア(広場)4つの魅力あるものが全世代で使えるように。
- ・友達を連れてきたい、1度きりでは無く、リピーターになってほしい。

### ○各室・ゾーンの要望

#### 【交流スクエア】

- ・1階の交流スクエア、デジタルコンビニの案はよい。

#### 【自習室】

- ・学生のためだけの自習室ではなく、大人も使える自習室がほしい。
- ・資料の貸し出しや利用がしやすいようにしてほしい。

#### 【和室】

- ・和室は利用率が低いので要らない。シニアは椅子でないと身体が辛い。必要なときに置き畳などを敷けばいい。多目的に利用したい。
- ・教育センターの2階に和室は雰囲気が合わない。誰もが魅力的に思う汎用性の高い室を入れたほうがよい。
- ・一方、個人で持てない空間こそ公共施設に必要という意見もあった。粕壁南公民館では和室はお茶や踊りで利用されている。

#### 【郷土資料館】

- ・郷土資料館のスペースを拡充してほしい、見やすく、入館しやすい雰囲気にしてほしい。

#### 【スタジオ】

- ・スタジオの需要は高い、複数あると嬉しい。
- ・貸し出し料金含め、視聴覚ホールを気軽に使えるようにしてほしい。専門的な機械は扱いきれないため、音響などは誰もが使える簡単な設備にしてほしい。
- ・視聴覚ホールで30～40人程度の合唱の発表をしたい。

#### 【調理室】

- ・事例写真にあった、カフェ風の調理室であればほしい。他の公民館にないものを入れたい。

#### 【多目的室】

- ・粕壁南公民館で合唱をする際には感染症対策のためスペースを空けて広く部屋を使っている。教育センターでは面積が足りないのでは。設備的な面でも感染症対策をしてほしい。
- ・会議室は用途が会議だけにならないよう、多目的室としたい。
- ・多目的室は中ホール程度の防音機能がほしい。

#### 【設備】

- ・授乳室、トイレの充実が必要。

#### 【外構】

- ・南側の道路は車の往来を無くしたほうがよい。
- ・外構に緑が足りない。南側の道路を緑化してほしい、ひと休みできるベンチがあれば尚よい。
- ・駐車場は足りるのか。

#### 【その他】

- ・「センター」という言葉が古い。施設名は公募で決めたい。
- ・交流、スクエア、広場という言葉は親しみがありよい。

#### 【WS へ対する要望】

- ・各室の収容人数を知りたい。
- ・時間があれば施設のなかを見たかった。

### D グループ(地域自治会 1)

#### 【全体】

- ・入りやすい雰囲気の施設になるとよい。建物内の様子がよくわからないため。
- ・人を呼ぶ施設になるとよい。
- ・外壁も変わるとよい。
- ・観光バスが停められるとよい。

#### ○各室・ゾーンの要望

##### 【郷土資料館】

- ・郷土資料館の入口をわかりやすくしてほしい。
- ・郷土資料館の展示内容は良いので、さらに内容を充実させるため博物館にすることも検討してほしい。

##### 【視聴覚ホール】

- ・視聴覚ホールで同窓会などご飲食を伴う集会で使用できるとよい。乾杯程度ではなく。
- ・雨天時の防災訓練で、150 人～200 人弱が参加できるように、視聴覚ホールを使えるとよい。現在は近隣の高校の道場を使用しているが、床にシートを敷く必要があるなど、

制約が多い。

- ・視聴覚ホールは、広く使用したいときにテーブルの移動が面倒。
- ・町会全体が参加する集会の場合は、町会会館以外に集まれる場所がほしい。

#### 【会議・打合せ】

- ・小規模会議室は周辺施設で十分で足りている。町会の会議は各町会の会館で十分。
- ・小規模会議室があってもよいが、低料金で借りられるとよい。

#### 【使い方】

- ・TSUTAYA のような本を読みながらお茶もできるお洒落なブックカフェができるとよい。
- ・マシーントレーニングがあるとよいが、民間企業に貸し出した方がよい。
- ・町会の紹介コーナーがあるとよい。町会の参加者が減っている。紹介の機会や場があると広く知ってもらえるし、町会のイベントごと写真や記録をまとめようという気になる。全部で 198 町会あるのでいくつかのグループに分けて順番に展示してもよい。
- ・中高生の居場所は、利用される確信が持てるならつくってもよいのでは。

#### 【運営】

- ・病児を預かれる施設が設置されるとよい。春日部市内で病後児預かり施設は 4 ヶ所しかなく、各施設で 2～3 人ほどしか病児を預かれない。病児保育事業がより整備されれば、春日部市に住みたいという子育て世代が増えるかもしれない。
- ・簡易な予約システムになるとよい。現在の予約方法もよくわかっていない。

#### 【その他】

- ・「クレヨンしんちゃんミュージアム」をつくってはどうか。プロダクションに協力してもらったほうがよい。市民向けというより、市外からの来訪者やインバウンド需要を意識した施設を設置してもよいのでは。
- ・駅から徒歩 10 分は遠い。駅から徒歩 5 分くらいの場所でないと利用しにくい。
- ・周辺施設と機能が重複している。どんな施設にしたいかを話し合う前に、教育センターの現状や利用率を把握し、施設の廃止も検討するべきではないか。廃墟にならないように、例えば、使用しない階があるなら、そこは閉鎖してもよいのでは。
- ・西口の「春日部市市民活動センター ぽぽら春日部は」及び「東部地域振興ふれあい拠点施設【ふれあいキューブ】」には、催し物があると見に行く。例えば、書道展、エイサー踊り、ドラゴンゲートなど。
- ・【ふれあいキューブ】のホールを借りるには、利用料金が高い。

### E グループ(地域自治会 2)

#### 【全体】

- ・対象建物の近隣利用者のニーズに合った機能とすべきと考える。小学校や女子高の子どもたち、近隣町会の方がメインターゲットになる施設だと思う。

- ・整備後、教育センターとは異なる用途になったことが市民に伝わらないと利用者は増えないと思う。建物外観を明るくしたり、看板を設置するなど、子どもや若い母親が見ても行きたいと思うデザインにすることが必要。広報も大切。
- ・外観は派手にする必要はなく、親しみやすいイメージになると良い。

#### 【多世代交流】

- ・高齢者が家から出るきっかけとなる場ができると良い。気軽に過ごすことができ、コーヒーが飲めたりすると良い。
- ・子どもと高齢者の交流があると地域交流につながる。

### ○各室・ゾーンの要望

#### 【会議・打合せ】

- ・ちょっとした打合せができる会議室があると良い。
- ・利用目的に応じて部屋の大きさを変えられると良い。
- ・気軽に立ち寄り、打合せができる会議室やオープンスペースがあると良い。

#### 【防音】

- ・ダンスができるような防音室はあって良さそう。

#### 【使い方】

- ・アルコールが飲めると良い。
- ・屋外でスケートボードができるようにしてはどうか。（←音の問題あり）
- ・子どもの勉強スペースがあった方が良い。
- ・運動できる部屋を設けるなら、シャワールームもあると使いやすい。
- ・気軽にお茶やお話ができるスペースがあると良い。
- ・ラウンジのようなスペース。コーヒーが飲めたり、自販機があると良い。
- ・小さい子どもが遊べる施設、遊具があると良い。見守りに工夫が必要。
- ・幼児や小学生スペースは安全性を考えると1階が良さそう。
- ・親子3世代交流ができるようなイベントスペース。
- ・昼の要望は年代によって違うと思う。高齢者は昼より、テーブル・椅子の方が座りやすい。
- ・大人と子どもスペースは気になる人もいるから分けた方が良い。
- ・大きな音が出なければ、子どもと高齢者は同じスペースでも良い。見守りにもなる。
- ・ぽぽら春日部4Fのような自由に使えるスペースは良い。
- ・会議室はガラス張りでも問題ない。

#### 【その他】

県鉄道高架建設事務所がなくなったときの使い方も想定しておくことが必要。

## 2. 第2回目ワークショップ記録（令和6年8月18日（日））

### A グループ(小学生・中学生)

#### 【1階】

##### ● 1階なので人を呼び寄せる工夫をする

- ・粕壁小が近く、校長先生がけん玉の授業をしているので、交流スペースで授業をしたらい。 (≡地域の出張イベント) (小)
- ・外壁のガラスパーテーションの範囲を広げて外の人からより見えやすくする。(小)
- ・1階はBGMを流し、賑やかさを出す。(小)
- ・1階の赤ちゃんの駅の内装デザインをクレヨンしんちゃんにして、ここに立ち寄りたくなる、話題になる仕掛けをつくる。(小)
- ・外観が入りづらいので、クレヨンしんちゃんの銅像を入口屋外に設置するなど、気づかせたり、人を呼び寄せたりするものを屋外に設置する。(小)
- ・クレヨンしんちゃんのグッズ販売などイベントを行うスペースに使う。(小)
- ・自販機コーナーには飲み物、お菓子以外にもおにぎりなどの売店があったらいい。(補食ぐらいの食事を望んでいるよう) (小・中)
- ・郷土資料館が暗いのもっと中が見えるようにして開かなくてよいので光を入れて明るくする。(小)
- ・郷土資料館はスペースを広げて展示物を増やし内容を充実させる。(小)  
(電話の展示品が面白かったのに、数が少なく見学の人にみんなで使いづらかった)

##### ● あそび広場について

- ・小学生は中高生のスペースには邪魔になりそうで気後れするので利用しづらい。あそび広場の方を使うことになると思う。(小)
- ・小さな子がいることは小学生としては違和感がない。小さな子とも一緒に遊べるのでよい。(小)
- ・オセロやジェンガなど室内遊びのおもちゃが用意されているとよい。(中)
- ・素足で遊べる場所もあってよいと思う。(小) 遊びでは素足はない。(中)

#### 【2階】

- ・屋外で遊べる場所が欲しい。屋外テラスで鬼ごっこや走って遊べたら良い。(小)
- ・和室は畳を固定せずに床を取り外せるカーペット等にして使用用途を広げる。(小)
- ・ダンスの習い事は公民館でやっていたりするので、同じように使えたらよい。(小)
- ・ホールで映画を上映し、チラシは1階などに掲示してはどうか。(小)

#### 【3階】

- ・高校生がいても抵抗感はない。(中) 邪魔になるので入らない。(小)
- ・「ぐーかす」では小学生が多いので中学生が使えるようなフリースペース(友達と集まって話したり軽食したり、勉強を教え合ったりする)が欲しい。個別のブースもあってよいがフリースペースが特に欲しい。(中)

- ・「ぐーかす」は座れる椅子が少ないので地べたで遊んでいる子もいる。自由に移動できる椅子などを充実した方がよい。(小)
- ・中高生のスペースには Free Wi-Fi が必要。(中)
- ・音楽スタジオはグループ利用だけでなく、個人ブースのように使えたらよい。バンドはまだやっている人はいない。習い事で楽器はやっている人がいる。(中)

#### 【その他】

- ・特に小学生はスマホを持っていないので、連絡用に公衆電話は必要。(小)
- ・1泊など災害時にもそのままとどまれる避難場所があったら良い。多目的室などがよいのでは。(小)
- ・プールがあったら涼しくなれてよいな。(小)
- ・外観のデザインも変えられるならもっと親しみやすいほうが良いと思う。(小)

### B グループ(高校生)

#### 【学習室・こどもまんなか広場について】

- ・子どもまんなか広場やキャレルデスクのある静かな学習室は使ってみたい。
- ・子どもまんなか広場などは韭崎写真のようなオシャレな雰囲気にしてほしい。  
(印象が暗いので明るくしてほしい)
- ・静かな学習室は 50 席程度あると良い。(図書館の学習室はすぐに埋まってしまう。)
- ・部屋の前に誰でも使えるとわかるサイン(看板)が欲しい。
- ・こどもまんなか広場(飲食・休憩スペース)と中高生静かな学習室は隣接が良い。また自販機はこどもまんなか広場(飲食・休憩スペース)に設けてほしい。
- ・こどもまんなか広場と中高生静かな学習室間の壁は、防音ガラスパーティション(ブラインド付)が良い。(壁で囲った閉鎖的な空間ではない方がよい)  
※広場と学習室間は、隣のおしゃべりの声が聞こえたり、楽し気な様子が見えたりすると気が散ってしまうので、ガラスパーティションではない方がよいという意見もあったが、キャレルデスクで周辺が見えず、防音 GP で音対策がされていれば問題ないと結論が出た。
- ・ガラスパーティションは明るいイメージがあり、中の様子が見えてよい。
- ・2~4 人用テーブルをくっつけて使いたい。(少人数でも利用可能が良い)
- ・勉強はカウンターではなくキャレルデスクでしたい。カウンターは空いていれば使おうが一つ空きで間隔をおきたい。
- ・グループ学習室はあまり使わない。代わりに自販機・水廻りスペースがあると嬉しい。
- ・自販機は種類多く、品切れにならない台数がほしい。自販機は軽食(JR 駅にあるお菓子の自販機)が良い。(自販機があればウォーターサーバー不要)
- ・学習室に参考書などがあると良い。(個人のレベルに合わせて用意するのは、冊数・スペースを考慮すると難しいのではないかと説明し不要という結果になった)
- ・学生は荷物が多く重いので、人にぶつからないようにゆったりした通路幅、個人スペースが欲しい。(川本学習室写真程度)
- ・学習室に音の出ないデジタル時計が欲しい。(問題解く時間を測ったりする)また、ど

ここからでも見える位置に複数設置するかキャレデスクにほしい。(誘惑に負けるので携帯は触らないようにしている)

●その他

- ・和室はあまり使わない。(茶道部は学校に設備がある)
- ・屋上テラスについては何をするのか。(縄跳び?などでの利用イメージが難しい)
- ・今後3階に学習室などを設ける場合、EVの存在がわかりにくいのでサイン等でわかるようにしてほしい。
- ・トイレの中に荷物が置ける棚、場所が欲しい。(フック1個では耐荷重不足。壊れそう)  
※荷物が置ける広いライニング棚などがあると良い。(W150 ライニング使えない)
- ・トイレの手を拭くのはジェットではなく紙が良い。
- ・無料のウォーターサーバー・キッチンの子育て世代が利用できるように1階遊び広場に必要なのではないか。
- ・スタジオは利用料金がかかるなら設備をきちんとそろえてほしい。またスタジオはダンス・合唱・楽器に利用と書いてあるが、合唱・楽器に使用用途を振り切り、ダンスは多目的室で行うように明確にした方が良いのではないか。

C グループ(視聴覚センター利用者・粕壁南公民館利用者)

【1階】

- ・交流スクエアは、すべての世代が利用できるように工夫してほしい。幼児とその親を対象とした「あそびのひろば」もよいが、使用できる世代を限定せずだれでも利用できる居場所としてほしい。幼児と高齢者とのつながりの場、賑わい創出の場としても期待したい。
- ・鉄道高架建設事務所の場所の将来像について。町内会や地域のグループの集まりの場などで、活発な活動の様子が外部ににじみ出ることでもちの賑わいにつながるようになるとよい。将来の検討項目として念頭に入れおいてほしい。
- ・ストリートピアノなどを設けてはどうか。ふらっと立ち寄れる場所に。
- ・1階は入りづらく、暗いイメージ。空調や照明など工夫して明るいイメージに。

【2階】

- ・和室について。畳は赤ちゃんの利用にも適しているので畳の設えはよい。椅子の利用も可能な多目的利用の場として欲しい。
- ・スタジオは十分な広さが欲しい。30人程で合唱の練習に利用したい。
- ・多目的室はピアノが弾けるようにしてほしい。
- ・ホールに近いエリアにコンサートや発表会の事前練習の場があるとよい。音が出せる多目的室エリアを近接させてはどうか。ホールと遠い場所は、静かな会議室エリアとすることでメリハリがつくのでは。
- ・音が使用できる場所を大(バンド)、中(ピアノ)、小(合唱)など明確にし、利用しやすいように示してほしい。

### 【3階】

- ・近隣施設の中高生の居場所はどこも混んでいて、利用できないことも多いと聞く。「中高生の居場所」を設けるのはよい。
- ・「大人の学習室」を別に設ける必要はないが、「中高生の居場所」の利用対象を中高生に限定するのではなく、すべての世代が利用できるようにするのはどうか。平日の日中など、中高生が利用しない時間帯は高齢者などが利用できるようにすることで利用率も上がり、賑わいにつながる。
- ・個別学習ブースだけでなく、大テーブルなど様々な学習の場を設けてはどうか。

### 【外構・その他】

- ・2階の屋上スペースをみどり豊富な庭園とすることは、だれでも自由に利用でき、集える「外部の居場所」となるのでよい。
- ・裏の道路は緑が無く、殺風景でさみしい。みどり豊富な場所としてほしい。
- ・みどりが多く魅力的な建物としたい。
- ・きちんと利用できる wi-fi 環境を整えてほしい。(容量や個人情報保護など)
- ・予約が必要な室ばかりだと、利用者が限定されるし、ふらっと立ち寄ることも難しい。予約なしで、個人でもグループでも利用できる場所があるとよい。大人の居場所として。
- ・だれでも佇める場所もよいが、防犯も気になる。魅力ある場所づくりで、多くの人が集まりお互いの目で防犯につなげていくことが理想。
- ・使用料も気軽に使えるように考慮してほしい。
- ・館名についても、公募やネーミングライツの仕組みを検討してはどうか。

## D グループ(地域自治会1)

### 【全体】

- ・エントランスホールの階段で直接アクセスできる2階に若者スペースを設ける方が、賑わいが出るのではないかと。高齢者は3階へはエレベーターでアクセスすることになると思うので、3階を大人(高齢者)のスペースにするのがよいのでは。
- ・どんな部屋を設けるかを話し合う前に、施設の廃止や、民間事業者を入れることをまず考えるべきではないか。
- ・施設利用者、ターゲットをよく検討して明確にすることが重要。
- ・施設を再整備する目的をはっきりとさせた方がよい。

### 【各室・ゾーンの要望】

#### ●郷土資料館

- ・拡充して博物館にした方がよい。市長の判断によると思うが。

#### ●視聴覚ホール

- ・視聴覚ホールでの飲食をフリーにしてほしい。
- 会議・打合せ
  - ・会議室は机と椅子の配置を変えることが多いので、机や椅子の収納場所が近くにあるとよい。
- 便利スペース
  - ・コピー機、印刷機スペースがあるとよい。
- フリースペース
  - ・「ぽぽら春日部」の交流・ミーティングスペースが、利用者が多くてスペースが足りていない。朝 9 時から夜の 9 時まで、多くの学生や成人が利用している。開設当初は飲み物だけ認められていたが、勉強や作業の合間に食事を摂りたいという意見があり、受付前のスペースのみ、軽食の飲食ができるようになったとのこと。
  - ・「ぽぽら春日部」の所長さんとフリースペースの必要性について話してみしてほしい。足りている部屋をつくってももったいない。
- 水廻り
  - ・交流スクエアにキッチンを設けるなら、現在の学習情報サロンに元々厨房があるので、そこを生かした方がよいのでは。既に水廻りがあるのでもったいない。
  - ・キッチンを設置する場合は火傷などに配慮し、安全性が保たれるようにしてほしい。
- スタジオ
  - ・防音室は安い利用料にして民間施設よりも利用しやすいようにするとよい。
  - ・民間のダンス教室やピアノ教室に入れたら、宣伝を一生懸命やるので、施設が盛り上がるのでは。
- 和室
  - ・近隣の火事や水害などで一時的に避難者を受け入れることを考えると、和室は有効だと思う。

#### 【運営・使い方】

- ・運用や運営時間を検討すべき。(遅くまでやらないと使われない)
- ・歯医者、床屋、レストラン、お菓子屋など、小規模な商売が将来できるスペースや起業家支援のスペースがあるとよい。公共施設では低家賃にできるメリットがある。
- ・将来どんな変化にも対応できるようにフリースペースを多くとっておくとよいのでは。

#### 【その他】

- ・教育センターという名前がイマイチ。変えた方がよい。
- ・学校の授業で一度ではなく定期的に施設を利用させてはどうか。
- ・エントランスホールのガラス屋根が、夏は暑く、冬は寒い。
- ・トイレを洋式に変えてほしい。

## E グループ(地域自治会 2)

### 【1 階】

- ・1 階はエントランスなので、にぎやかさがあって良い。
- ・1 階はスペースが限られているので、子どものスペースと高齢者のスペースを入れるには狭いのではないかな。
- ・みんなの居場所は動線となる場所もあるため、小人数しか滞在することができないのではないかな。高齢者の居場所を確保できるか懸念がある。
- ・交流キッチンがある場所は、施設のエントランス空間であり、キッチンの利用イメージが沸かない。この場所への設置は適さないと思う。現状は選挙の投票所として1階を使用しているので、そのことも考慮する必要がある。
- ・郷土資料館を他のフロアに移動すれば、みんなの居場所を広げられるのではないかな。
- ・既存の郷土資料館は狭いとおもう。スペースを広げられないかな。
- ・既存の郷土資料館は照明が暗く、入りづらい。展示も工夫が必要。
- ・既存施設の利用者で、1階の教育情報サロンで、絵画や写真の展示を行っている人がいる。改修後もそのような利用ができる場所を施設内で確保すべき。

### 【2 階】

- ・貸会議室があるので、しっかりした給湯スペースが必要。
- ・室内でプロジェクター利用する際に、部屋を暗くできるように暗幕などの設置が必要。
- ・2階にもお茶が飲めるようなスペースがあると良い。

### 【3 階】

- ・スタジオは他の利用者に配慮し、防音対策をしっかり行う必要がある。

### 【外部】

- ・屋上のテラス利用や緑化は良いと思う。

### 【その他】

- ・館名を公募するなど、親しみやすい施設名称とする必要がある。
- ・浮浪者等の対策を検討して頂きたい。
- ・空調の効きが良くないので改善してほしい。